

I 地域における生活支援体制の構築

1 誰もが安心できる地域づくりと市町村社協の経営・運営支援

全道新任社協職員研修会、全道市町村社協事務局長連絡会議、コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修、生活支援コーディネーター連絡会議、地域共生社会推進研究協議会等については、集合形式と一部オンラインを併用しながら実施し、市町村社協や関係機関などに対し「地域共生社会」等をテーマにした実践等について共有することが出来た。

地区事務所においては市町村社協への巡回支援を延べ305回実施し、市町村社協が抱える喫緊の課題を集約し、全道の市町村社協の経営課題に対する各般の対応について情報提供等を行った。

新型コロナウイルス感染症下、緊急の対応としてコロナ禍における社協経営の課題と対応等にかかわる情報交換や最新の制度動向を学ぶ機会の確保として、オンラインにより市町村社協事務局長等向けの「社協活動WEB講座」を開催した。

(1) 市町村社協の経営・運営支援

① 地域部会の運営

(ア) 正副部会長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月25日発出 5月29日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・道社協評議員候補者の選任について ・令和元年度市町村社協関係事業報告について ・令和2年度市町村社協関係事業のポイントについて ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の実施状況について
2	【オンライン開催】 1月29日	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域部会役員の選任について ・道社協理事・評議員・監事候補者の選任について ・関係団体役員等の選任について ・令和2年度市町村社協関係事業実施状況について ・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について ・令和3年度市町村社協関係事業（案）について

(イ) 幹事会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月25日発出 5月29日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・道社協評議員候補者の選任について ・令和元年度市町村社協関係事業報告について ・令和2年度市町村社協関係事業のポイントについて ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）の実施状況について
2	【オンライン開催】 1月29日	11名	<ul style="list-style-type: none"> ・地域部会役員の選任について ・道社協理事・評議員・監事候補者の選任について ・関係団体役員等の選任について ・令和2年度市町村社協関係事業実施状況について ・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について ・令和3年度市町村社協関係事業（案）について

(ウ) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 1月29日	23名	<ul style="list-style-type: none"> ・道社協理事・評議員・監事候補者の選任について ・関係団体役員等の選任について ・令和2年度市町村社協関係事業実施状況について ・自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」における要望活動について ・令和3年度市町村社協関係事業（案）について

② 全道市町村社協会長・事務局長研究協議会の開催

【6月10日、11日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

③ 全道市町村社協事務局長連絡会議の開催

と き 令和2年9月23日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 98名

- 内 容
- ・説明1「道社協事業重点課題および今後の方向性について」
説明 道社協副局長
 - ・説明2「コロナ禍における社協活動について」
説明 道社協事務局次長
 - ・実践発表・協議「地域共生社会実現に向けた包括的支援体制の整備について
～小地域福祉活動の重要性～」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課長
発表 伊藤 康博（苫小牧市社協事務局長）
菊井 孝之（妹背牛町社協事務局長）
コメンテーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授）
 - ・講義「日常生活自立支援事業指揮監督者の役割について」
講師 道社協権利擁護推進部権利擁護課長

④ 管内社協会長・事務局長会議の開催【別表Ⅰ－１－①】

⑤ 地区別課題対応会議の開催【別表Ⅰ－１－①】

⑥ 市町村社協予算・運営等に係る要望活動の実施

自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」（令和2年11月24日開催）にて、要望書を提出した。

⑦ 市町村社協支援事業中期計画（令和元年度～令和3年度）の推進

⑧ 市町村社協関係事業検討委員会の開催

回数	と き、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 7月29日	5名	・本委員会における検討内容等について ・道内市町村社協における小地域福祉活動の実施状況について ・小地域福祉活動の手引き改訂版骨子について ・今後の検討内容、日程について
2	【オンライン開催】 9月16日	4名	・小地域福祉活動の手引き改訂版素案について ・今後の検討内容、日程について
3	【オンライン開催】 10月26日	5名	・小地域福祉活動の手引き改訂版素案について ・今後の検討内容、日程について
4	【オンライン開催】 12月9日	4名	・小地域福祉活動の手引き改訂版素案について ・発行に向けたスケジュールについて

⑨ 北海道町村会と地域部会の懇談会の開催

【9月1日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(2) 人材育成支援

① 全道新任社協会長・事務局長研修会の開催

【6月10日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

② 全道新任社協職員研修会の開催

と き 令和2年11月11日、12日

ところ 札幌市 北海道自治労会館

参加者 15名

内 容

- 〔1日目〕
- ・講義「社会福祉協議会を理解する1～社会福祉の動向、社協の目的と基本的役割～」
講師 道社協事務局次長・地域福祉部長
 - ・講義・演習「社協職員としてのすこやかマナー研修」
講師 瀬川 弘絵（株式会社S. PLANE T代表取締役）
 - ・講義「社会福祉協議会を理解する2～社協の具体的事業、活動の全体像～」
講師 道社協地域福祉部地域福祉課長
 - ・講義・演習「元気に働くためのストレスマネジメント」
講師 高田 豊（株式会社アムリプラザ企画プランナー）

〔2日目〕

- ・説明「共同募金会の役割について」
説明 大作 樹立（北海道共同募金会主任）

- ・実践報告「道内市町村社協の実践1～小地域福祉活動に焦点を当てて～」
報告 小笠原靖浩（森町社協主任）
 - ・実践報告「道内市町村社協の実践2～ボランティアセンターの取組みに焦点を当てて～」
報告 古川 芽生（士別市社協地域福祉係主事）
 - ・演習「地域から信頼される社協職員になるために」
進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事
- ③ コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修の開催
- と き 令和2年9月7日、8日
- ところ 札幌市 かでる2. 7
- 参加者 30名
- 内 容 [1日目]
- ・基調説明「社協を巡る動向とCSWについて」
説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事
 - ・講義「CSWのプロセスとその特徴～個別支援と地域支援との関係から～」
 - ・講義・事例紹介「地域のアセスメントについて①」
 - ・演習「地域のアセスメントについて②」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
 - ・事例紹介「市民がきづく福祉でまちづくり」
紹介 太田 圭祐（登別市社協地域福祉コーディネーター）
- [2日目]
- ・講義「CSWにおける地域支援の展開①」
 - ・実践報告「CSWにおける地域支援の展開②」
 - ・演習「CSWの地域支援におけるプランニング」
講師 畑 亮輔（北星学園大学社会福祉学部准教授）
 - ・実践報告「生活支援コーディネーターによる住民と専門職のネットワークづくりの実践～領域を限定しない（高齢・障がい・児童）専門職との連携～」
報告 小山 祐司（旭川市社協地域福祉課生活支援体制整備事業担当主事）
- ④ 地域に理解され支持される社協づくり研修の開催【別表Ⅰ－1－②】
- ⑤ 社協活動WEB講座の開催

回数	と き、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 1月28日	15アカウント (15名)	グループ討議「コロナ禍における各市町村社協経営・事業展開」 進行 道社協地域福祉部地域福祉課長
2	【オンライン開催】 2月10日	34アカウント (44名)	講義「重層的支援体制整備事業のあらましと活用について」 講師 高橋 良太（全社協地域福祉部長）
3	【オンライン開催】 3月 5日	22アカウント (35名)	講義「コロナ禍における介護保険事業経営について」 講師 瀬戸 雅嗣（社会福祉法人栄和会常務理事・総合施設長）

(3) 小地域福祉活動の推進

- ① 北海道内社会福祉協議会の取組み事例集（道社連協との協働）の発行
令和3年3月発行（道社協ホームページにおいて公開）
- ② 地域支え合い活動推進セミナーの開催
【14地区で開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ③ 小地域福祉活動の手引き（平成25年発行の改訂版）の発行
令和3年3月発行（300部発行）
- ④ 生活支援コーディネーター連絡会議の開催
【オンライン開催】
と き 令和2年12月14日
参加者 51アカウント（70名）
内 容 ・実践発表「コロナ禍における支え合い活動の工夫について」
発表 工藤 順也（石狩市社協地域支援係長）
・実践発表「地域住民参加による移動支援の仕組みづくりとその展開について」
発表 脇原 康誠（清水町社協主事）
・グループ討議「今後の生活支援コーディネーター活動の展開について」

進行 道社協地域福祉部地域福祉課主事
講師 齋藤 征人（北海道教育大学函館校准教授）

⑤ 地域共生社会推進研究協議会の開催

【オンライン開催】

と き 令和3年2月1日

参加者 45アカウント（110名）

内 容 テーマ「地域共生社会実現に向けた包括的支援体制づくり～市町村社協の多様な実践のアプローチに焦点を当てて～」

・基調講演「地域共生社会実現に向けた包括的支援体制づくりについて」

講師 原田 正樹（日本福祉大学副学長・社会福祉学部教授）

・実践発表・全体協議「地域共生社会実現に向けた包括的支援体制づくりについて～市町村社協の取組みを中心に多様な実践のアプローチを知る～」

コーディネーター（進行） 道社協地域福祉部地域福祉課長

発表 大岡 恵子（更別村社協生活支援コーディネーター）

榊竹 文浩（富良野市社協地域支援課主任）

喜多 泰文（富良野市社協地域支援課主任）

笹川 和哉（本別町社協地域福祉活動推進部門管理者）

コメンテーター 岡田 直人（北星学園大学社会福祉学部教授・道社協令和2年度市町村社協関係事業検討委員会委員長）

⑥ 新地域支援事業北海道協議体（北海道、さわか福財団、道社協）への参画

回数	とき、ところ	対応者	内 容
1	6月30日 札幌市 TKPビジネスセンター	道社協地域福祉部地域福祉課長、地域福祉部地域福祉課主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力・連携の検討について
2	9月14日 札幌市 TKPビジネスセンター	道社協地域福祉部地域福祉課長、地域福祉部地域福祉課主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力・連携の検討について
3	1月21日 札幌市 TKPビジネスセンター	道社協地域福祉部地域福祉課長、地域福祉部地域福祉課主事	・三者の情報交換、事業の進捗状況等について ・協力・連携の検討について

（４） 地域福祉実践計画の推進

① 地域福祉実践計画策定支援事業の実施

指定社協 音更町社協

② 道社協ホームページでの地域福祉実践計画策定に関する情報の提供

<http://www.dosyakyo-chiiki.jp/keikaku/>

（５） 情報提供・普及啓発活動の実施

① 情報の収集と提供

（ア） 「市町村社協基礎調査」による市町村社協情報の収集と提供

（イ） 市町村社協巡回支援による情報の収集と提供【別表Ⅰ－１－③】

内容 ・市町村社協個別課題に関する情報の収集と対応

・市町村社協活動事例等に関する情報の収集と提供

・その他地域福祉諸制度・計画に関する情報の収集と提供

（ウ） 本部による個別市町村社協支援（講師等）の実施【別表Ⅰ－１－④】

② 広報紙、キャラクター等による市町村社協活動の普及啓発

（ア） 道社協HP「あなたのまちの社協活動」による道内全市町村社協の広報紙紹介

<http://www.dosyakyo-chiiki.jp/>

（６） 関係機関・団体等との連携

① 北海道市町村社会福祉協議会長会への運営協力

② 北海道社協職員連絡協議会への運営協力

③ 北海道ホームヘルプサービス協議会への運営協力

④ 北海道地域包括・在宅介護支援センター協議会への運営協力

⑤ 地区福祉団体の運営協力

（ア） 各団体行事、研修、会議等の事業協力

老人クラブ連合会、民生委員児童委員連盟、身体障害者福祉協会、共同募金会、その他地区事務所が事務を担う団体等の事業協力を行った。

【別表Ⅰ－１－①】管内社協会長・事務局長会議、地区別課題対応会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【書面開催】 7月3日発出 8月3日承認	—	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和元年度地区事務所事業報告 ・令和2年度地区事務所事業計画
	【書面開催】 11月16日発出 12月11日承認	—	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度石狩地区事務所事業中間報告 ・令和3年度市町村社協支援関係事業進め方について
	【オンライン開催】 3月23日	8名	〔事務局長会議〕 ・令和2年度石狩地区事務所事業中間報告 ・令和3年度市町村社協関係事業 ・各市町村社協事業実施状況について
渡島	【書面開催】 6月2日発出	—	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度事業計画(案)市町村社協事業関係抜粋について ・令和2年度渡島地区事務所事業概要について ・令和2年度渡島管内市町村社会福祉協議会事業概要について ・道社協における6月以降の事業実施にかかる基本的な考え方について
	【書面開催】 3月30日発出	—	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度道社協渡島地区事務所事業実施状況について ・令和3年度道社協事業計画(案)について ・令和3年度道社協渡島地区事務所事業計画の概要について
檜山	6月3日 江差町 江差町地域振興センター	11名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・災害ボランティア設置・運営訓練の概要について 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・檜山地区事務所事業について ・各町新規事業・重点事業について
	【オンライン開催】 3月18日	12名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度事業実施報告について ・各町関連団体事業について ・地区事務所の事業について ・各町社協の動きについて
後志	【書面開催】 4月17日発出 4月24日承認	—	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和元年度事業報告について ・令和元年度収支決算報告について ・令和元年度度会計監査報告について ・令和2年度事業計画(案)について ・令和2年度収支予算(案)について
空知	【書面開催】 4月24日発出	—	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・実践発表「長沼町社会福祉協議会の活動」 ・説明「権利擁護体制の構築に向けて」 ・情報提供「管内各市町村社協における新規事業・重点事業」
	3月16日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	48名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・社協連協における2年度実施事業及び3年度事業計画(案)について ・権利擁護体制の構築について ・3年度重点事業・新規事業・課題 ・意見交換・情報交換
上川	【中央部】 7月17日 旭川市 上川合同庁舎	8名	〔第1回ブロック別事務局長会議〕 ・令和元年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和2年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について(情報交換)
	【富良野沿線部】 7月22日 富良野市	6名	

	富良野市地域福祉センターいちい		
	【北部】 7月30日 音威子府村 福祉交流拠点地域複合施設ときわ	7名	
	8月11日 旭川市 上川合同庁舎	44名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和元年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和2年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【書面開催】 12月1日発出 12月9日承認	—	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・道社協地域部会代議員、幹事及び道社協理事・評議員候補者の（3・4年度）の選出について
	【北部】 2月15日 名寄市 総合福祉センター	9名	〔第2回ブロック別事務局長会議〕 ・令和2元年度道社協上川地区事務所事業報告について ・令和3年度道社協上川地区事務所事業計画等について ・市町村社協運営・事業推進にかかる諸課題について（情報交換）
	【富良野沿線部】 2月24日 富良野市 富良野市地域福祉センターいちい	6名	
	【中央部】 2月26日 旭川市 上川合同庁舎	7名	
	3月2日 旭川市	—	〔第3回会長・事務局長会議〕 天候不良により中止
留萌	7月3日 苫前町 とままえ温泉 ふわっと	16名	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和元年度留萌地区事務所事業実施報告について ・令和2年度留萌地区事務所事業計画について ・令和2年度各市町村社協新規事業・重点事業について
	3月5日 羽幌町 はぼろ温泉サンセットプラザ	15名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度留萌地区事務所事業実施状況について ・令和3年度道社協事計画（案）市町村社協関係事業について
	【オンライン開催】 3月17日	10名	〔第1回事務局長会議／災害ボランティア組織連携会議〕 ・行政説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 講師 窪田 太一（北海道総務部危機対策局危機対策課主任） ・災害ボランティア説明・情報提供「大規模災害における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティアセンター設置・運営の有効性について」 講師 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・NPO情報提供「新型コロナウイルスの感染が懸念される状況における被災者・被災地支援活動指針～三者連携による支援活動目指して～」 講師 辻川 実（北の国災害サポートチーム副代表） ・情報交換、全体共有
宗谷	【書面審議】 5月13日発出 5月21日承認	—	〔第1回会長・事務局長会議〕 ・令和元年度地区事務所事業報告 ・令和2年度地区事務所事業計画
	3月10日 稚内市 稚内グランドホテル	11名	〔第2回会長・事務局長会議〕 ・令和2年度地区事務所事業経過報告 ・令和3年度地区事務所事業計画（案）
網走	【書面開催】	—	〔第1回会長・事務局長会議〕

	6月12日発出 6月26日承認		<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告及び決算報告／監査報告について ・令和2年度事業計画及び収支予算（案）について
	【書面開催】 2月19日発出 2月26日承認	—	[第2回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年事業中間報告について ・令和2年度収支決算見込報告について ・令和3年度事業計画(案)について ・令和3年度収支予算(案)について
胆振	【書面審議】 9月9日発出 9月23日承認	—	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告/令和元年度会計収支決算報告 ・令和元年度監査報告 ・令和2年度事業計画（案） ・令和2年度会計収支予算（案） ・役員改選
	【書面審議】 5月26日発出 6月2日承認	—	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告及び決算報告／監査報告について ・令和2年度事業計画及び予算（案）について ・令和2年度道社協及び地区事務所主要会議・事業予定について ・市町村社協支援事業関係について
	12月3日 新ひだか町 新ひだか町公民館	—	[第2回会長・事務局長会議]（日高地区災害ボランティア組織連携会議） <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響により延期
日高	1月19日 新ひだか町 新ひだか町社協	7名	[第1回社協事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・社協関係事業について ・地区事務所関係事業について ・意見交換・情報共有 ①働き方改革関連法に伴う体制整備の進捗状況について ②コロナ禍における社協の運営状況や事業実施状況について ③会議・研修等におけるオンライン環境について
	3月16日 新ひだか町 新ひだか町社協	13名	[第2回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業報告及び収支決算見込みについて ・令和3年度事業計画（案）及び収支予算（案）について ・令和3年度道社協及び地区事務所主要会議・事業予定について ・任期満了に伴う役員改選に向けて ・意見交換 ・情報共有
	【書面審議】 6月3日発出 6月12日承認	—	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業経過報告について ・令和元年度収支決算について ・令和元年度事業会計監査報告について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度収支予算（案）について
十勝	10月16日 帯広市 よつ葉アリーナ十勝	70名	[第2回会長・事務局長会議]（災害ボランティア組織連携会議） <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティア受入体制の整備にについて ・大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築 ・新型コロナウイルス感染が懸念される状況における災害ボランティアセンターの設置・運営等について ・新型コロナウイルス感染が懸念される状況における災害ボランティア・NPO等の災害対応ガイドラインについて
釧路	【書面開催】 4月17日発出 4月24日承認	—	[第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・会長補選について ・2019年度事業報告、収支決算報告について ・2019年度会計監査報告について ・令和2年度事業計画、収支予算について ・令和2年度研修計画について

			<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度道社協事業について ・釧路地区社会福祉協議会職員連絡協議会会則（会費基準）について
	7月9日 中標津町 ホテルマルエー温泉 俵橋	26名	[地区別課題対応会議] <ul style="list-style-type: none"> ・講演「権利擁護について」 講師 猪原 健弘（なかしべつ法律事務所弁護士） ・情報交換「根室・釧路地区におけるコロナ対策について」
	7月9日 中標津町 ホテルマルエー温泉 俵橋	14名	[第2回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業推進状況報告 ・今後の研修計画
	10月27日 釧路市 生涯学習センター	12名	[社協事務局長等研修] <ul style="list-style-type: none"> ・講義①「釧路市における子ども・子育て支援事業の展開」 講師 三富 尚孝（釧路市こども保健部次長（こども育成課長兼務）） ・講義②「釧路地区における子ども・子育て支援事業の展開」 講師 五代儀昌哉（北海道釧路総合振興局保健福祉部社会福祉課 子ども・子育て支援係係長）
	10月27日 釧路市 生涯学習センター	7名	[第1回社協事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・各課題協議について ・令和3年度事業展開へむけて（情報交換）
	【書面開催】 12月10日発出 12月18日承認	17名	[第3回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業経過報告及び収支決算見込みについて ・今後の研修計画等について ・令和3年度事業計画及び収支予算について ・令和3年度道社協事業について
	3月11日 釧路市 生涯学習センター	6名	[第2回社協事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度事業展開へむけて ・各課題協議・情報交換
根室	7月9日、10日 中標津町 ホテルマルエー温泉 俵橋	10名	[地区別課題対応会議] <ul style="list-style-type: none"> ・講演「権利擁護について」 講師 猪原 健弘（なかしべつ法律事務所弁護士） [第1回会長・事務局長会議] <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度根室地区事務所事業実施計画について ・根室地区社会福祉協議会連絡協議会について ・情報交換

【別表Ⅰ－１－②】地域に理解され支持される社協づくり研修の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	【オンライン開催】 2月25日	15名	・報告「コロナ禍における地域福祉活動について」 報告 坂本 大輔（登別市社協地域福祉課長） ・情報交換「コロナ禍での地域福祉活動等」
渡島	10月30日 七飯町 七飯町文化センター	60名	・説明「今後の社会福祉協議会の在り方と役職員の役割について」 説明 道社協地域福祉部地域福祉課長
檜山	11月10日 江差町 地域振興センター	19名	・講義「社会福祉協議会の充実を図る」 講師 祐川 尚素（シナジーワーク・プランニングセンター長）
空知	9月18日 岩見沢市 岩見沢市文化センター まなみーる	36名	・講義「羊蹄山麓8町村における権利擁護体制について」 講師 駒田 拓朗（京極町社協事務局次長） ・講義「社協の歴史と住民に期待される社協像」 講師 白戸 一秀（北海道地域福祉学会監事）
上川	10月5日 旭川市 上川合同庁舎	24名	〔第1回地域に理解され支持される社協づくり研修（社協職員研修）〕 ・講義「働き方改革の取り組みについて」 講師 中川 康弘（北海道働き方改革推進支援センター・社会保険労務士） ・個別相談（北海道働き方改革推進支援センター・社会保険労務士）
留萌	10月30日 小平町 小平町文化交流センター	26名	・講義「働き方改革関連法への対応について」 講師 望月 英詞（北海道働き方改革推進支援センター専門コンサルタント・社会保険労務士） ・質疑応答
宗谷	10月30日 稚内市 総合文化センター	12名	情報交換会「権利擁護と成年後見事業の現状とこれから」
網走	3月5日 網走市 文化・交流センター	35名	・講義「働き方関連法案に関する社会福祉協議会の諸対応について」 （オホーツク管内市町村社会福祉協議会連絡協議会会長・事務局長研修会） 講師 沢田 寿晴（社会保険労務士法人WORK i d代表社員）
胆振	11月6日 室蘭市 室蘭プリンスホテル	11名	・講義①「働き方改革全般について」 ・講義②「同一労働・同一賃金ガイドラインについて」 講師 根岸 暢子（根岸社会保険労務士事務所所長） ・事前アンケートによる事前相談 ・質疑応答
日高	7月29日 新ひだか町 新ひだか町社協	16名	・講義「働き方改革関連法改正に伴う社協の対応について～Part 2～」 講師 後藤 和之（後藤社会保険労務士事務所代表） ・事前アンケートによる質疑応答・情報交換
釧路	6月12日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	11名	〔第1回地域に理解され支持される社協づくり研修（社協職員研修）〕 ・講義「今こそ社協をアピールしよう！広報はいかにあるべきか」 講師 星 匠（株式会社釧路新聞社代表取締役社長） ・先進地域福祉活動視察研修報告 報告 赤間 諭（釧路市社協在宅福祉課地域包括支援係長）（書面報告） 櫻田 直樹（弟子屈町社協主事）
	2月26日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	7名	〔第2回地域に理解され支持される社協づくり研修（社協職員研修）〕 ・講義「『いのち』を守る社協のしごと、広報でいかにアピールするか！」 講師 星 匠（株式会社釧路新聞社代表取締役社長）

【別表Ⅰ－１－③】市町村社協巡回支援による情報の収集と提供

地区	訪問回数 (延べ回数)	訪問市町村
石狩	2	千歳市、恵庭市
渡島	15	函館市、北斗市、松前町、福島町、知内町、木古内町、森町
檜山	15	江差町、上ノ国町、厚沢部町、乙部町、せたな町、今金町
後志	28	黒松内町、蘭越町、ニセコ町、真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、倶知安町、小樽市、島牧村、寿都町、共和町、岩内町、泊村、神恵内村、積丹町、古平町、仁木町、余市町、赤井川村
空知	48	夕張市、岩見沢市、赤平市、三笠市、歌志内市、深川市、南幌町、奈井江町、上砂川町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、浦臼町、新十津川町、妹背牛町、秩父別町、雨竜町、北竜町、沼田町
留萌	8	増毛町・留萌市・小平町・苫前町・羽幌町・初山別村・遠別町・天塩町
宗谷	10	稚内市、猿払村、浜頓別町、中頓別町、枝幸町、豊富町、幌延町、礼文町、利尻町、利尻富士町
網走	18	北見市、網走市、紋別市、大空町、美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、置戸町、訓子府町、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村、雄武町
上川	68	旭川市、士別市、名寄市、富良野市、鷹栖町、東神楽町、愛別町、上川町、東川町、美瑛町、上富良野町、中富良野町、南富良野町、占冠村、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町、幌加内町、当麻町、比布町、和寒町
胆振	11	室蘭市、登別市、洞爺湖町、豊浦町、壮瞥町、白老町、安平町、厚真町
日高	13	えりも町、様似町、浦河町、新ひだか町、新冠町、日高町、平取町
十勝	28	帯広市、鹿追町、士幌町、本別町、池田町、幕別町、豊頃町、浦幌町、音更町、上士幌町、新得町、清水町、芽室町、中札内村、更別村、大樹町、広尾町、足寄町、陸別町
釧路	28	釧路市、釧路町、厚岸町、浜中町、標茶町、弟子屈町、鶴居村、白糠町
根室	13	根室市、別海町、中標津町、標津町、羅臼町
計	305	

【別表Ⅰ－１－④】本部による個別市町村社協支援（講師等）の実施

回数	とき、ところ	派遣者	研修（会議）名	講義テーマ（内容等）
1	9月25日 新得町 新得町保健福祉センター「なごみ」	道社協地域福祉部 地域福祉課主事	第2回新得町地域福祉 実践計画策定委員会	地域福祉実践計画の策定について
2	【オンライン開催】 12月10日	道社協地域福祉部 地域福祉課長	紋別市社会福祉協議会 役員研修	地域福祉政策の動向について
3	2月26日 むかわ町 穂別町民センター	道社協地域福祉部 地域福祉課長	むかわ町社会福祉協議 会福祉委員研修 (穂別地区)	福祉委員の役割について
4	3月4日 むかわ町 四季の館	道社協地域福祉部 地域福祉課長	むかわ町社会福祉協議 会福祉委員研修 (鶴川地区)	福祉委員の役割について

2 ボランティア活動の振興と福祉教育の推進

今年度江別市で予定されていたボランティア愛ランド北海道は、ボランティア等の一般住民を対象としているため、感染リスクを回避することから令和3年度に延期することとなった。

北海道災害ボランティアセンターでは、設置・運営訓練を近隣市町村の社協職員等を集め、道内2か所（岩見沢市、斜里町）で実施し、災害時のボランティアセンターの運営マニュアル等の検証や、その地域におけるキーマンとなる人材の養成を図ることが出来た。

また、先に作成した「市町村災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」において、新型コロナウイルス感染状況下におけるの道社協の行動指針等を改めて整理した上で、感染状況下の災害ボランティアセンターの運営留意点などについて考え方を明確にした。

福祉教育活動の充実強化に関する事業では、ボランティア協力校の指定を行い、活動報告書を作成し広く情報提供を行ったほか、教育関係者を集めた全道福祉の学習推進セミナーを開催するなど、学童・生徒のボランティア活動の推進を図った。

(1) ボランティア活動のネットワークづくり

① ボランティア部会の運営

(ア) 正副部会長会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月24日発出 6月30日承認	—	・令和元年度ボランティア関係事業実施状況について ・令和2年度ボランティア関係事業の推進について ・ボランティア愛ランド北海道2020 in えべつの実施について
2	10月23日 札幌市 かでの2. 7	5名	・令和2年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・ボランティア愛ランド北海道2021について ・令和2年度市町村ボランティアリーダー学習会について ・令和2年度ボランティア部会第2回幹事会並びに総会について ・ボランティア部会員の改選及び部会員の推薦について

(イ) 幹事会（ボランティアリーダー推進会議併催）の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月24日発出 6月30日承認	—	・令和元年度ボランティア関係事業実施状況について ・令和2年度ボランティア関係事業の推進について ・ボランティア愛ランド北海道2020 in えべつの実施について
2	【書面審議】 2月5日発出 2月12日承認	—	・ボランティア部会正副部会長の選任について ・道社協理事並びに評議員候補者の推薦について ・ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について ・令和2年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和3年度ボランティア関係事業（案）について ・ボランティア愛ランド北海道2021について

(ウ) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 2月5日発出 2月12日承認	—	・道社協理事並びに評議員候補者の推薦について ・ボランティア部会関係委員会委員への役員の推薦について ・令和2年度ボランティア関係事業実施状況報告について ・令和3年度ボランティア関係事業（案）について ・ボランティア愛ランド北海道2021について

② ボランティアリーダー養成事業の実施

(ア) ボランティアリーダー推進会議の開催（ボランティア部会幹事会と併催）

(イ) 市町村ボランティアリーダー学習会の開催

【2月12日開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

③ ボランティア愛ランド北海道2020 in えべつの開催

【9月12日（江別市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

④ 地区ボランティアネットワーク推進事業

(ア) 地区ボランティア活動推進会議の開催【別表1-2-①】

(イ) 地区ボラネット事業の開催

【14地区で開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(2) 北海道ボランティア・市民活動センター機能の充実

① 北海道ボランティア・市民活動センターの運営

(ア) 市町村ボランティアセンターへの支援及び情報の共有

- a 講師紹介、情報提供、市町村ボランティアセンター活動実態調査の実施及び資料集の発行等

(イ) ボランティアルームの管理・運営

- a ボランティアルームの貸出

- b ボランティアルーム運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 8月28日発出 9月14日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度ボランティアルーム利用状況について 令和元年度ボランティアルーム決算報告について 令和2年度ボランティアルームの運営について 令和2年度ボランティアルーム予算（案）について 運営委員会委員の改選について

- c ボランティアルーム利用者会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 8月28日発出 9月14日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> 運営委員会委員の改選について 令和元年度ボランティアルーム利用状況について 令和元年度ボランティアルーム決算報告について 令和2年度ボランティアルームの運営について 令和2年度ボランティアルーム予算（案）について

(ウ) ホームページを活用した情報発信

② 北海道ボランティア・市民活動センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月16日発出 6月29日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度ボランティア関係事業報告について 令和2年度ボランティア関係事業の推進について 市町村ボランティアセンター実態調査の結果報告について 令和2年度ボランティア強化セミナーについて
2	【書面審議】 3月8日発出 3月15日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度ボランティア関係事業実施状況報告について 令和2年度福祉教育専門委員会に係る活動状況報告について 令和3年度ボランティア関係事業の推進（案）について

③ ボランティアセンター預託・払出の実施【別表Ⅰ－2－②】

④ ボランティア強化セミナーの開催

【オンライン開催】

と き 令和3年2月16日

参加者 66アカウント（88名）

内 容 講義「ウィズコロナにおけるボランティア活動と人と人とのつながり方」
講師 新崎 国広（大阪教育大学教育学部教授・大学院教育学研究科教授）

実践報告「コロナと共存するボランティア、新しくつながるボランティア」

①「インターネットでつながるボランティアスクール」

報告者 畠中 勇志（池田町社協係長）

報告者 吉田 直人（池田町社協主事）

②「ひとあじちがう料理店」

報告者 遠藤 久子（東川町社協福祉活動専門員）

③「ボランティアスクール《自宅でボランティア体験編》」

報告者 久保田貴浩（石狩市社協地域福祉課長）

報告者 地蔵 純子（石狩市社協主任）

報告者 川端 一久（石狩市社協主任）

⑤ ボランティア関連事業関係・団体との連携

(ア) 北海道新聞社会福祉振興基金との連携

- a ボランティア奨励賞の募集・審査・表彰式の実施に係る事務・各種調整

- ・第44回道新ボランティア奨励賞審査会

と き 令和2年6月18日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 8名

受賞団体

一般奨励賞 9団体

市町村	団体名
札幌市	読み聞かせボランティアにじいろ
江別市	ふれ合い交流サロンあじさい亭
小樽市	小樽双葉高等学校奉仕活動部
夕張市	北海道夕張高等学校ボランティア同好会
岩見沢市	在宅介護ボランティア輪っこの会
苫小牧市	苫小牧市介護者を支える会
厚真町	あゆみ会
釧路町	釧路町在宅介護支援ふきのとうの会
標茶町	しべちゃドタバタ一座
中標津町	読み聞かせサークルおはなしの木

特別奨励賞 1団体

市町村	団体名
旭川市	道北地区障がい者スポーツ指導者協議会

- ・第44回道新ボランティア奨励賞贈呈式

【9月12日（江別市）実施予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

- b 福祉公募助成福祉活動助成事業の募集・審査に係る事務・各種調整

- ・2020年度福祉公募助成福祉活動助成選考

（公益財団法人北海道新聞社会福祉振興基金 令和2年度第3回評議員会にて審査）

と き 令和2年7月29日

ところ 札幌市 北海道新聞社

出席者 16名

選考結果

	件数	金額
申請状況	43件	9,158,000円
決定状況	29件	6,524,000円

- (イ) 札幌ユネスコ協会への協力

- ・カレンダーリサイクル市

【1月（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

- (ウ) 日産労連チャリティ公演への協力

【11月（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

- (エ) セブーン-イレブン-ジャパン、北海道との商品寄贈による社会福祉貢献事業の実施

- ・三者協定に基づく一般寄贈

寄贈先	寄贈日	内容			
		総個数	食料品	雑貨類	算定額
旭川市社協	4月13日	66箱	51箱	15箱	775,153円
旭川市社協	4月30日	27箱	18箱	9箱	576,832円
砂川市社協	5月11日	120箱	82箱	38箱	1,285,717円
江別市社協	5月18日	20箱	8箱	12箱	447,785円
室蘭市社協	7月13日	10箱	3箱	7箱	248,935円
芦別市社協	7月20日	41箱	14箱	27箱	593,560円
江別市社協	8月28日	12箱	4箱	8箱	389,602円
帯広市社協	8月28日	47箱	31箱	16箱	449,803円
札幌市社協	9月23日	170箱	110箱	60箱	2,037,751円
北広島市社協	10月1日	63箱	16箱	47箱	789,007円
札幌市社協	10月12日	11箱	5箱	6箱	249,161円
北広島市社協	10月16日	41箱	22箱	19箱	607,756円
別海町社協	10月29日	35箱	11箱	24箱	713,701円
札幌市社協	10月30日	86箱	72箱	14箱	776,787円
旭川市社協	10月30日	51箱	34箱	17箱	535,793円
苫小牧市社協	11月2日	126箱	88箱	38箱	1,386,233円
函館市社協	11月2日	154箱	116箱	38箱	1,299,198円
石狩市社協	11月4日	27箱	13箱	14箱	566,818円

中標津町社協	11月9日	21箱	16箱	5箱	285,114円
札幌市社協	11月13日	37箱	24箱	13箱	584,979円
札幌市社協	11月20日	12箱	4箱	8箱	364,311円
函館市社協	11月20日	66箱	42箱	24箱	673,135円
室蘭市社協	11月26日	130箱	95箱	35箱	1,211,353円
札幌市社協	2月24日	27箱	16箱	11箱	437,333円
札幌市社協	3月1日	15箱	3箱	12箱	326,050円
札幌市社協	3月9日	22箱	17箱	5箱	439,897円
合計	26件	1,437箱	915箱	522箱	18,051,764円

・新型コロナウイルス対応による緊急寄贈

寄贈先	寄贈日	内容			
		総個数	食料品	雑貨類	算定額
室蘭市社協	4月27日	300箱	300箱	0箱	6,040,439円
室蘭市社協	5月15日	300箱	300箱	0箱	
室蘭市社協	6月1日	200箱	200箱	0箱	
合計	3件	800箱	800箱	0箱	6,040,439円

(3) 福祉教育活動の充実強化

① 福祉教育専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月16日 札幌市 かでの2.7	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度福祉教育関係事業報告について ・令和2年度福祉教育関係事業計画について ・福祉の学習推進パンフレットについて ・令和2年度全道福祉の学習推進セミナーについて ・学童・生徒のボランティア活動普及事業協力校の視察について
2	【書面審議】 2月9日発出 2月22承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度福祉教育関係事業実施状況報告について ・令和2年度全道福祉の学習推進セミナーについて ・学童・生徒のボランティア活動普及事業令和3年度協力校の選定について ・令和3年度福祉教育関係事業計画（案）について

② 学童・生徒のボランティア活動普及事業

ボランティア協力校の指定

(ア) 指定数

維持（平成30～令和2年度）〔第39期〕 8校

維持（令和元～令和3年度）〔第40期〕 7校

新規（令和2～令和4年度）〔第41期〕 13校

(イ) 助成額（第38期～第41期）

短期指定（1年） 30千円

中期指定（3年） 100千円

(ウ) 協力校への視察

【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(エ) 活動報告書の作成 440部

③ 全道福祉の学習推進セミナーの開催

【オンライン開催】

と き 令和3年2月28日

参加者 41アカウント（60名）

内 容 実践報告「コロナと共存するボランティア、新しくつながるボランティア」

①「オンラインを活用した福祉教育の実践～高校生ワークキャンプ～」

報告者 櫻井 耕平（江別市社協地域福祉係長）

報告者 有賀 知樹（江別市社協地域福祉係主任）

②「オンラインを活用した福祉教育の実践～オンライン講座：福祉と当事者のリアル～」

報告者 荻原 唯（社会福祉法人ゆうゆう事務局）

③「障がいを持つ方や引きこもりの子供たちと地域をつなぐ活動～出張おむすび会～」

報告者 山岸久美子（安曇野市社協地域福祉課地域福祉係ボランティアセンター担当係長）

報告者 宮下 優奈（安曇野市社協堀金支所ボランティアコーディネーター）

- ④「メッセージ・情報発信によるつながりの活動～まごころお届けプロジェクト・福祉活動アイデア帳～」
 報告者 大矢 みはる（登別市社協地域福祉課地域福祉コーディネーター）
- ⑤「SNSを活用したつながりの活動～YouTube チャンネル豊中社協 TV～」
 報告者 勝部 麗子（豊中市社協福祉推進室長）
- ⑥「オンラインを活用したつながりの活動～みらいつくり食堂@Zoom・オンラインハワイアン～」
 報告者 宮田 直子（医療法人稲生会みらいつくり研究所教務主任）
- ④ 福祉教育活動研究集会（ボランティア愛ランド北海道2020 in えべつ）の開催（再掲）
 【9月12日（江別市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ⑤ 福祉の学習推進資料の発行 4, 500部

（４） 北海道災害ボランティアセンターの運営

① 北海道災害ボランティアセンターの運営

（ア） 災害時における被災地への支援

- a 災害時の市町村災害ボランティアセンターへの支援等
 b 胆振東部3町生活復興への体制支援

（イ） 災害時の広域ネットワークの構築

a 災害ボランティアネットワーク会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月30日 札幌市 北海道第二水産ビル	14名	・災害ボランティア活動に関する全国的なトピックス ・コロナ禍における災害ボランティアセンター設置・運営のガイドラインの策定について ・本会および各団体の活動状況や今後の展望、連携・協働に関する課題について

b 災害ボランティア組織連携会議の開催

地区	とき、ところ	参加者	内 容
上川	10月20日 旭川市 大雪クリスタルホール	43名	・行政説明「災害ボランティア受入体制の法的根拠」 説明 千葉 渉（上川総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・説明「大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティア設置・運営訓練について」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供1「新型コロナウイルス感染症が懸念される状況における災害ボランティアセンターの設置・運営等について－全社協VCの考え方」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供2「COVID-19流行下における災害発生時の支援活動と、北海道胆振東部地震における外部支援者による災害ボランティア活動の再開に向けた基本指針について」 説明 定森 光（北の国災害サポートチーム） ・意見交換
十勝	10月16日 帯広市 よつ葉アリーナ十勝	70名	・行政説明「災害ボランティア受入体制の法的根拠」 説明 篠村 雅志（十勝総合振興局地域創生部地域政策課防災係長） ・説明「大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティア設置・運営訓練について」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供1「新型コロナウイルス感染症が懸念される状況における災害ボランティアセンターの設置・運営等について－全社協VCの考え方」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供2「COVID-19流行下における災害発生時の支援活動と、北海道胆振東部地震における外部支援者による災害ボランティア活動の再開に向けた基本指針について」 説明 篠原 辰二（北の国災害サポートチーム代表）

			<ul style="list-style-type: none"> ・意見交換
根室	11月6日 根室市 北方四島交流施設	25名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制の法的根拠」 説明 菊地 雅宣（根室振興局地域創生部地域政策課防災係主任） ・説明「大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティア設置・運営訓練について」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供1「新型コロナウイルス感染症が懸念される状況における災害ボランティアセンターの設置・運営等について－全社協VCの考え方」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・情報提供2「COVID-19流行下における災害発生時の支援活動と、北海道胆振東部地震における外部支援者による災害ボランティア活動の再開に向けた基本指針について」 説明 熊谷 雅之（北の国災害サポートチーム） ・意見交換
石狩 宗谷 胆振	【オンライン開催】 3月12日	29アカウント 43名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明 窪田 太一（北海道総務部危機対策局危機対策課主任） ・災害VC説明・情報提供「大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティアセンター設置・運営の有効性について」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・NPO情報提供「新型コロナウイルスの感染が懸念される状況における被災者・被災地支援活動指針～三者連携による支援活動を目指して」 説明 定森 光（北の国災害サポートチーム） ・意見交換 ・全体共有
渡島 留萌 釧路	【オンライン開催】 3月17日	37アカウント 47名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明 窪田 太一（北海道総務部危機対策局危機対策課主任） ・災害VC説明・情報提供「大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティアセンター設置・運営の有効性について」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・NPO情報提供「新型コロナウイルスの感染が懸念される状況における被災者・被災地支援活動指針～三者連携による支援活動を目指して」 説明 辻川 実（北の国災害サポートチーム副代表） ・意見交換 ・全体共有
檜山 後志 日高	【オンライン開催】 3月19日	33アカウント 51名	<ul style="list-style-type: none"> ・行政説明「災害ボランティア受入体制の整備について」 説明 窪田 太一（北海道総務部危機対策局危機対策課主任） ・災害VC説明・情報提供「大規模災害時における圏域内など身近なエリアでの相互支援体制の構築－災害ボランティアセンター設置・運営の有効性について」 説明 道社協地域福祉部市民活動推進課長 ・NPO情報提供「新型コロナウイルスの感染が懸念される状況における被災者・被災地支援活動指針～三者連携による支援活動を目指して」 説明 定森 光（北の国災害サポートチーム） ・意見交換 ・全体共有

- c 災害時または災害予測時における近隣市町村間及び道社協と市町村社協間のネットワークの構築
- ・災害時支援協定の普及
- d 北海道災害関係事業への参画・協力

(ウ) 市町村社協等の災害対策への支援

a 災害ボランティアセンター運営マニュアル策定指針の策定、普及啓発

- ・「新型コロナウイルスの感染状況下における「市町村災害ボランティアセンター設置運営マニュアル」の道社協の行動・考え方のポイント【第1版】」の発行
- ・「市町村災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル～策定に係る考え方～【第4版】」の発行

b 圏域内災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	10月10日 岩見沢市 岩見沢市文化センター	46名	ニーズ受付訓練、運営シミュレーション、全体振り返り・講評
2	10月31日 斜里町 斜里町健康増進センター	54名	ニーズ受付訓練、運営シミュレーション、全体振り返り・講評

(エ) 災害ボランティア情報の充実

道災害ボランティアセンター専用ホームページ、facebookの運用

② 災害ボランティアコーディネーターの養成

(ア) 災害ボランティアコーディネーター養成・資質向上研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 1月19日	37アカウント 46名	<ul style="list-style-type: none"> ・解説「災害ボランティアセンターの概要とその設置意義」 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター） ・グループ演習・振り返り「災害ボランティアセンターの運営を体感しよう～災害ボランティアセンター運営に起こりうるケース検討を通して～」 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）
2	【オンライン開催】 1月26日	36アカウント 44名	<ul style="list-style-type: none"> ・解説「災害ボランティアセンターの概要とその設置意義」 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター） ・グループ演習・振り返り「災害ボランティアセンターの運営を体感しよう～災害ボランティアセンター運営に起こりうるケース検討を通して～」 講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）

(イ) 初期支援チーム研修会の開催

と き 令和2年11月10日

と ころ 札幌市 札幌ガーデンパレス

参加者 30名

内 容

- ・講義「災害ボランティアセンター立ち上げ期に必要な要素と支援者の心構え」
講師 垣貫 紀彦（一般社団法人ピースボート災害支援センター）
- ・講義「災害ボランティアセンターの運営や支援活動における感染症対策」
講師 塚本 容子（北海道医療大学看護福祉学部教授）
- ・説明「新型コロナウイルスの感染状況下における『市町村災害VC設置運営マニュアル』の道社協の行動・考え方のポイント」について
説明 道社協地域福祉部地域福祉課主事

【別表Ⅰ－２－①】地区ボランティア活動推進会議の開催

地区	とき、ところ	出席者	内 容
石狩	10月22日 札幌市 第2水産ビル	15名	〔第1回石狩地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和元年度石狩地区ボランティアネットワーク推進事業実施結果報告について ・令和3年度以降のボラネットスキルアップ事業の持ち方について ・ボランティア愛ランド北海道について ・役員改選
渡島	【書面審議】 5月26日発出 6月29日承認	—	〔第1回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和元年度事業実施状況・決算報告・監査報告について ・令和2年度事業計画（案）・予算（案）について ・役員の選任について ・令和2年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について
	【書面審議】 3月11日発出 3月24日承認	—	〔第2回渡島地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和2年度事業実施状況・決算見込について ・令和3年度事業計画（案）・予算（案）について ・令和3年度渡島管内ボランティア活動研究協議会について
檜山	【書面審議】 4月27日発出 5月13日承認	—	〔第1回檜山地区ボランティア活動推進会議〕 ・令和2年度道社協ボランティア関係事業について ・活動推進会議の構成員・活動研究集会・ボラ愛について
後志	【書面開催】 5月8日発出 5月20日承認	—	〔第1回後志地区ボランティア連絡協議会理事会・総会〕 ・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算報告について ・令和元年度監査報告について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度収支予算（案）について
	10月13日 倶知安町 WAO ニセコ羊蹄再発見の会事務所	6名	〔第2回後志地区ボランティア連絡協議会理事会〕 ・ボランティア愛ランド2021開催について ・道社協ボランティア部会員の選出について
上川	【書面開催】 11月24日発出 11月30日承認	—	〔第1回かみかわボラネット23〕 ・新型コロナウイルス感染症の影響により書面会議へ変更 ・「令和3年度以降のかみかわボラネット推進事業」の進め方等について ・道社協ボランティア部会員（3・4年度）の選出について
	3月5日 旭川市 大雪クリスタルホール	30名	〔かみかわボラネット推進事業 第2回かみかわボラネット23〕 ・令和2年度かみかわボラネット推進事業実施状況報告について ・令和3年度かみかわボラネット推進事業の進め方について ・各市町村におけるボランティア活動・事業推進にかかる諸課題について
空知	【書面審議】 10月19日発出 11月2日承認	—	〔第1回空知地区ボランティア活動推進会議〕 ・道社協ボランティア部会の部会員の選出について ・令和3年度空知地区ボランティア活動推進セミナーの内容について
留萌	【書面審議】 4月9日発出 4月20日承認	—	〔留萌管内ボランティア連絡協議会総会〕 ・令和元年度事業・決算・監査報告 ・令和2年度事業計画・予算（案）について
宗谷	4月16日 稚内市	—	〔第1回宗谷地区ボランティア活動推進会議〕 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
網走	6月12日 網走市 網走市社協	—	〔第1回オホーツク圏ボランティア活動推進会議〕 ・新型コロナウイルス感染防止のため中止
	【書面審議】 2月19日発出 2月26日承認	—	〔第1回オホーツク圏ボランティア活動推進会議〕 ・令和2年度事業中間報告について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度オホーツク圏市民活動ボランティアフォーラムの開催について ・役員の開催について

胆振	【書面開催】 8月31日発出 9月11日承認	—	[胆振ボランティア連絡協議会総会] ・令和元年度事業報告について ・令和元年度決算報告について ・令和元年度監査報告について ・令和2年度事業計画（案）について ・令和2年度収支予算（案）について ・役員補選
日高	4月28日 新ひだか町 新ひだか町社協	—	[第1回日高地区ボランティア活動推進会議] ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
	2月16日 新ひだか町 新ひだか町社協	14名	[第2回日高地区ボランティア活動推進会議] ・令和2年度ボランティア活動研修会（ボラネット・スキルアップ事業代替事業）実施報告について ・令和3年度ボラネット・スキルアップ事業について ・任期満了に伴う役員改選について（報告）
十勝	8月5日 帯広市 帯広市グリーンプラザ	5名	[第1回 とかちボランティアプラザ推進委員会正副委員長会議] ・ボランティアミニ愛ランド開催可否について ・令和2年度市町村負担金の請求について ・推進委員会の今後の日程について
	【書面開催】 12月16日発出 12月25日承認	—	[第1回とかちボランティアプラザ推進委員会] ・令和元年度事業・収支決算報告／監査報告 ・令和2年度事業計画・収支予算（案） ・役員の改選について
釧路	【書面開催】 5月13日発出	—	[第1回釧路地区ボランティア活動推進会議] ・ボランティア部会参加・動向報告について ・令和2年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業について ・令和2年度釧路地区ボランティアネットワーク研修について ・市町村ボランティア活動報告について
	7月21日 釧路市 釧路センチュリー キャッスルホテル	19名	[第2回釧路地区ボランティア活動推進会議] ・活動報告「30周年を迎えた釧路町ボランティア連絡協議会」 報告者 倉井 俊勝（釧路町ボランティア連絡協議会会長） ・ボランティア部会参加・動向報告について ・令和2年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業について ・今後のボランティア活動の展開について ・市町村ボランティア活動報告について
	2月10日 釧路市 釧路市生涯学習センター	18名	[第3回釧路地区ボランティア活動推進会議] ・ボランティア部会開催・動向報告について ・令和2年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業の進捗状況について ・令和3年度釧路地区ボランティアネットワーク推進事業の展開について ・市町村ボランティア活動報告について
根室	11月27日 標津町 標津町保健福祉センター	13名	[第1回根室地区ボランティア活動推進会議] ・道社協ボランティア部会員の選出 ・令和3年度の研修内容について

【別表Ⅰ－２－②】ボランティアセンター預託・払出の実施
金銭預託、払出状況

預 託			払 出		
とき	預託者氏名	金 額	月／日	払出者氏名	金 額
12月16日	匿名希望	100,000円	12月23日	札幌認知症の人と家族の会	100,000円
合計	1件	100,000円	合計	1件	100,000円

物品預託、払出状況

預 託		払 出	
とき、預託者氏名	内 容	とき、払出者氏名	内 容
3月9日 北海道アイスクリーム協会	アイスクリーム	9月15日 児童養護施設・養護学校等55か所	アイスクリーム4,026個
4月2日 よつ葉乳業株式会社	ヨーグルト	4月14日 老人福祉施設210か所	ヨーグルト15,168個
4月3日 株式会社ツルハホールディングス、クラシエホールディングス株式会社	車椅子50台	4月22日 紋別市、13市町村社協	車椅子50台
4月13日 匿名	消火器	6月5日 生活困窮者シェルター	消火器30本
5月1日 雪印ビーンスターク株式会社	大人用粉ミルク	6月24日 老人福祉施設430か所	大人用粉ミルク5,160個
5月5日 山田隆司・榎本良一（チーム山田）	不織布三層型マスク	5月7日 児童養護施設3か所	マスク1,000枚
5月14日 びらとり農業協同組合青年部	カレー トマトジュース	5月28日 児童養護施設3か所	カレー34箱 トマトジュース33箱
5月27日 株式会社H&S	不織布マスク	6月24日 老人福祉施設8か所	不織布マスク30,000個
6月2日 よつ葉乳業株式会社	ヨーグルト	6月24日 老人福祉施設216か所	ヨーグルト15,759個
6月24日 株式会社和楊徳信	不織布マスク	6月29日 中国等帰国者支援・交流センター	不織布マスク1,000枚
7月16日 NPO法人クロスワイズ	オリジナル絵本	9月1日 児童養護施設18か所	オリジナル絵本107冊
8月18日 札幌生命保険協会	福祉巡回車2台	10月27日 倶知安町社協、月形町社協	福祉巡回車2台
8月18日 札幌生命保険協会	福祉物品	11月19日 老人福祉施設1か所、障がい者支援施設1か所	車イス3台、クッション3枚、さをり織り手織り機一式
8月18日 苫小牧生命保険協会	福祉物品	12月16日 豊浦町社協、日高町社協 老人福祉施設1か所、障がい者支援施設1か所	サーモマネジャー インターネットルーター 発電機 ミキサー
9月2日 匿名	不織布三層型マスク	9月7日 特別養護老人ホーム2か所	マスク2,000枚
11月9日 ホクレン農業協同組合連合会	図書カード	12月18日 道内児童福祉施設等724か所	図書カード1,000枚

11月24日 住友生命保険相互会社 札幌支社	タオル	12月12日 生活困窮者シェルター	タオル 738 本
12月9日 パタゴニア日本支社	子ども用ジャケット	12月10日 道内母子生活支援施設9か所	子ども用ジャケット 127 着
1月28日 株式会社東流社	プリーツマスク 子供用不織布マスク ウエットティッシュ	1月28日 生活困窮者シェルター	プリーツマスク 1,500 枚 子供用不織布マスク 1,000 枚 ウエットティッシュ 6,000 個
2月25日 東洋羽毛北部販売株式会 社（札幌営業所）	ムートン座布団	2月25日 北海道ボランティア・市民活 動センター	ムートン座布団 5 枚
合計	20 件	合計	1,705 件

3 住民福祉活動の推進

新型コロナウイルス感染症の影響により、全道町内会活動研究大会、ブロック別町内会活動研究大会、町内会活動実践者研修会の開催を中止した。

また、北海道町内会連合会、北海道社会福祉協議会、北海道共同募金会の3者提唱による、ひとりの不幸もみがさない住みよいまちづくり全道運動も実施出来なかったが、「災害に強いまちづくり全道運動」と連携した「町内会による共助の取組事例集」と「町内会による防災活動の取組事例集」を発行し、町内会における見守り・助け合い活動を推進した。

(1) 住民福祉活動の推進

- ① 全道町内会活動研究大会の開催（本会共催）
【5月26日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ② ブロック別町内会活動研究大会の開催
【道央ブロック10月16日（芦別市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
【道南ブロック10月20～21日（登別市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
【道北ブロック10月8日（稚内市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
【道東ブロック11月17日（帯広市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ③ 「ひとりの不幸もみがさない住みよいまちづくり全道運動」の推進（本会共催）
【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- ④ 町内会活動実践者研修会の開催（本会共催）
【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

4 明るい長寿社会づくりの推進

岐阜県で開催を予定していた全国健康福祉祭（ねんりんピック）には、基本12種目とふれあいスポーツ種目で合わせて96名の北海道選手団を派遣する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催中止となった。なお、全国健康福祉祭への北海道選手派遣の予選会を兼ねる全道高齢者スポーツ等大会についても感染症拡大防止のため、3種目のみ開催した。

また、地域活動等推進づくり事業では、自主企画事業による地域の自主活動グループに対し、2年目の運営支援を行うとともに、シニアリーダーの育成、高齢者の仲間づくり事業などに取り組み、道内における明るい長寿社会づくりに繋がる基盤づくりに努めた。

(1) 北海道長寿社会推進センターの運営

① 北海道長寿社会推進センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 6月18日発出 6月29日承認	—	・令和元年度明るい長寿社会づくり推進事業実施報告について ・令和2年度明るい長寿社会づくり推進事業の推進について

(2) 高齢者のスポーツ・健康づくり・組織づくり事業の推進

① 全道高齢者スポーツ等大会の開催

全道高齢者スポーツ等大会の開催【別表I-4-①】

今年度は新型コロナウイルス感染防止の観点から卓球、テニス、ソフトテニス、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道は中止

② 全道・全国スポーツ等大会運営連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 6月5日発出	—	・第32回全道高齢者スポーツ等大会について ・第33回全国健康福祉祭ぎふ大会について ・第34回全国健康福祉祭かながわ大会について

③ 全国健康福祉祭への選手等の派遣

【10月31日～11月3日（岐阜県内市町村）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(3) 地域活動等推進組織づくり事業の実施

① 自主企画事業の実施【別表I-4-②】

(ア) 実施内容

- ・決定事業（指定2年目）9事業【2年間助成】
- ・報告書の作成、ホームページへ掲載

(イ) 自主企画事業審議委員会の開催

と き 令和2年9月25日

と ころ 札幌市 かでる2.7

参加者 3名

内 容 ・事業視察について

・座談会について

・事業報告書について

・今後のスケジュールについて

(ウ) 指定団体への視察の実施

【新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(4) シニアリーダー育成事業の実施

① シニアリーダーの登録事業

- ・登録分野 技能・技芸、スポーツ健康分野、一般教養分野
- ・登録者数 81名

② シニアリーダー研修会の開催

【11月（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

代替としてシニアリーダー活動啓発及びコロナ禍でのサロン等地域福祉活動の活動の手引き、リーフレットを作成・配布した。（2,000部）

(5) 老人週間事業の実施

① 全道シルバー作品展の開催

と き 令和2年10月1日～5日

ところ 札幌市 かでる2. 7

出展数 166点

(内訳) 絵画の部24点/書の部10点/写真の部30点/工芸の部22点/短詩型の部80点

② 老人週間啓発事業 (パネル展の開催)

と き 令和2年9月14日

ところ 札幌市 札幌駅前通地下広場

内 容 パネルの展示

(6) 高齢者の社会活動等についての情報提供

① シニア生きいき探究サイトの運営

掲載団体 90団体

② 北海道長寿社会推進センターホームページでの情報提供

【別表I-4-①】全道高齢者スポーツ等大会の開催

とき、ところ	内 容	参加人員
7月11日、12日 札幌市 西宮の沢バッティングパーク	ソフトボール大会	146名
7月26日 札幌市 北海道将棋会館	将棋大会	20名
11月8日 札幌市 日本棋院北海道本部囲碁会館	囲碁大会	36名

【別表I-4-②】自主企画事業の実施

<2年間助成団体一覧>

No.	市町村	事業名	事業内容	事業目的等
1	札幌市	地域福祉活動	高齢者の健康づくり	運動を中心とした活動を通じて、健康・生きがい・参加者同士の絆づくりを図る。
2	札幌市	わかわか体操クラブ	高齢者の健康づくり	ストレッチ体操を通して、住み慣れた地域で明るく健康に暮らし続けるための健康づくりを図る。
3	北広島市	さわやかサロン健心学	高齢者の健康・居場所づくり	運動や食育体験・ゲームを通じて、健康づくりや閉じこもり防止を図る。
4	夕張市	地域の居場所づくり事業	高齢者の居場所づくり	地域カフェや講座などを通じて生きがいづくりの場を提供し、地域の交流を活性化する。
5	旭川市	認知症予防教室	高齢者の健康・生きがいづくり	体操やゲームなどを通じて、会員の生きがいづくりや認知症予防を図る。
6	旭川市	れいわ会 ふれあい見守り助け合い事業	高齢者の居場所・つながりづくり	運動や講話などの交流事業や会報配布などの活動を通じて、高齢者の居場所づくりや地域のつながりづくりを図る。
7	旭川市	地域の健康づくり・つながりづくり事業	地域の健康・つながりづくり	体操やレクリエーションを通じて、健康づくりや住民同士の交流を図る。
8	鷹栖町	ちょっとだいじょうぶかな?！食堂事業	認知症当事者の活躍の場づくり	認知症当事者による食堂を開催し、当事者の活躍の場を提供するとともに、地域における認知症への理解を深める。
9	上富良野町	大町まちおこし事業	地域のつながりづくり	対話の場の基盤をつくり、地域課題解決ができる地域づくりを目指す。

5 日常生活自立支援事業の推進

北海道地域福祉生活支援センターでは、身近な地域で利用しやすい様、市町村社協（地域センター）に一部業務の委託を進めており、令和2年度までに140市町村社協と業務委託契約を締結した。地域センターでは利用相談の受付、利用に向けた訪問調査、利用契約、事業の普及啓発、関係機関との調整等に積極的に取り組み、日常生活自立支援事業の実施体制の強化に繋がった。

また、日常生活自立支援事業において利用者の支援に当たる、指揮監督者および自立生活支援専門員、生活支援員に対する研修教材を作成し、資質の向上に努めた。

成年後見制度推進バックアップセンターでは、個々に実施してきた事業を体系化し、関係団体・専門職等と連携しながら、市町村および市町村社協を各種事業で支援することにより、日常生活自立支援事業から成年後見制度までの一連の地域福祉権利擁護体制の構築を進めてきた。

特に、権利擁護システム構築セミナー、助成事業など核となる事業を実施したほか、成年後見に関連する97件の相談・問い合わせへの対応や、上富良野町などの個別の自治体における中核機関立上げ支援など実績を上げている。

(1) 日常生活自立支援事業の推進と権利擁護体制の構築

① 北海道地域福祉生活支援センターの運営

(ア) 契約締結審査会の運営

利用予定者の契約締結能力の審査、生活支援計画策定への助言等を得るため、医療・法律・福祉分野6名の委員で構成する契約締結審査会を開催した。

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月21日発出 6月12日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・新規相談ケースの契約可否について ・契約ケースの今後の対応について ・契約書等の一部変更（案）について
2	【オンライン開催】 8月28日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・新規相談ケースの契約可否について ・契約ケースの今後の対応について ・個人情報取り扱い同意書の取得について
3	【オンライン開催】 11月27日 札幌市 かでの2. 7	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について ・新規相談ケースの対応について
4	【オンライン開催】 2月26日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・新規契約、契約変更、生活支援計画変更、契約終了ケースの概要について ・事業の推進状況について

(イ) 事業の普及啓発活動の推進

a パンフレットの配布

- ・『「日常生活自立支援事業」「成年後見制度」を利用するために』の配付
(3月18日3, 830部)
- ・『こんな悩みを抱えている方、ご相談ください!』の配布
(3月18日3, 830部)

b 職員派遣による事業説明の実施

(ウ) 関係機関との連携

a 関係機関連絡会議の開催

- と き 令和3年3月3日
- ところ かでの2. 7
- 参加者 14名
- 内 容
 - ・報告「日常生活自立支援事業の理解や現状の報告について」
報告 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
 - ・活動紹介

・意見交換

(エ) 自立生活支援専門員・生活支援員への研修会の開催

a 自立生活支援専門員・生活支援員研修会の開催

※新型コロナウイルス感染症の影響により、指揮監督者向けの研修を含め、今年度に関しては、テキストを作成配布し、各自自習による実施とする。なお、本件に係る予算については、生活支援員の支援活動に使用いただくため、マスクを購入することに充て、活動中の生活支援員1ケース当たり8枚を下記のとおり配布した。

・配布数 5,320枚 (@8枚×665ケース)

・発送日 5月25日

※テキストの配布

・配布数

生活支援員	1,231人
自立生活支援専門員	230人
指揮監督者	147人
地区事務所	14人
合計	1,622人

・発送日 10月30日

(オ) 業務委託市町村社協への援助・指導・監督

a 指揮監督者への研修の開催

と き 令和2年9月23日

ところ 札幌市 北海道第二水産ビル

参加者 98名

内 容 講義「日常生活自立支援事業指揮監督者の役割について」

講師 道社協権利擁護推進部権利擁護課長

b 業務受託社協への訪問ヒアリング

地区	とき、ところ
渡島	8月17日 八雲町
	8月26日 知内町、福島町
	8月27日 鹿部町
	9月15日 森町
空知	7月2日 栗山町、月形町
	7月14日 三笠市
	8月5日 由仁町
	9月10日 夕張市
	9月30日 赤平市、歌志内市
上川	6月23日 東川町
	7月7日 鷹栖町
	10月6日 名寄市
胆振	9月29日 登別市
	10月2日 豊浦町
	10月2日 壮瞥町
	10月2日 洞爺湖町

(カ) 業務受託未受託社協への支援

(2) 地域における日常生活自立支援事業の実施体制整備

① 日常生活自立支援事業の市町村社協との業務委託契約締結促進

(ア) 市町村社協との業務委託契約の締結を行い、受託社協に業務を担当する「自立生活支援専門員」と、業務内容の助言・監督をする「指揮監督者」を配置し、具体的な事業利用に向けた調整（面談・調査）、生活支援計画の作成など、契約締結から変更、解約までの事業に関する業務の委託を行った。

委託期間：1年間（4月1日～翌年3月31日まで）

業務内容：福祉サービス利用援助事業に関する業務

業務委託 契約締結：140市町村社協と締結

（うち2カ所は広域実施、委託業務実施社協数147市町村社協）

(イ) 市町村社協との基本業務（(1)事業周知、相談受付（2）生活支援員の推薦、活動支援（3）日常的金銭管理サービスにおける通帳又は印鑑の預かり）についての業務協定の締結

a 相談・問合せ件数 (単位：件)

内 容		本事業の利用に関するもの					その他 (照会等)	合 計
対象者		認知症 高齢	知的 障がい	精神 障がい	不 明	小 計		
令和2年4月		449	413	405	21	1,288	25	1,313
令和2年5月		476	392	495	12	1,375	21	1,396
令和2年6月		598	399	532	47	1,576	19	1,595
令和2年7月		532	368	446	53	1,399	20	1,419
令和2年8月		546	402	423	6	1,377	17	1,394
令和2年9月		503	344	482	15	1,344	36	1,380
令和2年10月		505	357	493	21	1,376	24	1,400
令和2年11月		488	373	415	21	1,297	24	1,321
令和2年12月		537	435	552	16	1,540	17	1,557
令和3年1月		487	396	432	19	1,334	12	1,346
令和3年2月		487	400	407	12	1,306	18	1,324
令和3年3月		506	506	533	17	1,562	42	1,604
令和2年度合計		6,114	4,785	5,615	260	16,774	275	17,049
内 訳	道社協	275	283	29	9	596	61	657
	委託社協※	5,839	4,502	5,586	251	16,178	214	16,392

b 訪問調査件数並びに生活支援員活動単位数

		契約前の訪問調査		契約後の訪問調査		支援単位数
		訪問力所数	訪問日数	訪問力所数	訪問日数	時間数
令和2年度 4月～3月		1,676	1,533	4,881	3,762	11,206
内 訳	道社協	57	28	47	28	
	委託社協※	1,619	1,505	4,834	3,734	

※訪問調査件数：自立生活支援専門員が契約前、契約後における、対象者や関係機関等への「訪問力所数」と「訪問日数」。1日に対象者・社協・金融機関を訪問した場合は、訪問力所数＝3となる。

※生活支援員活動単位数：生活支援員が支援を実施した単位数（時間数）

c サービス内容

- ・福祉サービス利用援助
福祉サービスについての情報提供、利用手続きの援助、利用料支払、苦情解決制度への橋渡しを行った。
- ・日常的金銭管理サービス
年金や生活保護費の受領確認、医療費や公共料金の支払い代行、日常生活費を預金から払戻する手続きの代行等を行った。
- ・書類等の預かりサービス
預金通帳、印鑑、年金証書など重要書類等の保管

d 契約件数 (単位：件)

	認知症高齢	知的障がい	精神障がい	合 計
令和2年4月	8	5	3	16
令和2年5月	3	1	0	4
令和2年6月	7	2	2	11
令和2年7月	4	3	2	9
令和2年8月	12	1	4	17
令和2年9月	8	3	3	14
令和2年10月	9	2	2	13
令和2年11月	13	0	1	14
令和2年12月	8	6	2	16
令和3年1月	4	2	0	6
令和3年2月	7	3	3	13

令和3年3月	8	2	4	14
令和2年度合計	91	30	26	147
内	道社協	6	4	0
訳	委託社協	85	26	26
合計(H11～累計)	1,265	398	484	2,147

契約解約件数	87	34	32	153
契約継続件数	272	186	196	654

※うち生活保護 387 件

- e 市町村における事業の普及と生活支援員の養成・確保
- ・各市町村より推薦を受けた方を生活支援員としてセンターに登録し配置した。道内市町村に、1,201名配置。(令和3年3月末現在)
- f 市町村社協とのサービス連携
- ・事業の普及啓発、生活支援員の推薦等の連携をすすめた。
- ② 日常生活自立支援事業の業務委託実施状況等の業務監督 ((1) ① (オ) b 参照)
- ③ 「法人・施設による福祉サービス利用援助事業」の取組みの推進
- (ア) 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の実施
- a 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業実施する事業をすすめた。
- ・令和3年3月までの実施実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 千歳いずみ学園	千歳市	認知症高齢者	1件(平成31年3月死亡により終了)
社福) 晃裕会	千歳市	認知症高齢者	1件
社福) 室蘭福祉事業協会	室蘭市	認知症高齢者	1件
社福) 真宗協会	帯広市	知的障がい者	1件
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	2件(2件とも令和元年7月にbから移行)

- b 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務(相談、生活費管理等の具体的業務)を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。
- ・令和3年3月までの実施実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福) 釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	2件(2件とも令和元年7月にaへ移行)
社福) 釧路啓生会	釧路市	認知症高齢者	2件(内1件は令和3年2月5日親族支援移行により終了)
		知的障がい者	1件(令和2年7月31日保佐人選任により終了)
社福) 釧路創生会	釧路市	認知症高齢者	2件(内1件は平成31年1月死亡により終了)

(3) 社協における成年後見制度の推進

① 成年後見制度推進バックアップセンターの運営

(ア) 成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月17日 札幌市 第二水産ビル	17名	【北海道成年後見制度利用促進体制整備連絡調整会議と合同開催】 <ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度に係る取組に関する調査結果について ・北海道における成年後見制度利用促進の体制整備に係る市町村への支援方針について ・令和元年度成年後見制度推進バックアップセンター事業報告について ・令和2年度成年後見制度推進バックアップセンター事業計画について ・成年後見制度関係助成事業について ・市民後見人養成講座について ・道内の市町村社協における成年後見関係事業に係る実態調査について

2	10月5日 札幌市 第二水産ビル	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度成年後見制度推進バックアップセンター事業中間報告 ・令和2年度上富良野町権利擁護センターへの支援について ・令和2年度成年後見制度関係助成事業について ・令和3年度成年後見制度推進バックアップセンター事業計画について ・令和3年度相談支援の取り組みについて ・令和3年度市民後人の養成について
3	3月3日 札幌市 かでの2. 7	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度成年後見制度推進バックアップセンター事業中間報告 ・令和3年度成年後見制度推進バックアップセンター事業計画について ・市民後見人養成講座について ・市民後見人受任時研修について ・令和2年度権利擁護システム構築セミナーについて ・令和2年度任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報事業について ・令和2年度実態調査について ・令和3年度相談支援の取り組みについて ・委員改選について

(イ) 相談事業の実施

a 相談・問合せ件数

(単位：件)

相談者	市町村 社協	市町村 行政	関係 機関	住民	その他	合計
令和2年4月	4	0	0	0	1	5
令和2年5月	4	0	0	0	0	4
令和2年6月	9	0	0	0	0	9
令和2年7月	7	3	0	0	0	10
令和2年8月	23	2	0	0	1	26
令和2年9月	13	0	0	0	0	13
令和2年10月	5	1	0	0	0	6
令和2年11月	3	2	0	0	0	5
令和2年12月	3	0	0	0	0	3
令和3年1月	4	1	0	1	0	6
令和3年2月	3	0	0	3	0	6
令和3年3月	2	0	0	1	1	4
令和2年度合計	80	9	0	5	3	97

b 成年後見関係研修等参加出席

とき	派遣先	内容
7月28日	深川市	深川市及び4町村成年後見地域連携ネットワーク会議講師
8月26日	知内町	成年後見制度推進に係る勉強会講師
8月27日	函館市	法人後見実施機関のための研修会講師
9月30日	札幌市	千歳・恵庭市民後見人養成講座講師
11月14日	豊浦町	豊富・幌延市民後見人フォローアップ研修講師
11月25日	日高管内	法人後見研修会講師
3月9日	深川市	深川市及び4町村担当者会議

c 中核機関立上げ支援

- ・上富良野町権利擁護センター運営委員会への派遣

と き 令和3年7月27日

ところ 上富良野町 上富良野町保健福祉総合センター

派遣者 4名

内 容 ・委員長及び副委員長の選任

・上富良野町権利擁護センター年間スケジュールについて

・成年後見制度紹介チラシ（案）について

・7月27日現在の相談案件の紹介について

- ・上富良野町権利擁護センターへの支援方策に係る検討会議の開催

と き 令和3年8月12日

ところ 札幌市 かでの2. 7

参加者 4名

- 内 容 ・センター設置の経緯と支援内容について
 ・振り返りと現状の課題
 ・今後の支援方策
 ・モデル支援を踏まえた今後の支援内容

(ウ) 実態調査の実施

令和2年12月7日道内市町村社協への調査票送付

(エ) 研修・情報提供の実施

a 権利擁護システム構築セミナーの開催

【オンライン開催】

と き 令和3年3月2日

内 容 ・行政説明「地域共生社会と権利擁護～中核機関設置に向けて～」

説明 川端 伸子（厚生労働省社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室
成年後見制度利用促進専門官）

・行政説明「北海道における成年後見利用促進に向けた取組状況について」

説明 加藤 澄枝（北海道保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課地域支援係係長）

・説明「『成年後見制度推進バックアップセンター』の取組について」

説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課長

・鼎談「中核機関設置に向けた体制整備について」

鼎談者 中島圭太郎（成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会委員長）

水戸 由子（ 〃 委員）

古川 義則（ 〃 委員）

b 任意後見・補助・保佐等の相談体制強化・広報事業 成年後見制度普及セミナーin北海道の開催

※兼：市町村成年後見センター等担当者研修・連絡会議

【オンライン開催】

と き 令和3年3月10日

内 容 ・講義「成年後見制度の種類の制度的背景と今後の展開～任意後見・補助・保佐等の
相談体制強化を目指して～」

講師 中島圭太郎（成年後見制度推進バックアップセンター運営委員会委員長）

・講義「意思決定支援の基本」

講師 星野 美子（公益社団法人日本社会福祉士会理事）

・実践報告「成年後見制度にかかわる専門職団体の役割や取組について」

報告者 南方 宏幸（一般社団法人北海道成年後見支援センター理事）

岡田光次郎（一般社団法人社労士成年後見センター北海道）

石川 由男（北海道税理士会成年後見支援センター長）

(オ) 成年後見制度関係助成事業の実施

令和2年7月31日 4件 総額1,137,020円 助成（1件取り下げ）

令和2年10月30日 4件 総額1,588,003円 助成

(カ) 市民後見人養成講座の実施

a 市民後見人養成講座（羊蹄山麓8町村社協）の開催

参加対象 羊蹄山麓権利擁護体制運営協議会を構成する8町村（倶知安町、ニセコ町、蘭越町、
真狩村、留寿都村、喜茂別町、京極町、黒松内町）

参加者 35名

回	と き	ところ
第1回	1月27日※昨年度	ニセコ町民センター
第2回	2月17日※昨年度	ニセコ町民センター
第3回	10月19日	オンライン
第4回	10月26日	オンライン
実習	11月 2日	オンライン
第5回	11月 9日	オンライン
第6回	11月16日	オンライン

b 市民後見人養成講座振り返り会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	1月21日 オンライン	4名	・市民後見人養成講座の実施状況 ・市民後見人養成講座の振り返りについて

2	10月9日 札幌市 かでの2.7	3名	・令和3年度の実施について
---	------------------------	----	---------------

c 市民後見人受任時研修の実施

・市民後見人受任時研修にかかる検討会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月9日 札幌市 かでの2.7	3名	<ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人受任時研修の内容について ・市民後見人受任時研修の開催方法について
2	10月9日 札幌市 かでの2.7	3名	
3	11月6日 札幌市 かでの2.7	3名	
4	12月16日 札幌市 かでの2.7	3名	

② 北海道及び札幌高等裁判所等との連携

(ア) 札幌高等裁判所・北海道・北海道社会福祉協議会3者会議への参加

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月29日 札幌市 札幌高等裁判所	7名	・北海道における成年後見制度利用促進の体制整備に係る市町村への支援方針について
2	10月9日 札幌市 かでの2.7	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・各機関で把握している道内状況についての概要報告 ・上記情報を受けて新たな対応方法の検討
3	【オンライン開催】 3月24日	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・振興局説明会を含む今までの取り組みの振り返り ・4月以降の取組方針

(イ) 成年後見制度利用促進の体制整備に係る市町村支援に関する説明会への参画

【オンライン開催】

と き 令和3年2月17日

内 容 ・説明「成年後見制度の利用促進及び中核機関の必要性」
 説明 加藤 澄枝（北海道障がい者保健福祉課地域支援係長）
 櫻井 崇（札幌高等裁判所庶務係長）
 ・説明「道内の課題と現状」
 説明 宮川 広臣（札幌家庭裁判所裁判官）
 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
 ・説明「北海道における中核機関設置促進の基本」
 説明 加藤 澄枝（北海道障がい者保健福祉課地域支援係長）
 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
 北川 法文（札幌高等裁判所民事次席書記官）
 ・説明「中核機関設置に向けたプロセス」
 説明 道社協権利擁護推進部権利擁護課長
 小林 哲（札幌高等裁判所主任書記官）

③ その他

第7回成年後見制度促進専門家会議への出席

【オンライン開催】

と き 令和3年3月29日

6 北海道高齢者虐待防止・相談支援センターの運営

北海道高齢者虐待防止・相談支援センターでは、高齢者の虐待相談事業並びに身体拘束廃止を含めた虐待防止に関する事業を実施し、高齢者虐待防止対策として、高齢者虐待の相談・対応方法に関する助言や、市町村や地域包括支援センター等が抱える困難事例への助言等を行った。また、相談窓口機関従事者の資質向上、困難ケース対応の力量向上を図るため、市町村及び地域包括支援センター職員、施設職員等を対象に研修会を実施し、高齢者虐待防止及び身体拘束廃止に努めることが出来た。

(1) 虐待防止対策事業の実施

① 高齢者虐待防止推進委員会の開催

(ア) 本委員会

回数	とき、ところ	内 容
1	【書面開催】 6月12日発出 6月18日承認	・令和元年度事業実施報告について ・令和2年度事業実施計画について ・令和2年度北海道高齢者虐待防止推進研修会について
2	【オンライン開催】 3月30日 札幌市 かでの2. 7	・令和2年度事業実施報告について ・令和3年度事業実施計画（案）について ・令和3年度北海道高齢者虐待防止推進研修会の持ち方について

(イ) 高齢者虐待防止推進部

回数	とき、ところ	内 容
1	【書面開催】 6月12日発出 6月18日承認	・高齢者虐待相談ケースについて（新規）
2	【書面開催】 9月17日発出 9月29日承認	・高齢者虐待相談ケースについて（新規）
3	【書面開催】 12月18日発出 1月4日承認	・高齢者虐待相談ケースについて（新規） ・介護老人保健施設における不適切ケア及び虐待の対応について
4	【オンライン開催】 3月30日 札幌市 かでの2. 7	・高齢者虐待相談ケースについて（新規）

(ウ) 身体拘束ゼロ作戦推進部会

回数	とき、ところ	内 容
1	【書面開催】 12月18日発出 1月4日承認	・令和2年度北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）の実施について ・身体拘束相談ケースについて

② 高齢者虐待に関する相談・助言の実施

高齢者虐待相談

- ・開設日 月曜～金曜日 午前9時から午後5時まで
- ・相談実績 195件

③ 高齢者虐待防止推進研修会の開催

(ア) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（在宅編）

と き 令和2年11月4日
と ころ 札幌市 かでの2. 7
参加者 191名

- 内 容
- ・講義「高齢者虐待防止法の理解と擁護者による高齢者虐待防止の視点について」
講師 大内 高雄（元・北星学園大学社会福祉学部教授）
 - ・講義「擁護者による高齢者虐待への対応について」
講師 島崎 顕生（札幌市社協札幌市第3地域包括支援センター長）

(イ) 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編）

- a 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編・旭川会場）
と き 令和2年10月7日
と ころ 旭川市 旭川北洋ビル

- 参加者 116名
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待と身体拘束の防止について」
 講師 三井 弘己（特別養護老人ホームひらおか梅花実施設長）
 ・講義「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」
 講師 保坂 昌知（元・社会福祉法人宏友会統括施設長）
- b 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編・札幌会場A）
 と き 令和2年10月14日
 ところ 札幌市 かでる2. 7
 参加者 201名
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待と身体拘束の防止について」
 講師 三井 弘己（特別養護老人ホームひらおか梅花実施設長）
 ・講義「介護現場のストレスマネジメント」
 講師 三井 弘己（特別養護老人ホームひらおか梅花実施設長）
- c 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編・函館会場）
 と き 令和2年10月22日
 ところ 函館市 函館サンリフレ、函館総合福祉センター（サテライト：L I V E配信）
 参加者 函館サンリフレ49名、函館総合福祉センター85名
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待と身体拘束の防止について」
 講師 石川 秀也（北海道医療大学大学院看護福祉学研究科非常勤講師）
 ・講義「認知症ケアから考える高齢者虐待防止の視点」
 講師 大久保幸積（社会福祉法人幸清会 理事長）
- d 北海道高齢者虐待防止推進研修会（施設編・札幌会場B）
【オンライン開催】
 と き 令和2年11月18日～30日
 参加者 78名
 内 容 ・講義「施設における高齢者虐待と身体拘束の防止について」
 講師 三井 弘己（特別養護老人ホームひらおか梅花実 施設長）
 ・講義「身体拘束のないケアの実践にむけて」
 講師 長谷川美栄子（愛全会高齢者総合福祉施設サン・グレイスケア部長）
- ④ 高齢者虐待防止のための情報提供・広報の実施
- （ア） 高齢者虐待防止リーフレットの作成
- a 高齢者虐待格子・相談支援センターチラシの増刷・配布
 ・「北海道高齢者虐待防止・相談支援センター」の配布（11, 470部）
- b 高齢者虐待防止啓発用パンフレットの増刷及び配布
 ・「なくそう！防ごう！高齢者虐待」の配布（3, 420部）
 ・「身体拘束0（ゼロ）を目指して」の配布（3, 420部）
- （イ） 事例集の作成（3, 500部）
- （ウ） ホームページの運用

7 生活困窮者自立支援活動の推進

地域共生社会推進研究協議会においては、生活困窮者支援を通じた対応事例を共有し、地域共生社会の実現に向け機運醸成を図ることが出来た。また、社会福祉法人の公益的な取組みとして実施する生活困窮者等に対する安心サポート事業においては、生活困窮者が抱える経済的ニーズに即応した経済支援を行うなど、様々な生活困窮者支援事業の一つとして効果的な事業となった。

生活福祉資金貸付特例貸付事業（緊急小口資金、総合支援資金）においては、これまで延べ65,552件、約286億円と全国的にも上位の貸付実績となっており、道内における新型コロナウイルス感染症による個人事業主や非正規の就業者等による影響が顕著であり、生活に困窮する方の重要なセーフティーネットとなっている。

また、特例貸付を契機に、子どもの就学費用や再就職後の生活費等、借受世帯の資金需要が顕在化し、複合的な生活課題を解決するための相談支援を実施した。

(1) 生活困窮者自立支援制度への対応

- ① 地域共生社会推進研究協議会の開催（再掲）
- ② 生活困窮者自立支援制度に関する情報の提供

(2) 社会福祉法人の地域における公益的な取組による生活困窮者支援の推進

- ① 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進
 - ・参加法人数：44法人
 - (ア) 相談支援事業の実施
 - (イ) 経済的援助事業の実施
 - ・経済的援助実績：53件 支払金額合計：1,354,788円
 - (ウ) 就職活動応援事業の実施
 - ・道内自立相談支援機関との連携
 - ・道内社会福祉法人との協働
 - (エ) 入居債務保証支援モデル事業（仮称）の実施
 - 事業創設に当たって検討を行った。
- ② コミュニティソーシャルワーク（CSW）実践者養成研修の開催 ※再掲

(3) 低所得世帯等支援活動の推進

- ① 生活福祉資金貸付事業の実施
 - (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - ・生活福祉資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－①】
 - ・不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－②】
 - ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況【別表Ⅰ－7－③】
 - (イ) 貸付審査等運営委員会等の開催
 - a 貸付審査等運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月29日発出 6月19日承認	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・貸付審査等運営委員会委員長・副委員長の選任について ・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の実施について ・令和元年度生活福祉資金貸付事業報告 ・生活福祉資金償還猶予審査 ・生活福祉資金償還免除審査 ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査 ・和解申し入れを受けた案件に関する審査
2	【書面審議】 10月6日発出 10月15日承認	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金貸付決定状況 ・生活福祉資金償還猶予決定状況 ・延滞利子支払免除処理状況 ・貸付金償還免除処理状況 ・生活福祉資金償還猶予審査 ・生活福祉資金償還免除審査 ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査

3	【書面審議】 3月8日発出 3月18日承認	14名	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等特例貸付の実施状況について ・生活福祉資金貸付決定状況 ・生活福祉資金償還猶予決定状況 ・延滞利子支払免除処理状況 ・貸付金償還免除処理状況 ・生活福祉資金延滞利子支払免除審査 ・和解審査
---	-----------------------------	-----	--

b 貸付審査等運営委員会小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 9月1日発出 9月10日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長・副委員長の選任について ・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査 1件
2	【書面審議】 11月27日発出 12月7日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査 1件
3	【書面審議】 1月20日発出 1月27日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査 1件
4	【書面審議】 3月17日発出 3月24日承認	6名	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉資金福祉費（住宅経費）貸付審査 1件

c 不動産担保型生活資金審査委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月27日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長・副委員長の選任について ・不動産担保型生活資金の不動産再評価鑑定実施について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査（承継）1件 ・不動産担保型生活資金延滞利子免除審査1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金延滞利子免除審査1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金償還猶予審査1件 ・平成29年度不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について ・令和元年度不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施状況について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金借受人の破産決定による貸付契約の解約について
2	【書面審議】 3月30日発出 4月5日承認	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・不動産担保型生活資金の不動産再評価鑑定実施について ・不動産担保型生活資金貸付審査 1件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査 2件 ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付審査（承継）1件 ・平成29年度不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について ・平成30年度不動産担保型生活資金の法的回収手続き実施先の償還状況について

(ウ) 貸付制度の周知と活用の促進

a 生活困窮者自立支援制度との連携促進

- ・生活困窮者自立支援制度との連携、協力による貸付の実施

b 貸付制度に関する広報活動の実施

- ・生活福祉資金ホームページによる情報提供
- ・生活福祉資金FAX（メール）通信による情報提供 106回
- ・大学、専門学校、高等学校等へのパンフレット送付

c 生活福祉資金貸付事業研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月23日 札幌市	—	<ul style="list-style-type: none"> 【市区町村社協職員：業務従事2年未満対象】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

	かでの 2. 7		
2	9月17日 札幌市 かでの 2. 7	—	【民生委員対象】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
3	9月30日 旭川市 旭川市大雪クリ スタルホール	—	【民生委員対象】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
4	10月28日 札幌市 かでの 2. 7	—	【市区町村社協職員：業務従事2年以上対象】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

d 生活福祉資金関係各種研修会等への参加

とき、ところ	名 称	参加者
4月23日、24日 東京都 新霞が関ビル	都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課・所長会議 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—
【オンライン開催】 5月13日	全社協生活福祉資金貸付事業運営委員会	道社協生活支援部長
7月7日、8日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—
【オンライン開催】 9月18日	全社協生活福祉資金貸付事業運営委員会	道社協生活支援部長
【オンライン開催】 10月8日	新型コロナ特例貸付に係るWEB申請システム説明会	道社協生活支援課長、 主査、主事、嘱託
10月27日、28日 東京都 新霞が関ビル	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会 ・新型コロナウイルス感染症の影響により中止	—
【オンライン開催】 12月3日	緊急小口資金等特例貸付の償還業務に関するブロッ ク代表部課長会議	道社協生活支援部長、 課長、主査、主事
【オンライン開催】 12月24日	緊急小口資金等特例貸付に係る要望に関する常務局 長会議	道社協副局長、次長、 生活支援部長、課長
【オンライン開催】 3月12日	新型コロナウイルス感染症に係る緊急小口資金等特 例貸付に関する都道府県社協常務理事・事務局長会 議	道社協副局長、次長、 生活支援部長、課長
【オンライン開催】 3月30日	全社協生活福祉資金貸付事業運営委員会	道社協生活支援部長

(エ) 効率的な償還指導の促進

- a 市町村社協と連携した滞納世帯への現地償還指導の実施
- b 貸付世帯の状況に応じた猶予・免除制度の活用【別表Ⅰ－7－④、⑤、⑥】
- c 償還指導困難ケースの法的措置の実施
- d 不動産担保型生活資金における担保不動産の法的処理
- e 長期滞留債権の処理の促進

(オ) 新型コロナウイルス感染症の影響による貸付の特例措置等

- a 新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金、総合支援資金（生活支援費）の特例貸付の実施（再掲）【別表Ⅰ－7－①】

② 特別生活資金貸付事業の実施

- (ア) 貸付及び償還、債権管理事務の実施【別表Ⅰ－7－⑦】

③ 有珠山噴火被災者援護特別資金貸付事業の実施

- (ア) 償還・債権管理事務の実施

④ 特別緊急小口資金貸付事業（平成23年東日本大震災）の実施

- (ア) 償還・債権者管理事務の実施

⑤ 特別緊急小口資金貸付事業（平成30年北海道胆振東部地震）の実施

- (ア) 償還・債権管理事務の実施

⑥ 臨時特例つなぎ資金貸付事業の実施

- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施

貸付実績 貸付件数： 0件 貸付決定額： 0千円

償還実績 完了件数： 1件 償 還 額：50千円

- 貸付金償還免除件数： 0件 償還免除額： 0千円
- ⑦ 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施
- (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑧ 介護福祉士修学資金等貸付事業（平成27年度開始）の実施
- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
- a 介護福祉士修学資金貸付事業
- 貸付実績 貸付件数： 79件 貸付決定額： 117,958,240円
- <内訳>
- [令和2年度入学者・在学者]
- 生活費加算対象者／ 貸付件数： 1件 貸付決定額： 900,000円
- 一般対象者／ 貸付件数： 78件 貸付決定額： 117,058,240円
- b 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業
- 貸付実績 貸付件数： 68件 貸付決定額： 12,473,784円
- c 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業
- 貸付実績 貸付件数： 25件 貸付決定額： 9,635,000円
- d 社会福祉士修学資金貸付事業
- 貸付実績 貸付件数： 0件 貸付決定額： 0円
- <内訳>
- 生活費加算対象者／ 貸付件数： 0件 貸付決定額： 0円
- 一般対象者／ 貸付件数： 0件 貸付決定額： 0円
- (イ) 貸付制度周知と活用の促進
- a 介護福祉等養成施設への情報提供
- ⑨ 保育士修学資金等貸付事業の実施
- (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ⑩ 保育士修学資金貸付等事業（平成28年度開始）の実施
- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
- a 保育士修学資金貸付
- 貸付実績 貸付件数： 51件 貸付決定額： 65,613,320円
- <内訳>
- 生活費加算対象者／貸付件数： 2件 貸付決定額： 2,605,240円
- 一般対象者／貸付件数： 49件 貸付決定額： 63,008,080円
- b 保育補助者雇上費貸付
- 貸付実績 貸付件数： 2件 貸付決定額： 13,621,992円
- c 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付
- 貸付実績 貸付件数： 6件 貸付決定額： 1,079,730円
- d 就職準備金貸付
- 貸付実績 貸付件数： 5件 貸付決定額： 1,870,000円
- e 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付
- 貸付実績 貸付件数： 1件 貸付決定額： 24,150円
- (イ) 貸付制度周知と活用の促進
- a 保育士養成施設への情報提供
- ⑪ 児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業の実施
- (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
- 貸付実績 貸付件数： 18件 貸付決定額： 13,976,000円
- <内訳>
- 生活支援費： 6件 貸付決定額： 7,800,000円
- 家賃支援費： 4件 貸付決定額： 4,176,000円
- 資格取得支援費： 8件 貸付決定額： 2,000,000円
- (イ) 貸付制度周知と活用の促進
- a 児童養護施設及び児童相談所への情報提供

【別表Ⅰ－７－①】生活福祉資金貸付決定状況

a 本則

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費(新規)	19	7,662	18	7,062	1	600
	生活支援費(延長)	6	4,478	6	4,478	0	0
	住宅入居費	0	0	0	0	0	0
	一時生活再建費	0	0	0	0	0	0
	合 計	19	12,140	18	11,540	1	600
福祉資金	福祉費	46	28,298	45	27,768	1	530
	緊急小口資金	193	17,507	193	17,507	0	0
	合 計	239	45,805	238	45,275	1	530
教育支援資金	教育支援費	174	339,940	174	339,940	0	0
	就学支度費	148	36,803	148	36,803	0	0
	合 計	322	376,743	322	376,743	0	0
合 計		580	434,688	578	433,558	2	1,130

b 特例貸付(新型コロナウイルス感染症の影響による特例措置)

(単位：件・千円)

資金名		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総合支援資金	生活支援費(新規)	18,755	13,723,428	18,442	13,571,928	313	151,500
	生活支援費(延長)	9,001	4,426,928	8,997	4,425,468	4	1,460
	合 計	18,755	18,150,356	18,442	17,997,396	313	152,960
	生活支援費(再貸付)	6,154	3,080,138	6,148	3,077,207	6	2,931
福祉資金	緊急小口資金	41,060	7,564,222	40,962	7,504,422	98	59,800
合 計		65,969	28,794,716	65,552	28,579,025	417	215,691

c 合計

(単位：件・千円)

本則及び特例貸付		審査		決定		否決	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
総 合 計		66,549	29,229,404	66,130	29,012,583	419	216,821

※総合支援資金 生活支援費(延長)は、貸付期間を延長するもの。

※総合支援資金の合計欄は、件数：債権数(生活支援費(延長)を含めない)、金額：貸付総額(生活支援費(延長)を含む)を計上。

※福祉資金福祉費のうち、住宅経費及び生業経費については、小委員会による審議を経て貸付決定している。

【別表Ⅰ－７－②】不動産担保型生活資金貸付決定状況(単位：件・千円)

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	0	0	0	0	0	0
承継	0	0	0	0	0	0

【別表Ⅰ－７－③】要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付決定状況(単位：件・千円)

	審査		決定		否決	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規	0	0	0	0	0	0
承継	1	3,941	1	3,941	0	0

【別表Ⅰ－７－④】生活福祉資金貸付金償還猶予決定状況

(単位：件)

資金種類 ※ () 内は旧資金名称		委員会決定	会長専決
総合支援資金	生活支援費	3	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	3	0
福祉資金	福祉費	0	1
	緊急小口資金	0	0
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	0	0
	(障害者更生資金)	0	0
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	0	0
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	0	0
教育支援資金	(修学資金)	1	27
離職者支援資金		0	0
総 合 計		4	28

委員会決定 → 生活福祉資金貸付制度要綱第１４の１及び貸付審査等運営委員会規程第１条及び第７条に基づき、災害その他やむを得ない事情のため、定められた償還期限までに償還することが著しく困難な場合、償還を猶予する。

会長専決 → 生活福祉資金貸付制度要綱第１４の２に基づき、教育支援資金利用者が高等学校、大学等に就学している場合、就学期間について償還を猶予する。

【別表Ⅰ－７－⑤】生活福祉資金貸付金償還免除決定状況

(単位：件・円)

資金種類 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	28	23,218,253
	住宅入居費	4	543,038
	一時生活再建費	7	981,468
	合 計	39	24,742,759
福祉資金	福祉費	6	2,941,149
	緊急小口資金	24	1,903,410
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	1	51,900
	(障害者更生資金)	1	985,230
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	1	624,940
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	0	0
	合 計	33	6,506,629
教育支援資金	(修学資金)	8	6,521,690
離職者支援資金		0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0
総 合 計		80	37,771,078

【別表Ⅰ－７－⑥】生活福祉資金延滞利子支払免除決定状況

(単位：件・円)

資金種類 ※ () 内は旧資金名称		件数	金額
総合支援資金	生活支援費	2	118
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
	合 計	2	118
福祉資金	福祉費	1	258
	緊急小口資金	10	40,586
	生活復興支援資金	0	0
	(更生資金)	4	2,165,680
	(障害者更生資金)	3	4,323,315
	(生活資金)	0	0
	(福祉資金)	2	210
	(住宅資金)	0	0
	(療養・介護等資金)	0	0
	(災害援護資金)	1	49
	合 計	21	6,530,098
教育支援資金	(修学資金)	9	238,625
離職者支援資金		3	737,602
総 合 計		35	7,506,443

【別表Ⅰ－７－⑦】特別生活資金(冬期生活資金)貸付決定状況

(単位：件・円)

世帯区分 地区・市	高齢者世帯		障害者世帯		特定疾患世帯		その他		合 計	
	貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定		貸付決定	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
石狩地区	2	100,000							2	100,000
渡島地区										
桧山地区										
後志地区	1	50,000							1	50,000
空知地区										
上川地区										
留萌地区										
宗谷地区										
網走地区			1	50,000					1	50,000
胆振地区	1	50,000							1	50,000
日高地区										
十勝地区										
釧路地区										
根室地区										
札幌市	2	100,000			1	50,000			3	150,000
合 計	6	300,000	1	50,000	1	50,000			8	400,000

8 民生委員児童委員活動及び児童福祉の推進

北海道民生委員児童委員連盟との各種行事の共同実施や民生委員児童委員関係の各種研修事業等への協力を通じ、社協活動と民生委員児童委員活動の協力関係の一層の強化を図った。

(1) 民生委員児童委員活動の強化支援

① 民生・児童委員部会の運営

(ア) 民生・児童委員部会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 9月30日発出 10月13日承認	12名	・令和元年度民生委員児童委員関係事業報告について ・令和2年度民生委員児童委員関係事業の実施状況について
2	2月19日 札幌市 ホテルポールスター札幌	10名	・令和3年度民生委員児童委員関係事業計画について ・道社協理事・評議員候補者の推薦について

② 民生委員児童委員活動への協力

(ア) 民生・児童委員の研修活動への協力

(イ) 全道物故民生委員児童委員慰霊祭への協力

【6月12日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

③ 地域支え合い活動推進セミナーの開催（再掲）

Ⅱ 社会福祉法人経営支援の推進

1 社会福祉法人・社会福祉施設等の健全経営の促進

社会福祉法人経営部会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、福祉施設・事業所においても利用者や役職員に感染者が発生し、事業運営が困難となる状況が生じている状況を踏まえ、感染者発生法人への見舞金を創設したほか、新型コロナウイルス感染症対策やICT等を活用した法人運営の在り方についてオンラインにより研修会を実施する等、コロナ禍における法人運営のための支援を行った。

社会福祉施設部会では、例年開催している社会福祉施設職員を対象とした施設職員スキルアップ講座について、これまでの新任職員編及び中堅職員編に新たに管理職員編を加え三階層別で開催したほか、会員施設に対し、新型コロナ感染症対策や介護報酬改定等に関する情報提供や資料の発行を行い、社会福祉施設の円滑な運営のための支援に取り組んだ。

その他、各種別協議会に対する運営費及び活動費の助成や事務局としての協力を行い、各種別協議会の運営や活動の支援等に取り組んだ。

(1) 社会福祉施設経営部会（北海道社会福祉法人経営者協議会）の運営

① 会務の運営

(ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 8月24日発出 8月31日承認	—	・令和元年度事業実施報告について ・令和元年度会計収支決算報告について ・令和元年度監事監査報告について ・令和2年度事業計画修正（案）について ・令和2年度会計収支補正予算（案）について
2	【書面審議】 3月12日発出 3月22日承認	—	・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度会計収支予算（案）について ・役員等の改選について

(イ) 正副会長・幹事会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 8月5日発出 8月13日承認	—	・令和元年度事業実施報告について ・令和元年度会計収支決算報告について ・令和元年度監事監査報告について ・令和2年度事業計画修正（案）について ・令和2年度会計収支補正予算（案）について
2	【オンライン開催】 2月15日	16名	・令和2年度事業実施中間報告について ・令和2年度会計収支決算見込報告について ・令和2年度新型コロナウイルス感染症発生法人への緊急見舞金の運用について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度会計収支予算（案）について ・令和2年度第2回総会の持ち方について ・役員等の改選について ・全国経営協モニター会員の募集について

(ウ) 監事監査の実施

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月19日発出 6月29日承認	—	・令和元年度事業実施報告について ・令和元年度会計収支決算報告について

② 研修事業の推進

(ア) 社会福祉法人経営者セミナー（動画配信）の開催

【オンライン開催】

と き 令和2年10月26日～令和3年3月31日

内 容 ・動画1「正しく恐れる！コロナ禍における福祉サービス」

講師 脇 貴志（株式会社アイギス代表取締役社長）

宮田 裕司（全国社会福祉法人経営者協議会地域共生社会推進委員長）

- ・動画2「未来志向で考える事業展開はここがキモ！」
講師 谷村 誠（全国社会福祉法人経営者協議会副会長）
- ・動画3「コロナ禍における人材対策がカギ」
講師 山田 雅人（全国社会福祉法人経営者協議会福祉人材対策委員長）
- (イ) 社会福祉法人・社会福祉施設ブロック研修会（動画配信）の開催
【オンライン開催】
と き 令和3年2月4日～令和3年3月31日
内 容 ・動画1「社会福祉法人における新型コロナウイルス感染症対策について」
講師 細川 和孝（社会福祉法人ウエル清光会施設長）
・動画2「働き方改革について」
講師 宮本 翔（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部次長）
・動画3「社会福祉法人における財務管理について」
講師 本島 傑（日本経営ウィル税理士法人介護福祉事業部課長）
- (ウ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座の開催
【12月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
- (エ) 社会福祉法人経営実務セミナー（動画配信）の開催
【オンライン開催】
と き 令和3年3月31日～令和4年3月31日
内 容 ・動画1「経営協流の事業展開と経営基盤の強化策を解説！」
講師 宮田 裕司（全国経営協地域共生社会推進委員長）
・動画2「これがWEB経営診断です！」
説明者 全国経営協事務局
・動画3「全国青年会取組報告・入会PR」
説明者 梅野 高明（全国青年会会長）
瀬戸山 豪（全国青年会会員拡大チームリーダー）
坂本 和恵（全国青年会研修企画チームリーダー）
・動画4「令和3年度介護・障害福祉サービス等報酬改定の動向等」
説明者 全国経営協事務局
- ③ 制度・予算対策活動の推進
- (ア) 国、道への福祉制度・予算の充実に向けた要望活動の実施
 - a 道内政党等との懇談会での要望活動の実施
と き 令和2年11月24日
ところ 札幌市 北海道議会
要望先 自由民主党北海道支部連合会
内 容 ・生活福祉資金特例貸付に係る債権管理等のための体制整備について
・コロナ禍に対応した介護職員等研修のオンライン実施の推進について
・福祉人材の確保等について
・介護現場における介護ロボット等の導入及びICT化の整備促進について
・北海道社会福祉協議会補助金の現状維持について
- ④ 新型コロナウイルス感染症への対応
- (ア) 感染者発生法人への見舞金
件数 26件
金額 1,380,000円
- ⑤ 北海道社会福祉法人経営青年会活動の支援
- (ア) 総会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 8月24日発出 8月31日承認	—	・令和元年度事業実施報告について ・令和元年度会計収支決算報告について ・令和2年度事業計画修正（案）について ・令和2年度会計収支補正予算（案）について
2	【書面審議】 3月12日発出 3月22日承認	—	・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度会計収支予算（案）について ・役員の改選について

- (イ) 運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
----	--------	-----	-----

1	【オンライン開催】 7月21日	10名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業実施報告について ・令和元年度会計収支決算報告について ・新型コロナウイルス感染症の影響による令和2年度事業のすすめ方について ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生施設に対する応援職員への対応について
2	【オンライン開催】 2月26日	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度事業実施中間報告について ・令和2年度会計収支決算見込報告について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度会計収支予算（案）について ・令和2年度第2回総会の持ち方について ・役員等の改選について

(ウ) 研修会の開催

- a 福祉リーダー育成研修／北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会オンラインセミナーの開催
【オンライン開催】
と き 令和2年11月11日
参加者 136名
内 容 ・講義Ⅰ「コロナ禍におけるICT等を活用した法人運営について」
講師 祇園 崇広（社会福祉法人尚仁福祉会理事長）
・講義Ⅱ「新型コロナウイルス感染症クラスター発生時の対応の実際について」
講師 渡邊 一史（社会福祉法人札幌恵友会特別養護老人ホームたんぽぽの丘施設長）
- b 職場運営管理講座／北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会第2回セミナーの開催
【オンライン開催】
と き 令和3年2月24日
参加者 83名
内 容 ・講義Ⅰ「ホワイト企業ランキングにランクインされた美芳会に学ぶ」
「職員満足度向上と離職防止の7つの取り組み」
講師 大塚 渉爾（社会福祉法人美芳会養護老人ホームするが荘施設長）
・講義Ⅱ「最新情報をピンポイントで！！～解説報酬改定介護保険制度編～」
講師 野田 大介（社会福祉法人みちのく大寿会特別養護老人ホーム久慈平荘副施設長）
・講義Ⅲ「解説報酬改定 障害福祉サービス及び子ども・子育て予算編」
「職員満足度向上と離職防止の7つの取り組み」
講師 村木 宏成（社会福祉法人愛生会副理事長）

⑤ 情報提供活動の展開

- (ア) 全国社会福祉法人経営者協議会「経営協情報」等の頒布による情報提供
・No.1～No.104の発行
(イ) 関係パンフレット等の配布
(ウ) ホームページの運営（北海道経営協）

⑥ 地域公益活動の推進

- (ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画
・会長 太田 眞琴（社会福祉施設経営部会会長）
・構成員 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
(イ) 地域公益活動推進のための積立金の拠出

⑦ 組織強化の取組み（会員の加入促進等）

⑧ 道社協・社会福祉施設部会との連携

⑨ 道庁をはじめとする関係諸機関・団体との連携・情報交換

- (ア) 全国社会福祉法人経営者協議会ブロック会議（北海道・東北ブロック）への出席
と き 令和2年7月30日
ところ 仙台市 TKPガーデンシティ仙台
出席者 松山 直（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
道社協法人支援部長
(イ) 全国社会福祉法人経営者協議会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席
・第1回

- と き 令和2年7月30日
 ところ 仙台市 TKPガーデンシティ仙台
 出席者 松山 直（北海道社会福祉法人経営者協議会副会長）
 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部長
- ・第2回（オンライン開催）
 と き 令和2年9月15日
 出席者 太田 眞琴（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部長
 - ・第3回（オンライン開催）
 と き 令和2年11月17日
 出席者 太田 眞琴（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部法人支援課長
 - ・第4回（オンライン開催）
 と き 令和2年12月17日
 出席者 太田 眞琴（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部法人支援課長
 - ・第5回（オンライン開催）
 と き 令和3年2月19日
 出席者 太田 眞琴（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部法人支援課長
 - ・第6回（オンライン開催）
 と き 令和3年3月18日
 出席者 太田 眞琴（北海道社会福祉法人経営者協議会会長）
- (ウ) 全国社会福祉法人経営者青年会北海道・東北ブロック協議会会長会議への出席
- ・第1回
 と き 令和2年7月30日
 ところ 仙台市 TKPガーデンシティ仙台
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部長
 - ・第2回（オンライン開催）
 と き 令和2年8月25日
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 - ・第3回（オンライン開催）
 と き 令和2年10月6日
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部長
 - ・第4回（オンライン開催）
 と き 令和2年12月14日
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 - ・第5回（オンライン開催）
 と き 令和3年1月8日
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部長
 - ・第6回（オンライン開催）
 と き 令和3年3月10日
 出席者 大久保有慶（北海道社会福祉法人経営青年会会長）
 道社協法人支援部長

(2) 社会福祉施設部会の運営

① 会務の運営

(ア) 協議員会の開催

回数	と き・ところ	内 容
1	【書面審議】 6月30日発出 7月15日承認	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度会計収支決算報告について ・令和2年度事業計画修正(案)について ・役員等の補選について ・新型コロナウイルス感染症対策物品等の無償提供について

(イ) 役員会の開催

回数	と き・ところ	内 容
1	【書面開催】 6月30日発出 7月15日承認	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告について ・令和元年度会計収支決算報告について ・令和2年度事業計画修正(案)について ・役員等の補選について ・新型コロナウイルス感染症対策物品等の無償提供について

② 種別協議会活動への支援

(ア) 種別協議会への運営費の助成

8種別協議会に対し、種別協議会運営費の助成を実施した。(令和2年10月)

・救護施設協議会	50,000円
・老人福祉施設協議会	100,000円
・保育協議会	110,000円
・児童施設協議会	50,000円
・知的障害者福祉施設協議会	70,000円
・母子生活支援施設協議会	50,000円
・身体障害者福祉施設協議会	60,000円
・デイサービスセンター協議会	90,000円

(イ) 全国大会等開催経費の助成

・2020年度施設入所支援部会全国大会(北海道大会)

【11月19日～20日開催(札幌市) 予定：新型コロナウイルス感染症の影響により次年度に延期】

③ 研修事業の推進

(ア) 施設職員スキルアップ講座の開催

a 新任職員編

と き 令和2年10月15日
ところ 札幌市 かでる2.7
参加者 56名

b 中堅職員編

と き 令和2年11月9日
ところ 札幌市 かでる2.7
参加者 48名

c 管理職員編

と き 令和2年9月23日
ところ 札幌市 かでる2.7
参加者 51名

(イ) 社会福祉法人会計実務者決算・財務分析講座(社会福祉法人経営部会共催) ※再掲

④ 制度施策・施設機能強化等に関する調査・研究活動の推進

⑤ 情報提供活動の推進

(ア) 施設部会情報の発行

- a No. 16 (令和2年12月25日発行)
- b No. 17 (令和3年3月31日発行)

(イ) 制度改正等に関する情報の提供、資料の発行(3月31日発行)

⑥ 制度・予算対策活動の推進

(ア) 道内政党等との懇談会での要望活動の実施

と き 令和2年11月24日
ところ 札幌市 北海道議会

要望先 自由民主党北海道支部連合会

内 容 ・生活福祉資金特例貸付に係る債権管理等のための体制整備について
・コロナ禍に対応した介護職員等研修のオンライン実施の推進について

- ・福祉人材の確保等について
- ・介護現場における介護ロボット等の導入及びICT化の整備促進について
- ・北海道社会福祉協議会補助金の現状維持について
- (イ) 北海道保健福祉部との懇談会の開催
 - と き 令和3年3月12日
 - ところ 書面開催
 - 内 容 ・社会福祉施設における人材確保対策について
 - ・社会福祉施設における新型コロナウイルス感染症対策について
- (ウ) 各種別協議会予算対策活動の助成
 - 8種別協議会に対し、予算対策活動費（各10万円）の助成を実施した。（令和2年10月）
- ⑦ 会員の加入促進
- ⑧ 各種積立預金の運用
- ⑨ 種別協議会の運営協力と連携
 - (ア) 北海道救護施設協議会の運営協力
 - a 第50回全道救護施設職員研修会
 - 【7月開催（函館市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - b 令和2年度救護施設研究セミナー
 - 【11月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - (イ) 北海道老人福祉施設協議会の運営協力
 - a 全道老人福祉施設研究大会（老人福祉施設研究発表会）
 - 【8月19、20日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により動画研修に変更】
 - 【オンライン開催】
 - と き 令和2年10月30日
 - ところ 会員専用ページにて限定公開
 - b 北海道ブロックタウンミーティング
 - 【2月開催（未定）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - c 北海道ブロックカントリーミーティング
 - 【10月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - d 認知症介護基礎研修
 - 【7月14日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - e 認知症介護実践リーダー研修（前期）
 - 【9月8～11日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - f 認知症介護実践リーダー研修（後期）
 - 【9月14～18日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - g 認知症介護実践リーダー研修（報告とまとめ）
 - 【11月19日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - h 養護老人ホーム研修会
 - 【8月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - i 軽費老人ホーム・ケアハウス研修会
 - 【11月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - j 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修（第1期）
 - 【6月24、25日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - k 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修（第2期）
 - 【10月1、2日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - l 多職種協同による自立支援と重度化対応・重症化予防研修（第3期）
 - 【1月14日、15日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - m 老人福祉施設長セミナー
 - 【1月21日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により動画研修に変更】
 - 【オンライン開催】
 - と き 令和3年2月1日～令和3年2月28日
 - (ウ) 北海道保育協議会の運営協力
 - a 令和2年度北海道保育研究大会
 - 【5月28日、29日開催（旭川市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - b 保育施設長セミナー
 - 【10月27日、28日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】
 - c 第54回全道保育士研究集会

【9月4日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により次年度に延期】

d 保育士等キャリアアップ研修

【オンライン開催】

と き 令和2年9月1日～令和3年3月5日

ところ 各施設

内 容 「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき7分野実施【映像研修】

分野	修了者（人）
①乳児保育	2,538
②幼児教育	2,044
③障害児保育	2,044
④食育・アレルギー対応	1,816
⑤保健衛生・安全対策	1,475
⑥保護者支援・子育て支援	2,015
⑦マネジメント	1,488
計	13,420

【集合開催】

と き 令和2年11月6日～令和2年11月7日

ところ 札幌市 生涯学習センター（ちえりあ）

内 容 「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき1分野実施【映像・ライブ研修】

分野	修了者（人）
⑧保育実践	12

(エ) 北海道児童施設協議会の運営協力

(オ) 北海道母子生活支援施設協議会の運営協力

a 全道母子生活支援施設研究セミナー

【6月18日、19日開催（函館市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

b 全道母子生活支援施設スキルアップ研修会

【11月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

c 北海道・東北ブロック母子生活支援施設研究協議会

【9月10、11日開催（福島県）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(カ) 北海道身体障害者福祉施設協議会の運営協力

a 身体障害者福祉施設職員研修会

【10月22、23日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により動画研修に変更】

【オンライン開催】

と き 令和3年2月22日

ところ 会員施設のみ限定公開

b 個別支援の実現に向けたケアガイドライン研修会・身体障害者福祉施設研究セミナー

【2月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(キ) 北海道デイサービスセンター協議会の運営協力

a デイサービスセンター研究協議会

【7月13日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

b 通所ケアマネジメント研修

【基礎編】

回数	と き・ところ	参加者	内容
1	9月25日 札幌市／かでの2、7	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

【実践編】

回数	と き・ところ	参加者	内容
1	10月5日 札幌市／かでの2、7	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

c 認知症介護実践研修（実践者研修）の開催

回数	と き・ところ	参加者	内容
1	6月9日～6月12日 函館市／北洋ビル	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

2	9月 1日～9月 4日 北見市／北見経済センター	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
3	10月27日～30日 砂川市／地域交流センターゆう	20名	・講義、演習 ・12月開催の予定であった、まとめ会はレポート提出の書面開催へ変更

d 認知症対応型サービス事業管理者研修

回数	と き・ところ	参加者	内容
1	7月29日～7月30日 函館市／北洋ビル	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
2	11月18日～19日 北見市／北見経済センター	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
3	12月17日～18日 砂川市／地域交流センターゆう	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

e 認知症介護基礎研修

回数	と き・ところ	参加者	内容
1	7月31日 函館市／北洋ビル	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止
2	11月20日 北見市／北見経済センター	—	・新型コロナウイルス感染症の影響により中止

f 北海道デイサービスセンター研修会

【2月開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

e 映像研修

【新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった研修の代替】

と き 令和3年2月17日

ところ 会員施設のみ限定公開

(ク) 北海道知的障害者福祉施設協議会の運営

⑩ 全国会議・大会への運営・協力

(ア) 2020年度施設入所支援部会全国大会（北海道大会）

【11月19日～20日開催（札幌市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により次年度に延期】

⑪ 地域公益活動の推進

(ア) 北海道地域公益活動推進協議会への参画

(イ) 地域公益活動推進のための繰越財源等の拠出

2 地域公益活動の推進

社会福祉法人の地域における公益的な取り組みを推進するため、地域公益活動推進協議会を設置し、地域公益活動担当者ステップアップ講座の開催や広報活動を通じて地域公益活動への職員スキル向上と理解促進に努めた。

また、北海道全域での公益的な取り組みとして、次の3事業を構築し、社会福祉法人・施設への支援を行った。

「災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業」では、被災した施設に対する支援を迅速に行うため、情報集約と連絡調整を担う入所者・要援護者等支援センターの体制整備を進めるとともに、道内7地区に同センターの現地連絡補助機能を担う「拠点法人・施設」を選定し、社会福祉法人・施設の連携体制構築を推進した。

「生活困窮者等に対する安心サポート事業」では、生活困窮者等への相談支援や緊急対応が必要な場合の経済的援助（現物給付）等により制度の狭間の対応を行った。

さらに、「地域福祉権利擁護体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業」では、認知症や精神・知的障がいを持つ方への福祉サービス利用援助や日常生活費の管理等を行う法人・施設への支援を行い、権利擁護体制の充実強化を図った。

(1) 地域公益活動推進協議会の運営

① 地域公益活動推進協議会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 10月13日	4名	・令和元年度事業実施報告並びに会計収支決算報告について ・令和2年度事業計画並びに会計収支予算について ・災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の推進について ・地域公益活動担当者ステップアップ講座について ・生活困窮者等に対するサポート事業の推進について ・地域福祉権利体制構築に向けた法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進について

② 社会福祉法人への情報提供による支援

(ア) ホームページによる取組掲載・情報発信

(イ) 広報誌の発行・普及啓発用パンフレットの作成・配布

③ 地域公益活動担当者ステップアップ講座（動画配信）の開催

【オンライン開催】

と き 令和3年3月18日～令和3年5月17日

内 容 ・動画1「社会福祉法人の地域公益活動について～地域ニーズの把握方法を学ぶ～」

講師 森田 健一（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部主任）

・動画2「地域公益活動の実践について～社会要請・社会貢献の取組み～」

講師 森田 健一（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部主任）

(2) 災害時における法人・施設協働による入所者・要援護者等支援事業の推進

・参加法人・施設数：32法人・15施設

① 有事の際の入所者・要援護者等支援センターの設置

② 福祉避難所に対する支援

③ 被災施設への支援

④ 社会福祉法人・施設災害時連携会議の開催

【11～1月開催（旭川市、北見市、苫小牧市）予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

⑤ 拠点法人・施設連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 2月23日	10名	・地域公益活動推進に係る北海道社会福祉協議会の取り組みについて ・災害時に求められる拠点法人・施設の役割について ・拠点法人・施設間の連携方法について ・拠点法人・施設における業務マニュアルの整備について ・その他協議すべき事項について

(3) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の推進

・参加法人数：44法人

- ① 相談支援事業の実施
- ② 経済的援助事業の実施
 - ・経済的援助実績：５３件 支払金額合計：１，３５４，７８８円
- ③ 就職活動応援事業の実施
 - ・道内自立相談支援機関、道内社会福祉法人との協働
- ④ 入居債務保証支援モデル事業（仮称）の実施

（４） 地域福祉権利擁護体制構築に向けた社会福祉法人・施設による福祉サービス利用援助事業の推進

- a 市町村社協から利用者を引き継ぎ、社会福祉法人が利用者と利用契約を締結し福祉サービス利用援助事業実施する事業をすすめた。

・令和３年３月までの実施実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福）千歳いずみ学園	千歳市	認知症高齢者	１件（平成３１年３月死亡により終了）
社福）晃裕会	千歳市	認知症高齢者	１件
社福）室蘭福祉事業協会	室蘭市	認知症高齢者	１件
社福）真宗協会	帯広市	知的障がい者	１件
社福）釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	２件（２件とも令和元年７月にbから移行）

- b 市町村社協と利用者が福祉サービス利用援助事業の利用契約を締結したままとするが、契約に基づく生活支援員業務（相談、生活費管理等の具体的業務）を社会福祉法人が担当する事業をすすめた。

・令和３年３月までの実施実績

実施法人・施設	市町村	対象区分	件数
社福）釧路愛育協会	釧路市	認知症高齢者	２件（２件とも令和元年７月にaへ移行）
社福）釧路啓生会	釧路市	認知症高齢者	２件（内１件は令和３年２月５日親族支援移行により終了）
		知的障がい者	１件（令和２年７月３１日保佐人選任により終了）
社福）釧路創生会	釧路市	認知症高齢者	２件（内１件は平成３１年１月死亡により終了）

3 介護サービス情報提供の促進

北海道介護情報センターでは、利用者が介護サービス事業所を適切に選択できるようにするため、また介護サービス事業所においては、利用者による評価・選択が行われることを通して、サービスの質の向上を図ることを目的に、介護サービス情報の公表をし、今年度は、既存の公表・調査対象事業所6,404カ所、新規開設・再開事業所299カ所に対して、個別の報告・調査・情報公表計画を送付し、情報提供の環境整備に取り組んだ。

福祉サービス第三者評価事業では、個々の事業所が事業運営における問題点を把握し、サービスの質の向上に結びつけられるよう、2件の評価を実施、公表し、利用者の適切なサービス選択に資するための情報を提供した。

(1) 介護情報公表センターの運営

① 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に関する計画原案作成及び計画管理

(ア) 既存事業所への送付

令和2年度の該当事業所6,404カ所に個別の報告・調査・情報公表計画を送付した。

(調査対象事業所739カ所、報告・公表対象事業所5,665カ所)

(イ) 新規・再開事業所への送付

令和2年1月～令和2年12月までに指定を受けた新規開設事業所及び休止からの再開事業所

299カ所に個別の報告・情報公表計画を送付した。

【内訳】

サービス区分	訪問介護		訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護			通所リハビリテーション	福祉用具貸与		定期巡回・随時対応訪問介護看護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	複合型サービス	居宅介護支援
	コード	110				710	120	130		140	150					
公表	859	2	37	232	111	420	453	82	196	175	195	15	162	699	13	907
調査	133	0	5	45	24	63	98	12	11	19	8	24	27	13	8	124
新規	39	0	2	28	9	37	38	8	0	6	8	4	12	24	2	53
計	1,031	2	44	305	144	520	589	102	207	200	211	43	201	736	23	1,084
	1,033					1,211				411						

サービス区分	特定施設入居者生活介護 (有料)			特定施設入居者生活介護 (軽費)			特定施設入居者生活介護 (サ高住)			介護老人福祉施設			介護老人保健施設		介護医療院		介護療養型医療施設		計
	コード	331	335	361	332	336	362	334	337	364	510	210	540	520	220	550	551	530	
公表	84	1	12	32	1	7	20	2	3	280	306	95	136	107	0	0	18	3	5,665
調査	15	1	4	21	1	1	7	0	0	14	20	12	8	7	12	2	0	0	739
新規	6	0	0	0	0	0	2	0	0	2	2	3	3	0	11	0	0	0	299
計	105	2	16	53	2	8	29	2	3	296	328	110	147	114	23	2	18	3	6,703
	123			63			34			734			261		25		21		

【サービスコード一覧】

コード	サービス種類	コード	サービス種類
110	訪問介護	335	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（外部サービス利用型））
710	夜間対応型訪問介護	361	地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）
120	訪問入浴介護	332	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
130	訪問看護	336	特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム（外部サービス利用型））
140	訪問リハビリテーション	362	地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）
150	通所介護	334	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
780	地域密着型通所介護	337	特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅（外部サービス利用型））
720	認知症対応型通所介護	364	地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）
160	通所リハビリテーション	510	介護老人福祉施設
170	福祉用具貸与	210	短期入所生活介護
410	特定福祉用具販売	540	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
760	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	520	介護老人保健施設

730	小規模多機能型居宅介護	220	短期入所療養介護（介護老人保健施設）
320	認知症対応型共同生活介護	550	介護医療院
770	看護小規模多機能型居宅介護（複合型サービス）	551	短期入所療養介護（介護医療院）
430	居宅介護支援	530	介護療養型医療施設
331	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）	230	短期入所療養介護（介護療養型医療施設）

- ② 基本情報・運営情報の受理・公表に関する事務
 ③ 介護サービス情報の報告・調査・情報公表に係る質問・苦情等への対応
 ④ 各指定調査機関との連絡調整
 ⑤ 報告未実施事業所への対応

調査票提出期日経過後、報告未実施事業所 968カ所に通知を送付した。

事業所区分	箇所数
新規・再開事業所（1月～6月分）	45カ所
新規・再開事業所（7月～9月分）	18カ所
新規・再開事業所（10月～12月分）	23カ所
11月調査対象事業所	43カ所
12月調査対象事業所	17カ所
1月調査対象事業所	31カ所
公表のみ対象事業所	791カ所
合計	968ヶ所

（２） 福祉サービス第三者評価事業の推進

① 第三者評価の実施

（ア） 事前合議の実施（書面調査及び訪問調査について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	11月9日 札幌市 かでる2、7	6名	母子生活支援施設（1件）

（イ） 訪問調査の実施

- a 北海道福祉サービス第三者評価訪問調査の実施
 b 社会的養護養護関係施設第三者評価訪問調査の実施

（ウ） 事後合議の実施（評価判定及び総評について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	【書面審議】 6月3日発出 6月10日回答	—	養護老人ホーム（1件）

② 第三者評価決定委員会の開催（福祉サービス第三者評価結果原案について）

回数	とき、ところ	出席者	受審施設種別（件数）
1	【合議体による書面審議】 7月20日発出 7月29日承認	—	軽費老人ホーム（1件）
2	【合議体による書面審議】 8月18日発出 8月25日承認	—	養護老人ホーム（1件）

③ 評価結果の公表

（ア） 評価結果のWAMNETへの掲載

掲載件数 2件

（イ） 評価結果の全国社会福祉協議会ホームページへの掲載

④ 関係団体との連携・情報交換

（ア） 北海道・東北ブロック道県社協第三者評価事業等推進会議（オンライン）への出席

とき 令和2年11月26日

出席者 道社協法人支援部長

道社協法人支援部法人支援課長

道社協法人支援部法人支援課専門員

内容 ・第三者評価の最近の動向について
 ・第三者評価に係る新型コロナウイルスへの対応について
 ・情報交換

4 ノーマライゼーションの普及

北海道障がい者就労支援センターでは、障がいがあってもいきいきと働くことのできる地域社会づくりの推進に向け、販路拡大や商品開発等の各種事業を行った。

また、障がいのある方の工賃向上を図るため、新たに農福連携促進事業を取り組み、障がい福祉サービス事業所の農業への参入を支援するとともに、農業に取り組む事業所による販売イベント等を行った。

(1) 障がい者就労支援事業の推進（北海道障がい者就労支援センター）

① 北海道障がい者就労支援センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 7月30日発出 8月12日承認	—	・令和元年度事業実施報告並びに会計収支決算報告について ・令和2年度事業計画並びに会計収支予算について ・令和2年度事業の推進状況について ・農福連携促進事業委託業務について
2	【書面審議】 3月12日発出 3月22日承認	—	・令和2年度事業実施中間報告について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度会計収支予算（案）について

② 工賃向上計画の策定・推進事業

(ア) 個別経営相談の実施

a 集合

【オンライン開催】

と き 令和3年3月15日

アドバイザー 野崎 晴行（株式会社クリエイティブ・マネージメント代表取締役・

中小企業診断士）

参加事業所 4事業所

b 専門コーディネーター派遣（随時）

(イ) 経営・技術指導の実施

a 北海道社会就労センター協議会との共催による道内事業所向け研修会の開催

社会就労センター施設長・職員研修会／事業所経営セミナー（動画配信）

【オンライン開催】

と き 令和3年3月18日～令和3年5月17日

内 容 ・動画1「令和3年度障害福祉サービス等報酬改定について」

講師 阿由葉 寛（全国社会就労センター協議会会長）

・動画2「福祉施設におけるリーダーシップについて」

講師 中川 稔大（株式会社日本経営介護福祉コンサルティング部課長）

・動画3「発達障害傾向のある部下・職員との付き合い方について」

講師 北川 明（帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科精神看護学領域教授）

b 工賃向上マニュアルの周知

「工賃向上計画 策定・実現ノウハウ集1・2」をホームページへ掲載し、企業経営的ノウハウの導入について周知。

(ウ) 授産事業所に関するアイデア募集(随時)

③ 授産事業所間の連携・共同化

(ア) 経営コンサルタントの選任、実態の把握、授産事業所間連携調整

a 授産事業所連携調整

・「HOYAアイシティエコプロジェクト」（株式会社HOYA）への商品提供

納品月	事業所数	商品数	採用商品
6月	5事業所	5商品	くるみぼたんマグネット、小物入れ、布コースター、箸置き、幸福ろうストラップ
9月	5事業所	5商品	バターナイフ、コースター、くるみぼたんマグネット、デコパージュ石鹸、小物入れ
12月	3事業所	3商品	手作り和紙コースター、エコクラフト、くつつきふくろう
3月	4事業所	5商品	カラフル木製マグネット、ポケットティッシュカバー、布コースター、キッチンマグネット、眼鏡トレイ
計	17事業所	18商品	

(イ) アリオ札幌、北のめぐみ愛食フェア等出展事業所調整

a アリオ札幌

- ・北海道とイトーヨーカドーとの包括連携協定に基づき、「北海道産授産製品販路拡大事業実行委員会」を設置。授産製品に関するフェアの管理、運営を協力団体との協働により実施
- ・構成団体：北海道知的障がい福祉協会、北海道手をつなぐ育成会、北海道精神障害者社会福祉事業協議会、北海道精神障害者家族連合会、きょうされん北海道支部、北海道、北海道障がい者就労支援センター

回数	とき	販売額（円）
1	4月6日、7日	—
2	5月12日、13日	—
3	6月2日、3日	—
4	7月6日、7日	—
5	8月4日、5日	—
6	9月1日、2日	—
7	11月4日、5日	151,880
8	12月8日、9日	253,373
9	1月13日、14日	135,230
10	2月2日、3日	183,060
11	3月2日、3日	85,950
年度累計販売額		809,493

※4月から9月については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

b 北のめぐみ愛食フェア

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

c 農業と福祉の連携を通じた工賃向上への取り組み

- ・「近郊野菜コーナー」（イオン北海道株式会社）への農作物の商品提供

納品期間	事業所数	主な農産物	納品状況
4月～6月	1事業所	生椎茸	毎日納品
5月～6月	2事業所	季節の野菜	週2日納品
7月～9月	1事業所	生椎茸	毎日納品
7月～9月	2事業所	季節の野菜	週2日納品
10月～12月	1事業所	生椎茸	毎日納品
10月～12月	2事業所	季節の野菜	週2日納品
1月～3月	1事業所	生椎茸	毎日納品

- ・「ノウフクマルシェ」への出展事業所調整

回数	催事名	とき、ところ	事業所数
1	ノウフクマルシェ in 旭川	9月20日、21日 旭川市 旭川アッシュアトリウム	8事業所
2	ノウフクマルシェ in 帯広	10月10日、11日 帯広市 イトーヨーカ堂帯広店	7事業所
3	ノウフクマルシェ in 函館	10月24日、25日 函館市 函館蔦屋書店	9事業所
4	ノウフクマルシェ&商談会	11月19日、20日 札幌市 札幌駅前通地下歩行空間	—
5	ノウフク応援マーケット	12月8日、9日 札幌市 イトーヨーカドーアリオ札幌店	7事業所 (委託販売)

※「ノウフクマルシェ&商談会」については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

「ノウフク応援マーケット」については、「ノウフクマルシェ&商談会」の代替事業として実施

④ 市場調査・商品開発事業

(ア) 企業等ニーズ調査及び商品評価

a 新型コロナウイルス感染症における生産活動への影響に関する調査の実施

調査期間 令和2年8月26日～9月9日

調査方法 電子媒体による調査票の送付

調査対象 ナイスハートネット北海道登録事業所 956事業所

内 容 回答の属性、生産活動の取り組み実施状況、新型コロナウイルス感染症の影響、問題点、課題、今後の方向性

回収数 166事業所（回収率17.4%）

(イ) 商品開発に関する研修

a 商品開発に係る研修会の開催

【オンライン開催】

と き 令和2年12月11日

出席者 13事業所

内 容 ・講義／実技「パン酵母（とち野酵母）と砂糖の基礎知識について」

講師 森谷 浩（日本甜菜製糖株式会社総合研究所上席研究員）

講師 高柳 大志（日本甜菜製糖株式会社総合研究所研究員）

b 個別レシピ相談の実施

【オンライン開催】

とき	ところ	参加者	内容
1月7日	札幌市 かでの2.7	5事業所	・食品素材勉強会を踏まえ、現在製造しているパンの課題、 展覧などのレシピ相談を講師から助言・アドバイスを受け、 商品の改良を行う。 助言者 小笠原敦子（道産小麦・とち野酵母・ホシノ 酵母のパン教室エビ工房代表） 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センター マッチングコーディネーター）
1月12日	札幌市 かでの2.7	3事業所	

c とち野酵母 de チャレンジドパンコンテストの実施

【オンライン開催】

主 催 日本甜菜製糖株式会社

後 援 北海道社会福祉協議会

と き 令和3年3月11日

ところ TKP札幌駅カンファレンスセンター

参加者 9事業所

内 容 日本甜菜製糖株式会社と外部専門家が応募作品を評価し、審査（外観、内層、香味、独
創性、プレゼンテーション等）を行う。

⑤ マッチングサポート事業

(ア) マッチング事業(共同受注システム)の運用・推進

a 専門コーディネーター及び地域スタッフの配置

・専門コーディネーター 大泉 浩一（中小企業診断士）

・地域スタッフ 道社協法人支援部法人支援課福祉推進員

b ナイスハートネット北海道の運用とマッチング

【登録状況】

・基本情報登録件数 1,020件

※うち、製品・役務情報登録件数 618件

・マッチング実績件数（商談成立件数）165件

【施設基本情報・製品・役務情報登録件数】

区分	前年度累計 (H21～R1 年度)			今年度実績（R 2年度）						今年度累計 (H21～R2 年度)		
				新規登録件数			削除件数					
	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務	基本	製品	役務
就労継続支援A型	73	13	20	10	3	2	0	0	0	83	16	22
就労継続支援B型	393	183	111	55	1	0	0	0	0	448	184	111
地域活動支援センター	90	45	21	1	0	0	0	0	0	91	45	21
その他	392	88	131	6	0	0	0	0	0	398	88	131
計	948	329	283	72	4	0	0	0	0	1,020	333	285

【マッチング実績件数】

区分	前年度累計 (H21～R1年度)			今年度実績 (R2年度)			今年度累計 (H21～R2年度)		
	計	製品	役務	計	製品	役務	計	製品	役務
企業発注依頼件数	2,135	1,449	686	352	220	132	2,487	1,669	818
うち商談成立	1,389	1,085	304	165	132	33	1,554	1,217	337
うち商談継続	202	95	107	77	38	39	279	133	146

うち保留	52	24	28	7	2	5	59	26	33
うち商談中止	492	245	247	103	48	55	595	293	302

c 新規登録事業所の加入促進

d 「ナイスハートネット全国版」の普及啓発の促進（日本セルフセンターとの連携）

・「ナイスハートネット全国版」運用状況

件数	運用地域
4件	北海道、茨城県、岐阜県、熊本県

※4月より日本セルフセンター休止

※5月より沖縄県休止

(イ) 多様な販路の確保

a 商談会やイベント販売への参画

・「北海道イオン会合同見本市2020」（商談会）

と き 令和2年4月15日、16日

ところ 札幌市 アクセス札幌

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

b 授産製品の販売機会への販路拡大

・社協ふれあいまつり、道庁赤れんが内売店、生命保険協会研修会、北海道障がい者授産施設・共同作業所パネル展、いきいき福祉健康フェア、セイコーマートポイントカタログ等

・「道庁本庁舎内における授産弁当販売・訓練」

【委託販売】

とき	催事名称	販売額（円）
11月16日～18	障がい者就労施設等製品展示会	176,750
年度累計販売額		176,750

【注文販売】

販売期間 令和2年5月～令和3年2月

期間	回数	参加事業所
5月～9月	週5回	4事業所
10月～11月	週5回	4事業所
12月	週4回	3事業所
1月～2月	週4回	3事業所

【対面販売】

販売時期	
8月	6日、13日、20日、27日
9月	8日、10日、15日、17日、24日

ところ 札幌市 道庁本庁舎1階 道政広報コーナー交流広場

出展事業所 1事業所

【出展調整】

・「木育フェア in アリオ札幌」への出展事業所調整

と き 令和2年7月29日～31日

ところ 札幌市 イトーヨーカドーアリオ札幌店

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

【商品提案】

・セイコーマートポイントカード交換用景品の提案

2020年度（令和2年度）カタログに19事業所26アイテムが採用。

・北海道労働金庫（ろうきん）への商品調達

名 称	採用事業所
ろうきんサマーキャンペーン	1事業所

c 授産製品販売網の確保・開拓

・共同受注システムの運用による製品・役務情報の紹介

・道社協広報誌「明るい社会」への授産製品紹介記事掲載（1号、2号）

⑥ 企業認証制度及びアクション普及・啓発事業

(ア) 普及啓発活動の実施（ホームページによる周知）

(2) 授産事業振興に関わる事業の推進

① 授産事業所に対する各種助成への協力

(ア) 北海道新聞社会福祉基金助成への周知・取りまとめ

申請施設数	27事業所
助成申請総額	5,420,000円
助成決定施設数	15事業所
助成決定総額	3,300,000円

② 関係団体との連携・協力

- (ア) 北海道社会就労センター協議会との連携
 (イ) 日本セルフセンターとの連携
 (ウ) 特定披営利活動法人さっされんとの連携
 特定披営利活動法人さっされん理事（道社協法人支援部長）

③ 北海道との連携・協力

- (ア) 北海道障がい者就労支援委員会委員等の参画
 北海道障がい者就労支援委員会委員（道社協法人支援部長）

④ 農福連携の促進に向けた実践的体制構築事業

農福連携に係るマッチングをモデル的に実施し、その課題等の把握と分析を通じて、農福連携に向けた対応策や体制構築を進めるためのポイントを整理し、道内における農福連携の推進を図る。

(ア) 農福連携促進事業委託業務

- a コンソーシアムによる委託契約締結（令和2年6月30日）
 b コンソーシアム構成員（道社協、北のめぐみ愛食フェア実行連絡会、一般社団法人れんけい）

(イ) 農福連携マッチング支援

a 農福連携勉強会・農場施設研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月2日 由仁町 宮下農園	7名	・新規就農者向けにのく定植前作業の技術指導及びデモストレーション
2	9月4日 旭川市 旭川春光会	7名	・就労支援事業所の圃場見学
3	9月24日 由仁町 障がい者支援施設陽風	13名	・事業所見学 ・就労支援事業所向け作業研修会
4	10月8日 小樽市 JA新おたる	13名	・ミニトマトの出荷作業（搬入箱洗浄、選別ライン、箱積み作業等）の見学

b 酪農に関わる農福実践事例ミニセミナーの開催

と き 令和2年10月16日

ところ 幕別町 幕別町役場内会議室

参加者 13名

内 容 ・講演「農福連携促進事業の説明及び農福連携の基礎知識について」

講師 佐藤 昌芳（有限会社仁成ファーム常務）

講師 梅野 豊（音羽協働センター代表）

講師 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

・意見交換

c 南そらち地区「農福連携ミニセミナー」の開催

と き 令和2年10月28日

ところ 岩見沢市 空知農業会館

参加者 30名

内 容 ・講演「恵庭市農福連携の取り組みについて」

講師 藤本恵美子（恵庭市保健福祉部障がい者保健福祉課長）

・事例紹介「農福連携推進に向けた取組紹介について」

報告者 成田 達雄（ホクレン営農支援センター営農支援推進課主任考査役）

・意見交換

進行 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

d 農福連携マルシェ「宮下市場」の開催

と き 令和2年10月17日

ところ 旭川市 JA上川ビル

出展事業所 3事業所

(ウ) 酪農・畜産事業における障がい福祉事業所との連携に関する調査の実施

a 障がい福祉事業所調査

調査期間 令和2年11月12日～24日
 調査方法 電子媒体による調査票の送付
 調査対象 ナイスハートネット北海道登録事業所 957事業所
 内 容 回答の属性、生産活動の取組み実施状況、問題点、課題、今後の方向性
 回 収 数 132件（回収率13.8%）

b 酪農・畜産事業者調査

調査期間 令和2年11月18日～12月3日
 調査方法 郵送による調査票の送付
 調査対象 インターネット上で事業情報を公開している酪農・畜産事業者 667件
 内 容 回答の属性、生産活動の取組み実施状況、問題点、課題、今後の方向性
 回 収 数 152件（回収率22.8%）

c 農業関係団体調査

調査期間 令和2年11月18日～12月3日
 調査方法 郵送による調査票の送付
 調査対象 北海道内の農協及び生産組合等の農業団体 125件
 内 容 回答の属性、生産活動の取組み実施状況、問題点、課題、今後の方向性
 回 収 数 54件（回収率43.2%）

(エ) 農業の専門家派遣

a 水耕栽培技術専門家派遣

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月14日 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー	4名	・水耕栽培技術者による機材の選定
2	8月7日 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー	7名	・ハーブ栽培に係る技術指導及び作業訓練勉強会
3	10月9日 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー	4名	・水耕栽培方法の改善協議
4	10月26日 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー	8名	・播種作業の実施
5	10月30日 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー	4名	・水耕機材の加工・改善、動作試験の実施
6	11月19日 千歳市 就労継続支援事業所エコ・ファクトリー	7名	・植え替え作業の実施

(オ) 「ノウフクマルシェ」への出展事業所調整（再掲）

回数	催事名	とき、ところ	事業所数
1	ノウフクマルシェ in 旭川	9月20日、21日 旭川市 旭川アッシュアトリウム	8事業所
2	ノウフクマルシェ in 帯広	10月10日、11日 帯広市 イトーヨーカ堂帯広店	7事業所
3	ノウフクマルシェ in 函館	10月24日、25日 函館市 函館蔦屋書店	9事業所
4	ノウフクマルシェ&商談会	11月19日、20日 札幌市 札幌駅前通地下歩行空間	—
5	ノウフク応援マーケット	12月8日、9日 札幌市 イトーヨーカドーアリオ札幌店	7事業所 (委託販売)

※「ノウフクマルシェ&商談会」については、新型コロナウイルス感染症の影響により中止

「ノウフク応援マーケット」については、「ノウフクマルシェ&商談会」の代替事業として実施

(カ) 農福連携促進事業委託業務成果報告会

と き 令和2年11月27日
 と ころ 札幌市 かでる2.7

参加者 21名

参加者概要 農福連携マルシェ参加事業所、農福連携マッチング支援事業に関係した福祉事業所、
農業者、J A、農業団体、行政機関

内 容 ・報告1「農福連携推進事業委託業務の概要について」

報告者 大泉 浩一（一般社団法人れんけい理事）

・報告2「農福連携マルシェ実施報告について」

報告者 小田たず子（北のめぐみ愛食フェア実行連絡会）

・報告3「農福連携マッチング支援実施報告について」

報告者 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

・報告4「農業の専門家派遣業務報告について」

報告者 大泉 浩一（北海道障がい者就労支援センターマッチングコーディネーター）

・情報提供「北海道における農福連携窓口整備について」

説明者 今井 慎（北海道農政部農業経営課主査）

⑤ 事業所向けメールマガジンの配信（計11回）

Ⅲ 社会福祉事業従事者資質向上の推進

1 福祉・介護マンパワーの養成の推進

北海道社会福祉研修所では、北海道の委託事業として、11種類、延べ35回、62日間の福祉専門職向けの研修を実施し、588名が受講した。

次に、介護施設や居宅において喀痰吸引等を行うことができる介護職員等を養成する研修を4種類、延べ13回実施し、計168名が受講したほか、ユニットケア施設の職員に対する研修を2種類、延べ5回実施し、計74名が受講し、福祉専門職としてのスキル向上の支援を行うことができた。

その他、本会独自企画による研修として、ニーズの高い専門的知識・技術の習得のための研修や、福祉職場における研修担当職員養成を目的とした研修を27種類、延べ28回、35日間実施し、974名が受講した。

なお、本年度は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、研修5回を中止、19回を延期するとともに、2回をオンライン配信に変更するなどの対応策を講じたが、受講者数の減少による大幅な減収となった。

(1) 各種研修事業の実施

① 社会福祉研修所運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	11月2日 札幌市 かでの2.7	6名	・令和2年度研修事業の実施状況について ・令和3年度研修計画（案）の検討について
2	1月29日 札幌市 かでの2.7	6名	・令和2年度研修事業実施報告について ・令和3年度研修事業計画（案）について

② 社会福祉研修所運営委員会専門委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 11月12日	6名	・令和2年度研修事業実施状況について ・令和3年度研修内容・企画の検討について
2	【オンライン開催】 12月1日	6名	・令和3年度実施研修内容について（継続実施分） ・令和3年度新規研修企画の検討について

③ 研修の開催【別表Ⅲ－1－①、⑤】

④ e－ラーニング配信の実施

令和元年度に開催した4研修（「新任介護職員研修②札幌」、「介護職員専門研修Ⅰ②札幌」、「介護職員専門研修Ⅱ①札幌」、「エルダー・メンター制度導入支援研修②札幌」）について、配信を実施。

(2) 介護職員等のたん吸引等研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 喀痰吸引等研修実施委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月15日発出 6月4日承認	—	・委員長及び副委員長の選任について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修の受託内容について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修の開催延期について ・喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会の設置について
2	【書面審議】 3月8日発出 3月22日承認	—	・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修の実施状況について ・令和3年度介護職員等のたん吸引等研修の受託内容及び実施計画（案）について ・研修テキストの選定（案）について ・今後のスケジュールについて

(イ) 喀痰吸引等研修実施委員会合否判定専門小委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月27日 札幌市 かでの2.7	5名	・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修の開催について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について

			<ul style="list-style-type: none"> ・今後のスケジュールについて
2	9月23日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）筆記試験（札幌会場第1回）の合否結果について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）筆記試験（札幌会場第1回）の合否判定及び補習について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
3	11月4日 札幌市 かでの2. 7	4名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）再筆記試験（札幌会場第1回）の合否結果について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）筆記試験（函館会場）の合否結果について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（特定の者を対象とする研修[第3号研修]）基本研修（講義）筆記試験（札幌会場第1回）の合否結果について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）筆記試験（函館会場）の合否判定及び補習について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修基本研修（講義）筆記試験問題について ・今後のスケジュールについて
4	2月19日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）筆記試験（旭川会場）の合否結果について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（特定の者を対象とする研修[第3号研修]）基本研修（講義）筆記試験（札幌会場第2回）の合否結果について ・令和2年度介護職員等のたん吸引等研修（不特定多数の者を対象とする研修[第1号及び第2号研修]）基本研修（講義）筆記試験（旭川会場）の合否判定及び補習について

② 講師及び研修指導者の養成【別表Ⅲ－１－②】

- (ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催
たん吸引等研修（不特定多数の者対象）実地研修指導者講習の開催
- (イ) 特定の者を対象とする研修の開催
指導者テキスト、DVDによる自己学習（随時）

③ 介護職員等のたん吸引等研修の開催【別表Ⅲ－１－②】

- (ア) 不特定多数の者を対象とする研修の開催
- 基本研修の開催
 - 実地研修の開催
- (イ) 特定の者を対象とする研修の開催
- 基本研修の開催
 - 実地研修の開催

④ フォローアップ研修の開催【別表Ⅲ－１－②】

(3) ユニットケア研修の開催

① 委員会の開催

- (ア) ユニットケア施設管理者研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 4月13日発出 4月24日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度ユニットケア研修事業の実施報告について ・令和2年度ユニットリーダー研修札幌①の中止について ・令和2年度ユニットケア研修指導者の割当について

2	【書面審議】 3月5日発出 3月16日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和3年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和3年度ユニットケア研修の指導者割り当てについて ・ユニットケア研修指導者勉強会（視察）の実施について
---	-----------------------------	---	---

(イ) ユニットリーダー研修運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 4月13日発出 4月24日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度ユニットケア研修事業の実施報告について ・令和2年度ユニットリーダー研修札幌①の中止について ・令和2年度ユニットケア研修指導者の割当について
2	【書面審議】 3月5日発出 3月16日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度ユニットケア研修の実施状況について ・令和3年度ユニットケア研修の実施計画（案）について ・令和3年度ユニットケア研修の指導者割り当てについて ・ユニットケア研修指導者勉強会（視察）の実施について

(ウ) ユニットリーダー研修実地研修施設選定委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 4月13日発出 4月24日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度ユニットリーダー研修実地研修関係事業の実施報告について ・令和2年度実地研修業務委託契約更新にかかる調査の実施予定について ・新型コロナウイルス感染症流行による調査等への影響と対応について
2	【書面審議】 11月19日発出 12月28日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度実地研修業務委託契約更新にかかる調査の実施延期について ・新型コロナウイルス感染症流行に対する各施設への影響と対策について
3	【書面審議】 3月5日発出 3月16日承認	—	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度ユニットリーダー研修実地研修関係事業の実施状況について ・令和3年度ユニットリーダー研修実地研修施設関係事業計画（案）について ・令和3年度実地研修施設業務委託契約にかかる調査の実施について ・ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会（視察）の実施について

② ユニットケア施設管理者研修・ユニットリーダー研修の開催【別表Ⅲ－１－③】

(ア) ユニットケア施設管理者研修の開催

(イ) ユニットリーダー研修の開催

③ ユニットケア研修指導者勉強会の開催

【8月（札幌市／豊浦町）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

④ ユニットリーダー研修実地研修施設勉強会の開催

【8月（札幌市／豊浦町）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

(4) 入門的研修の開催

① 委員会の開催

(ア) 入門的研修実施検討委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月3日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・令和2年度入門的研修実施事業の概要について ・研修シラバスの策定並びに映像講義DVDの見直し等について ・その他の研修運営の実際等について
2	3月15日 札幌市 かでの2. 7	5名	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度入門的研修実施事業の総括について ・次年度実施に向けた改善点等について

② 入門的研修の開催【別表Ⅲ－１－④】

【別表Ⅲ－１－①】委託研修

研修分野	研修事業名	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
①相談援助職員研修 (北海道委託研修)	新任相談援助職員研修 【2日間】全1回		3. 2. 9 ～ 2.10	札幌市	150	11	7%
②介護職員研修 (北海道委託研修)	新任介護職員研修 【2日間】全7回	①	2. 9.15 ～ 9.16	札幌市	100	38	38%
		②	3. 2. 9 ～ 2.10	札幌市	100	4	4%
		③	2.11.26 ～ 11.27	旭川市	70	17	24%
		④	2.12. 7 ～ 12. 8	函館市	60	7	12%
		⑤	2.10.22 ～ 10.23	釧路市	60	5	8%
		⑥	2.11.17 ～ 11.18	帯広市	50	15	30%
		⑦	2.11.11 ～ 11.12	北見市	35	11	31%
	介護職員専門研修Ⅰ 【2日間】全7回	①	2.10.13 ～ 10.14	札幌市	70	38	54%
		②	2.12.21 ～ 12.22	札幌市	70	5	7%
		③	3. 1.28 ～ 1.29	旭川市	40	3	8%
		④	3. 1.14 ～ 1.15	函館市	40	6	15%
		⑤	2.11.12 ～ 11.13	釧路市	30	5	17%
		⑥	2. 9.10 ～ 9.11	帯広市	35	14	40%
		⑦	2.10.8 ～ 10. 9	北見市	35	15	43%
	介護職員専門研修Ⅱ 【2日間】全4回	①	2. 9. 2 ～ 9. 3	札幌市	80	37	46%
		②	2.12.10 ～ 12.11	旭川市	40	4	10%
		③	2. 8.27 ～ 8.28	函館市	40	19	48%
		④	2.10.29 ～ 10.30	帯広市	35	21	60%
③保育所保育士等研修 (北海道委託研修)	新任保育士等研修 【2日間】全2回	①	2. 9. 8 ～ 9. 9	札幌市	80	54	68%
		②	2.10.22 ～ 10.23	札幌市	80	56	70%
	保育士等専門研修 【2日間】全2回	①	3. 2. 4 ～ 2. 5	札幌市	60	18	30%
		②	2. 9.25 ～ 9.26	旭川市	60	35	58%
	主任保育士等研修 【2日間】全2回	①	2. 8.19 ～ 8.20	札幌市	35	41	117%
		②	2.11.26 ～ 11.27	札幌市	35	7	20%
④児童福祉施設職員研修 (北海道委託研修)	児童福祉施設職員研修 【2日間】全1回		3. 2. 8 ～ 2. 9	札幌市	50	9	18%
⑤栄養士研修 (北海道委託研修)	新任栄養士研修 【1日間】全1回		2.10. 5	札幌市	70	12	17%
⑥課題別研修 (北海道委託研修)	言語障がい児関係職員研修 【2日間】全1回		2.10.22 ～ 10.23	札幌市	30	24	80%
	エルダー・メンター制度導入支援研修 【1日間】全7回	①	2.11. 5	札幌市	30	13	43%
		②	3. 1.13	札幌市	30	4	13%
		③	2.11.25	旭川市	30	1	3%
		④	2. 8.26	函館市	30	7	23%
		⑤	2.11.11	釧路市	30	14	47%
		⑥	2. 9. 9	帯広市	30	12	40%
		⑦	2.10. 7	北見市	30	6	20%

【別表Ⅲ－１－②】介護職員等のたん吸引等研修

研修分野	研修事業名	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑧ 特別研修 (北海道委託研修)	不特定多数の者を対象とする研修 【10日間】 全4回	札①	2. 8.19 ～ 9. 3	札幌市	80	11	14%
		札②	2.11.17 ～ 12. 2	札幌市	40	3	8%
		旭川	3. 1.20 ～ 2. 2	旭川市	40	13	33%
		函館	2.9.30 ～ 10.13	函館	40	22	55%
	特定の者を対象とする研修 【2日間】 全2回	①	2.10.22 ～ 10.23	札幌市	100	40	40%
		②	2.12.17 ～ 12.18	札幌市	100	23	23%
	実地研修指導者講習 【1日間】 全4回	札①	2. 9. 4	札幌市	60	18	30%
		札②	2.12. 3	札幌市	60	8	13%
		旭川	3. 2. 3	旭川市	40	5	13%
		函館	2.10.14	帯広市	40	6	15%
	フォローアップ研修 【1日間】 全3回	①	2. 9.16	札幌市	30	6	20%
		②	2.11.10	札幌市	30	7	23%
		③	3. 2.18	札幌市	30	6	20%

【別表Ⅲ－１－③】ユニットケア研修

研修分野	研修事業名	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑨ 特別研修 (北海道委託研修)	ユニットケア施設管理者研修 【講義2日間】 全2回	①	2. 9.10 ～ 9.11	札幌市	20	9	45%
		②	3. 1.21 ～ 1.22	札幌市	20	5	25%
	ユニットリーダー研修 【講義2日間/実地研修等4日間】 全4回	①	2. 5.21 ～ 5.22	札幌市	40	中止	-
		②	2. 9.10 ～ 9.11	札幌市	40	24	60%
		③	3. 1.21 ～ 1.22	札幌市	40	26	65%
		旭川	2.10. 8 ～ 10. 9	旭川市	20	10	50%

【別表Ⅲ－１－④】入門的研修

研修分野	研修事業名	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
⑩ 特別研修 (北海道委託研修)	入門的研修(道内各振興局開催) 【講義4日間】 全14回	①	3. 1.15 ～ 1.18	札幌市	70	35	50%
		②	2.11. 3 ～ 11. 6	函館市	30	14	47%
		③	2.12. 8 ～ 12.11	江差町	30	25	83%
		④	2.12. 1 ～ 12. 4	倶知安町	30	15	50%
		⑤	2.10.20 ～ 10.23	岩見沢市	30	24	80%
		⑥	2.12. 1 ～ 12. 4	旭川市	30	11	37%
		⑦	2.11.23 ～ 11.26	留萌市	30	6	20%
		⑧	2.11.11 ～ 11.14	稚内市	30	6	20%
		⑨	2.11. 4 ～ 11. 7	網走市	27	6	22%
		⑩	3. 1.19 ～ 1.22	苫小牧市	30	16	53%
		⑪	3. 1.27 ～ 1.30	新ひだか町	30	13	43%
		⑫	2.12.14 ～ 12.17	帯広市	30	8	27%
		⑬	3. 1.14 ～ 1.17	釧路市	30	13	43%
		⑭	2.12.15 ～ 12.18	根室市	25	16	64%
⑪ 特別研修 (北海道委託研修)	入門的研修(企業・官公庁等向け開催) 【講義1日間】 全7回	①	2.11.28 (湧別町)	湧別町	20	11	55%
		②	3. 2.18 (雪の聖母園)	月形町	20	17	85%
		③	3. 3.29 (当別町社協)	当別町	20	6	30%
		④	3. 3. 2 (小樽市)	小樽市	20	4	20%
		⑤	3. 3.14 (滝川市社協)	滝川市	20	13	65%
		⑥	3. 3.23 (北海道介護福祉学校)	栗山町	20	24	120%
		⑦	3. 2.26 (サンコー事務機)	札幌市	20	6	30%

【別表Ⅲ－１－⑤】独自研修

研修分野	研修事業名	回	実施日	開催地	定員	受講者	受講率
専門職としてのスキル向上	相談援助職員専門研修 【2日間】全1回		2.10.15 ～ 10.16	札幌市	70	32	46%
	医療連携基礎研修 【1日間】全1回		3. 2. 15	札幌市	70	中止	-
	障がい児保育担当保育士等研修 【2日間】全3回	①	2. 9.29 ～ 9.30	札幌市	100	54	54%
		②	2.11.10 ～ 11.11	札幌市	100	11	11%
		③	3. 1.27 ～ 1.28	札幌市	70	中止	-
	乳児保育担当保育士等研修 【2日間】全3回	①	2.10. 8 ～ 10. 9	札幌市	100	70	70%
		②	2.12. 8 ～ 12. 9	札幌市	70	中止	-
		③	3. 2.22 ～ 2.23	札幌市	70	中止	-
	乳幼児のための食育研修 【1日間】全1回		2. 8.28	札幌市	100	53	53%
	地域子育て支援拠点事業職員研修 【1日間】全1回		2.12.14	札幌市	60	7	12%
	栄養士専門研修(児童・成人) 【1日間】全1回		2. 9. 1	札幌市	100	24	24%
	看護師専門研修 【2日間】全1回		2.10. 1 ～ 10. 2	札幌市	100	35	35%
	経理担当者専門研修Ⅰ 【2日間】全1回		オンライン配信に変更	-	-	87	-
	経理担当者専門研修Ⅱ 【1日間】全1回		2.11.19	札幌市	70	6	9%
	総務・労務管理専門研修 【1日間】全1回		2. 8.19	札幌市	100	67	67%
	虐待防止実践研修 【1日間】全1回		2. 9.24	札幌市	100	43	43%
	認知症の人のための生活環境づくり研修 (PEAP活用研修)【1日間】全1回		2. 9. 9	札幌市	80	中止	-
	認知症ケア特別研修 【1日間】全1回		2. 9.18	札幌市	100	15	15%
組織人としての資質向上	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (初任者コース)【2日間】全1回		2.12.17 ～ 12.18	札幌市	50	7	14%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (中堅職員コース)【2日間】全1回		2. 8.20 ～ 8.21	札幌市	100	44	44%
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (チームリーダーコース)【2日間】全2回	①	2. 9.16 ～ 9.17	札幌市	100	37	37%
		②	3. 2. 1 ～ 2. 2	札幌市	70	中止	-
	福祉専門職のためのキャリアアップ研修 (管理職員コース)【2日間】全1回		2.11.13 ～ 11.14	札幌市	70	中止	-
	接遇・マナー研修 【1日間】全2回	①	2.11.20	札幌市	50	中止	-
		②	3. 2.24	札幌市	50	中止	-
	メンタルヘルス研修 【1日間】全2回	①	2.10.29	札幌市	50	26	52%
		②	2.12.15	札幌市	50	中止	-
	リスクマネジメント研修 【1日間】全1回		2.10.26	札幌市	100	39	39%
	アンガーマネジメント研修 【1日間】全2回	①	2. 9.25	札幌市	100	25	25%
		②	3. 1.14	札幌市	70	中止	-
	ファシリテーション技術向上研修 【1日間】全1回		2. 9. 3	札幌市	50	13	26%
	プレゼンテーション技術向上研修 【1日間】全1回		3. 1.26	札幌市	50	中止	-
	苦情・クレーム対応セミナー 【1日間】全1回		2.10. 7	札幌市	100	34	34%
法人運営の基盤を作る	法人役員・施設長専門研修 (社会福祉施設)【1日間】全1回		オンライン配信に変更	-	-	106	-
	法人役員研修 (社会福祉協議会)【1日間】全1回		2.11. 6	札幌市	200	53	27%
	社会福祉法人監事研修 (社会福祉施設)【1日間】全1回		2.10.21	札幌市	70	13	19%
	社会福祉法人監事研修 (社会福祉協議会)【1日間】全1回		2.11. 5	札幌市	70	16	23%
	働き方改革実務セミナー 【1日間】全1回		2. 9. 7	札幌市	80	38	48%
	社会福祉施設BCP(事業継続計画)策定研修 【1日間】全1回		2. 9. 2	札幌市	70	13	19%
	スーパージョン研修 【2日間】全1回		2.12. 3 ～ 12. 4	札幌市	60	6	10%

2 福祉人材確保の推進

北海道福祉人材センターでは、福祉人材就労斡旋事業として求職者の相談・登録等の就労斡旋を実施したほか、マッチング支援事業としてハローワークでの出張相談・セミナー、施設・事業所・養成校への訪問活動、福祉職場説明会等のイベントを開催しながら求職者と求人事業所の橋渡しを行うとともに、人材養成を目的にステップアップ講習会を開催した。

さらに、求人情報の発行、ポスター・リーフレットの配布、各種媒体を通し普及啓発及び広報に努めた。

また、離職介護福祉士届出制度及び保育士登録についての周知活動を行い、登録者に対しては情報提供等を実施するとともに、離職した介護人材の再就職準備金貸付事業を実施し、道内における福祉・介護人材の育成及び確保並びに定着を支援した。

(1) 福祉人材センターの運営

① 福祉人材センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 12月1日発出 12月25日承認	—	・令和2年度上半期の事業実施状況について ・令和2年度取組み実施計画の中間評価について ・福祉人材センターの求人取扱範囲の拡大について
2	【オンライン開催】 3月9日	8名	・令和2年度事業実施状況について ・令和3年度活動方針（案）について

② 福祉人材バンク連絡会議の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 12月22日	13名	・令和2年度上半期の事業実施状況について ・令和2年度取組み実施計画の中間評価について ・福祉人材センターの求人取扱範囲の拡大について ・講義「施設・事業所における採用のポイント」 講師 五十嵐あけみ（(福)ほくろう福祉協会介護人材対策担当課長） ・情報交換「キャリア支援専門員活動についての情報交換」
2	【オンライン開催】 2月16日（研修）	10名	・講義「求職者との面談及び書類作成等支援のポイント」 講師 齊藤 昇司（全国民営職業紹介事業協会 職業紹介事業アドバイザー）
	2月19日（会議）	7名	・令和2年度事業実施状況について ・令和3年度活動方針について ・取扱範囲について

③ 全国会議・ブロック会議、研修会への参加

名称	とき、ところ	参加者
【オンライン開催】 福祉人材センター業務・法令研修	8月3日	道社協福祉人材部長 道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員
【オンライン開催】 福祉人材情報システム研修会	9月28日	道社協福祉人材部長
【オンライン開催】 福祉人材センター全国連絡会議	10月13日	道社協福祉人材部福祉人材課長
【書面審議】 北海道・東北ブロック福祉人材センター連絡会議	10月22日	
【オンライン開催】 マッチング機能強化研修	11月26日	道社協福祉人材部福祉人材課主査
【オンライン開催】 福祉人材センター・バンク基幹職員会議	12月18日	道社協福祉人材部福祉人材課主査
【オンライン開催】 ブロック別マッチング機能強化研修会	2月5日	道社協福祉人材部福祉人材課福祉推進員

(2) 福祉人材就労斡旋事業の実施、推進

① 求職、求人の登録、相談、就労斡旋活動の実施【別表Ⅲ－2－①】

来所等による求人相談、求職相談を行い、福祉人材無料職業紹介所への登録と社会福祉施設等への就職斡

旋を行った。

- ② 福祉人材情報システムによる職業紹介の実施
- ③ 調査研究事業の実施

10月11日、12月15日開催の福祉職場説明会において参加事業所、参加者に対しアンケート調査を実施した。

- ④ 人材確保相談事業（社会福祉施設訪問活動）の実施

求人開拓事業での訪問施設・事業所に対し、人材確保に関する支援及び情報収集を実施した。

（３） 啓発、広報活動の実施

- ① 求職者への求人情報の提供

福祉人材センターの直近の求人情報を求職登録者にシステム及び情報誌（代行登録者のみ）にて提供した。

- ② 求人施設・事業所への求職登録者情報の提供

福祉人材センター求職登録者の情報を有効求人先にシステムのスカウト機能を通じ提供した。

- ③ センター・バンクの案内、周知

（ア） 福祉人材センター・バンク求人票取扱い圏域リーフレットの配布

（イ） インターネットを通じて、福祉の資格・施設等の情報提供や求人情報の提供を実施

（ウ） 各種媒体による広報活動

- ・福祉人材センター事業の広告

4月23日読売新聞夕刊、4月24日読売新聞朝刊に広告を掲載した。

9月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、登録者に対しDMを送付した。

- ・離職介護福祉士等届出制度の広告

5月1日～3月31日じょうてつバスにリアラッピング広告、バックステッカー広告を掲載した。

6月19日～30日STVでのテレビCM放送を行った。

- ・職場体験事業の広告

9月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」9月号に広告を掲載した。

12月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」12月号に広告を掲載した。

3月8日～26日Facebook、Instagramにバナー広告を掲載した。

- ・第1回福祉職場説明会の広告

9月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」9月号に広告を掲載した。9月1日～ダイヤモンド就活ナビサイトに人材センターの登録を行い、登録者に対しDMを送付した。

- ・第2回福祉職場説明会の広告

12月8日～14日市営地下鉄内窓上ポスターを掲載した。12月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」12月号に広告を掲載した。

12月1日ダイヤモンド就活ナビサイト登録者に対しDMを送付した。

- ・第3回福祉職場説明会の広告

2月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」2月号に広告を掲載した。

2月1日、2月22日ダイヤモンド就活ナビサイト登録者に対しDMを送付した。

- ・保育士等届出制度の広告

2月1日コープさっぽろ広報誌「ちょこっと」2月号に広告を掲載した。

- ・上記以外に無料でポスター掲示ができる、ＪＲ駅、札幌市営地下鉄駅、札幌市各区民センター、札幌市内図書館、札幌市男女共同参画センター、大通情報ステーション、ちえりあ、札幌市ふれあいインフォメーションに依頼し、各事業のポスター掲示を行った。

- （エ） 離職介護福祉士等・保育士届出制度の周知

各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。

- ・7月14日 北見バンク第1回福祉職場説明会

- ・7月29日 北見バンク第2回福祉職場説明会

- ・9月12日 函館バンク福祉職場説明会

- ・10月11日 北海道福祉人材センター第1回福祉職場説明会

- ・10月14日 苫小牧バンク福祉職場説明会

- ・10月17日 帯広バンク福祉職場説明会

- ・10月31日 釧路バンク福祉職場説明会

- ・12月15日 北海道福祉人材センター第2回福祉職場説明会

- ・2月27日 旭川バンク福祉職場説明会

- ・2月28日 北海道福祉人材センター第3回福祉職場説明会

- (オ) 高等学校への周知
3月に北海道教育庁学校教育局を通して道立高校宛てに人材センターパンフレットデータをメールにて送付し、人材センター事業及び介護の仕事についての普及啓発を行った。

(4) 関係機関等の連携・協力等

① 北海道労働局との連携

- (ア) 北海道福祉人材センター・ハローワーク連携事業連絡調整会議への参加【書面開催】
と き 令和2年7月9日
- (イ) 北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加
(第1回)【書面開催】
と き 令和2年7月21日
(第2回)
と き 令和2年9月2日
ところ 札幌市 札幌第一合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部長
(第3回)【書面開催】
と き 令和3年2月1日
- (ウ) 北海道人材確保対策推進協議会への参加【書面開催】
と き 令和2年8月14日
- (エ) 北海道U・Iターンフェアでのブース出展【オンライン開催】
と き 令和2年12月4日
参加企業等 30社
- (オ) 相互のホームページによるリンクの貼付

② ハローワークとの連携

- (ア) 福祉人材センター・ハローワーク連携事業の実施

③ 北海道との連携

- (ア) 北海道就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議への参加（再掲）
(第1回)【書面開催】
と き 令和2年7月21日
(第2回)
と き 令和2年9月2日
ところ 札幌市 札幌第一合同庁舎
出席者 道社協福祉人材部長
- (イ) 認証評価制度基盤整備事業検討会への参加
(第1回)
と き 令和2年7月29日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
出席者 道社協福祉人材部長
(第2回)
と き 令和2年8月26日
ところ 札幌市 札幌駅前ビジネススペース
出席者 道社協福祉人材部長
(第3回)
と き 令和2年9月28日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
出席者 道社協福祉人材部長
(第6回)
と き 令和3年2月17日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
出席者 道社協福祉人材部長
- (ウ) 北海道介護人材確保対策推進協議会への参加
と き 令和2年8月27日
ところ 札幌市 北海道第二水産ビル
出席者 道社協福祉人材部長
- (エ) 入門的研修受講者に対する事業説明及び離職介護福祉士等届出制度登録対応

(岩見沢会場)

と き 令和2年10月22日
ところ 岩見沢市 岩見沢コミュニティプラザ
受講者 14名

(稚内会場)

と き 令和2年11月14日
ところ 稚内市 稚内総合文化センター
受講者 9名

(留萌会場)

と き 令和2年11月26日
ところ 留萌市 パワスポ留萌
受講者 3名

(倶知安会場)

と き 令和2年12月4日
ところ 倶知安町 後志労働福祉センター
受講者 11名

(江差会場)

と き 令和2年12月11日
ところ 江差町 江差町老人福祉センター
受講者 7名

(根室会場)

と き 令和2年12月18日
ところ 根室市 根室市総合文化会館
受講者 9名

(札幌会場)

と き 令和3年1月18日
ところ 札幌市 かでる2.7
受講者 35名

(オ) 介護のしごと普及啓発事業札幌会場での介護の仕事紹介・相談コーナーの対応

(小樽会場)

と き 令和2年10月31日
ところ 小樽市 ウイングベイ小樽
対応者 1名

(岩見沢会場)

と き 令和2年11月7日
ところ 岩見沢市 であえーる岩見沢

(札幌会場)

と き 令和2年11月8日
ところ 札幌市 イオンモール札幌発寒

(カ) 北海道U・Iターンフェアでのブース出展【オンライン開催】(再掲)

と き 令和2年12月4日
参加企業等 30社

④ その他関係団体との連携

(ア) 北海少年院介護職員初任者研修への参加

北海少年院が実施する介護職員初任者研修に参加し福祉の仕事についての講義を行った。

と き 令和2年8月25日
ところ 北海少年院
参加者 2名

出席者 道社協福祉人材部福祉人材課長

(イ) 北海道移住交流フェア2020でのブース出展((一社)北海道移住交流促進協議会)

と き 令和2年11月15日
ところ 東京都 東京交通会館
参加団体 32団体
参加者数 220名
相談者数 6名

(5) 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

① ステップアップ講習会の開催

[第1回]

と き 令和2年12月9日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 13名

内 容 説明「福祉人材センターの利用方法について」

説明 道社協福祉人材部福祉人材課長

講義「介護負担を減らすには～楽で安心、新しい介助法～」

講師 岡田しげひこ（（株）ライフケア彩り専務取締役）

[第2回]

と き 令和3年3月2日

ところ 札幌市 かでる2. 7

参加者 17名

内 容 説明「福祉人材センターの利用方法について」

説明 道社協福祉人材部福祉人材課長

講義「様々な場面での実践コミュニケーションスキル」

講師 崎野希実子（（株）アムリプラザ）

② 求職者支援の実施

(ア) ハローワークへの出張相談及びセミナーの実施

・ハローワーク小樽：毎月第3金曜日

実施期間 令和2年10月16日～3月19日

個別相談 実施回数4回（男性1名、女性5名、計6名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数4回（男性3名、女性12名 計15名）

・ハローワーク滝川：隔月第4金曜日

実施期間 令和2年7月31日～3月26日

個別相談 実施回数5回（男性5名、女性4名、計9名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数5回（男性6名、女性15名、計21名）

・ハローワーク岩見沢：年4回

実施期間 令和3年2月15日

福祉のお仕事セミナー 実施回数1回（女性1名、計1名）

・ハローワーク千歳：毎月第2月曜日

実施期間 令和3年2月8日

個別相談 実施回数1回（女性1名、計1名）

・ハローワーク稚内：年2回

実施期間 令和2年10月23日

個別相談 実施回数1回（男性1名、計1名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数1回（男性1名 計1名）

・ハローワーク札幌：毎月第2水曜日

実施期間 令和2年7月8日～11月18日

個別相談 実施回数3回（男性2名、女性1名、計3名）

・ハローワークプラザ札幌：毎月1回

実施期間 令和2年9月23日～3月16日

福祉のお仕事セミナー 実施回数8回（男性38名、女性53名、計91名）

・ハローワーク札幌東：毎月第2木曜日

実施期間 令和3年3月11日

個別相談 実施回数1回（男性1名、計1名）

・ハローワーク札幌北：毎月第4水曜日

実施期間 令和2年9月24日～3月24日

個別相談 実施回数6回（男性1名、女性7名、計8名）

福祉のお仕事セミナー 実施回数6回（男性2名、女性10名、計12名）

(イ) 求職者のためのパンフレットの作成

(ウ) 入門的研修における福祉人材センター・バンクの説明

③ 求人施設・事業所への相談支援の実施

(ア) 施設・事業所への訪問活動（求人開拓）の実施

個々の求職者のニーズに合った施設・事業所を紹介できるよう、施設・事業所を訪問し、職場の開拓を実施した。（４１法人１３６施設・事業所）

と き	市町村	法人名	訪問数
６月１２日	札幌市	(株)ノアコンツェル	３施設・事業所
６月１８日	札幌市	(福)友愛福祉会	５施設・事業所
６月１９日	札幌市	(株)two. seven	２施設・事業所
７月１０日	札幌市	(福)北ひろしま福祉会	４施設・事業所
７月２２日	札幌市	(N)クロスジョブ	１施設・事業所
８月１４日	札幌市	(福)栄和会	５施設・事業所
１０月１６日	札幌市	カドルソフトリー(株)	１施設・事業所
１０月２１日	札幌市	(有)オフィス大坪	１施設・事業所
１０月２２日	帯広市	(学)帯広葵学園	６施設・事業所
１０月２２日	音更町	(福)大谷菩提樹会	１施設・事業所
１０月２２日	音更町	(福)地域で一緒に暮らそう会	１施設・事業所
１０月２２日	音更町	(福)音更町柏寿協会	１施設・事業所
１０月２２日	音更町	(福)音更福祉事業協会	７施設・事業所
１０月２２日	中頓別町	(福)南宗谷福祉会	７施設・事業所
１０月２２日	中頓別町	中頓別町	２施設・事業所
１０月２２日	猿払村	猿払村	２施設・事業所
１０月２３日	芽室町	(医)三草会	９施設・事業所
１０月２３日	芽室町	(福)柏の里めむろ	２施設・事業所
１０月２３日	芽室町	(福)十勝立正福祉事業協会	２施設・事業所
１１月４日	釧路町	(株)ピッチ&パッチ	３施設・事業所
１１月５日	釧路市	(福)釧路丹頂協会	１施設・事業所
１１月６日	釧路市	(福)釧路創生会	３施設・事業所
１１月６日	釧路市	(株)創生事業団(釧路)	１施設・事業所
１１月１３日	稚内市	(福)稚内木馬館	８施設・事業所
１１月１４日	稚内市	(医)禎心会	５施設・事業所
１１月１８日	真狩村	真狩村	１施設・事業所
１１月１８日	京極町	京極町	１施設・事業所
１１月１９日	札幌市	(株)3eee	２５施設・事業所
１１月１９日	蘭越町	(福)よいち福祉会	１施設・事業所
１１月１９日	ニセコ町	(福)ニセコ町社会福祉協議会	１施設・事業所
１１月１９日	共和町	共和町	１施設・事業所
１１月２０日	仁木町	(福)よいち福祉会	１施設・事業所
１１月２０日	赤井川村	(福)赤井川村社会福祉協議会	１施設・事業所
１月２７日	札幌市	(株)ライフデザイン	１施設・事業所
２月２日	夕張市	(福)清光園	１施設・事業所
２月２日	夕張市	(福)雪の聖母園	２施設・事業所
２月２５日	札幌市	(福)清恵会	２施設・事業所
３月３日	札幌市	(福)楡の会	２施設・事業所
３月４日	札幌市	(財)北海道精神保健推進協会	１施設・事業所
３月１１日	小樽市	(福)北海道宏栄社	４施設・事業所
３月１１日	小樽市	(福)後志報恩会	８施設・事業所

※上記以外に電話による求人開拓を６月１１日～３月３０日に実施。（４５法人２０３施設・事業所）

(イ) 求人施設・事業所のためのパンフレットの作成

求人登録のてびきの作成・配布 ２，０００部

④ 福祉職場説明会の開催

[第１回]

と き 令和２年１０月１１日

ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園

施設・事業者数５８ヵ所

参加者数 １７０名

[第2回]

と き 令和2年12月15日

ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園

施設・事業者数32カ所

参加者数 80名

[第3回]

と き 令和3年2月28日

ところ 札幌市 札幌ビューホテル大通公園

施設・事業者数55カ所

参加者数 128名

⑤ 「職場体験事業」の実施

(ア) 事業の周知と実施

- ・ポスター及びパンフレットの印刷

ポスター 550枚、パンフレット 10,000部

案内先 大学、短大、高専、高校、福祉養成校、ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政（北海道・総合振興局・振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局）、地区事務所

- ・受入申込みのあった施設・事業所1,030ヶ所

職場体験実施状況

施設種別	受入施設・ 事業所数（カ所）	参加実人数 （人）	参加延日数 （日）
生活保護施設	0	0	0
児童福祉施設	10	38	78
老人福祉施設	0	0	0
介護保険施設	12	17	40
障害者総合支援施設	2	2	2
その他	0	0	0
合計	24	57	120

(6) 学校就職支援（学校訪問活動）の実施

① 学校訪問活動の実施

道内の大学、専門学校、高校等を訪問し、福祉人材センター・バンクの事業周知を行った。

と き	市町村	学校名
10月5日	札幌市	サンシャイン総合学園
11月13日	豊富町	豊富高校
11月25日	剣淵町	剣淵高校
11月26日	滝川市	国学院大学北海道短期大学
12月3日	寿都町	寿都高校

(7) 福祉人材バンク事業の推進

① 就労斡旋活動の実施

バンク来所、福祉人材情報システムにより福祉職場への就労斡旋を実施した。【別表Ⅲ－2－①】

② 啓発・広報事業の実施

③ 福祉マンパワー活用講習会の開催

人材バンク	とき、ところ	参加者数
函館市福祉人材バンク	[第1回] 12月14日 函館市 亀田交流プラザ	27名
	[第2回] 2月25日 函館市 亀田交流プラザ	13名
釧路市福祉人材バンク	[第1回] 9月26日 釧路市 釧路市中央図書館	16名
	[第2回] 11月7日 釧路市 釧路ロイヤルイン	50名
帯広市福祉人材バンク	[第1回] 2月13日 帯広市 とかちプラザ	31名

	[第2回] 2月20日 帯広市 とかちプラザ	28名
北見市福祉人材バンク	[第1回] 11月1日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	6名
	[第2回] 11月7日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	5名
苫小牧市福祉人材バンク	2月6日 苫小牧市 市民活動センター	8名

④ 福祉職場説明会の開催

人材バンク	とき、ところ	施設・事業者数	参加者数
函館市福祉人材バンク	9月12日 函館市 フォーポイントバイシェラトン函館	18カ所	23名
旭川市福祉人材バンク	2月27日 旭川市 旭川ときわ市民ホール	10カ所	51名
釧路市福祉人材バンク	10月31日 釧路市 釧路ロイヤルイン	11カ所	22名
帯広市福祉人材バンク	10月17日 帯広市 とかちプラザ	28カ所	52名
北見市福祉人材バンク	[第1回] 7月14日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	12カ所	36名
	[第1回] 7月29日 北見市 オホーツク社会福祉専門学校	7カ所	30名
苫小牧市福祉人材バンク	10月14日 苫小牧市 市民活動センター	12カ所	24名

⑤ 福祉人材バンク現地調査の実施

人材センター職員が各福祉人材バンクを訪問し、令和元年度事業の実施状況及び令和2年度事業の進捗状況についての現地調査を行った。

- ・7月28日 北見市福祉人材バンク
- ・8月24日 苫小牧市福祉人材バンク
- ・8月31日～9月1日 釧路市福祉人材バンク
- ・9月8日 旭川市福祉人材バンク
- ・9月14日、15日 帯広市福祉人材バンク
- ・10月15、16日 函館市福祉人材バンク

(8) 離職した介護福祉士等の再就業支援の推進

① 登録相談支援の実施

離職した介護福祉士等の登録及び復職に関する相談支援の実施

登録者数(3月末時点) 1,284名(うち令和2年度登録者実績768名)

② 再就業促進のための情報発信

(ア) システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載

(イ) 事業所で働く職員のインタビューや復職経験などをまとめたDVDを活用した普及啓発を行う。

③ 介護の基礎知識を学ぶ講習会の開催

[第1回] 【オンライン開催】

と き 令和3年1月22日

参加者 17名

内 容 講義「介護の仕事と職場の理解」、「介護職に求められること」、「介護技術の知識と理解」
デモンストレーション「福祉用具の紹介、家にあるもので代替え」

講師 岩村学(医) 萌佑会 介護老人保健施設ゆあみーる)

[第2回] 【オンライン開催】

と き 令和3年2月13日

参加者 8名

内 容 講義「今後の介護人材キャリアパス、多様なサービスの理解、介護の専門性、介護過程の基礎的理解」
事例演習

講師 岩村 学(医) 萌佑会 介護老人保健施設ゆあみーる)

④ 届出制度の周知・広報

- (ア) ポスター・リーフレットの関係機関への送付
- (イ) 事業所への説明会の開催
各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。(再掲)
- (ウ) マスクケースの作成
離職介護福祉士等届出制度の周知を目的にマスクケースを作成し配布した。
作成数 5,000個 配布先 求人登録事業所

(9) 保育士登録の推進

- ① 保育士登録業務の実施
保育士の登録の実施
登録者数(3月末時点) 130名(うち令和2年度登録者実績60名)
- ② 就職支援のための情報発信
システムによるセンター事業・イベント等の紹介、制度情報、地域の情報の掲載
- ③ 登録の周知・広報
 - (ア) リーフレットの関係機関への送付
 - (イ) 事業所への説明会の開催
各センター・バンクで実施の福祉職場説明会の参加事業所に対し、離職介護福祉士等・保育士届出制度について説明した。(再掲)
 - (ウ) クリアファイルの作成
保育士登録の周知を目的にクリアファイルを作成し配布した。
作成数 2,000個 配布先 求人登録事業所

(10) 福祉人材確保・定着に向けた貸付事業の実施

- ① 介護福祉士等修学資金貸付事業の実施(再掲)
 - (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ② 介護福祉士修学資金等貸付事業(平成27年度開始)の実施
 - (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - a 介護福祉士修学資金貸付事業
貸付実績 貸付件数: 79件 貸付決定額: 117,958,240円
 <内訳>
 [令和2年度入学者・在学者]
 生活費加算対象者／ 貸付件数 : 1件 貸付決定額: 900,000円
 一般対象者 ／ 貸付件数 : 78件 貸付決定額: 117,058,240円
 - b 介護福祉士実務者研修受講資金貸付事業
貸付実績 貸付件数: 68件 貸付決定額: 12,473,784円
 - c 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業
貸付実績 貸付件数: 25件 貸付決定額: 9,635,000円
 - d 社会福祉士修学資金貸付事業
貸付実績 貸付件数: 0件 貸付決定額: 0円
 <内訳>
 生活費加算対象者／ 貸付件数 : 0件 貸付決定額: 0円
 一般対象者 ／ 貸付件数 : 0件 貸付決定額: 0円
 - (イ) 貸付制度周知と活用の促進
 - a 介護福祉等養成施設への情報提供
 - b 離職した介護人材の再就職準備金貸付事業ポスター及びパンフレットの印刷
ポスター 300枚、リーフレット 1,000部
案内先 ハローワーク、市区町村社協、福祉人材バンク、行政(北海道・総合振興局・振興局・市町村・北海道教育委員会・教育局)、地区事務所
- ③ 保育士修学資金等貸付事業の実施(再掲)
 - (ア) 償還・債権管理事務の実施
- ④ 保育士修学資金貸付等事業(平成28年度開始)の実施
 - (ア) 貸付及び償還・債権管理事務の実施
 - a 保育士修学資金貸付
貸付実績 貸付件数: 51件 貸付決定額: 65,613,320円

<内訳>

生活費加算対象者／貸付件数： 2件 貸付決定額： 2,605,240円

一般対象者／貸付件数： 49件 貸付決定額： 63,008,080円

b 保育補助者雇上費貸付

貸付実績 貸付件数： 2件 貸付決定額： 13,621,992円

c 未就学児を持つ保育士に対する保育料の一部貸付

貸付実績 貸付件数： 6件 貸付決定額： 1,079,730円

d 就職準備金貸付

貸付実績 貸付件数： 5件 貸付決定額： 1,870,000円

e 未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援事業利用料金の一部貸付

貸付実績 貸付件数： 1件 貸付決定額： 24,150円

(イ) 貸付制度周知と活用の促進

a 保育士養成施設への情報提供

【別表Ⅲ－２－①】福祉人材センター・バンク求人求職取扱状況

【令和２年４月～令和３年３月】

区 分	年度	求人	求職	紹介	紹介 就職	相 談	
						求人	求職
1. 函館市福祉人材バンク	令和元年度	858	130	31	35	1,696	903
	令和２年度	757	156	32	35	895	587
	前年度対比	0.88	1.20	1.03	1.00	0.53	0.65
2. 旭川市福祉人材バンク	令和元年度	971	148	44	57	487	651
	令和２年度	944	130	36	31	393	467
	前年度対比	0.97	0.88	0.82	0.54	0.81	0.72
3. 釧路市福祉人材バンク	令和元年度	618	249	24	19	2,138	882
	令和２年度	583	207	26	26	3,886	675
	前年度対比	0.94	0.83	1.08	1.37	1.82	0.77
4. 帯広市福祉人材バンク	令和元年度	678	93	10	10	83	95
	令和２年度	577	129	14	14	56	65
	前年度対比	0.85	1.39	1.40	1.40	0.67	0.68
5. 北見市福祉人材バンク	令和元年度	275	70	9	27	506	362
	令和２年度	343	83	18	19	1,041	418
	前年度対比	1.25	1.19	2.00	0.70	2.06	1.15
6. 苫小牧市福祉人材バンク	令和元年度	559	118	15	13	255	700
	令和２年度	609	113	15	18	435	544
	前年度対比	1.09	0.96	1.00	1.38	1.71	0.78
1～6 小 計	令和元年度	3,959	808	133	161	5,165	3,593
	令和２年度	3,813	818	141	143	6,706	2,756
	前年度対比	0.96	1.01	1.06	0.89	1.30	0.77
7. 北海道福祉人材センター	令和元年度	5,847	1,047	129	84	2,500	4,382
	令和２年度	5,701	1,014	137	63	2,939	8,065
	前年度対比	0.98	0.97	1.06	0.75	1.18	1.84
合 計	令和元年度	9,806	1,855	262	245	7,665	7,975
	令和２年度	9,514	1,832	278	206	9,645	10,821
	前年度対比	0.97	0.99	1.06	0.84	1.26	1.36

3 福祉・介護意識の啓発並びに知識・技術の普及

北海道介護実習・普及センターでは、高齢者の生活の質の向上と高齢者を地域全体で支える意識の啓発を図るため、地域住民に対し介護に関する意識啓発や介護知識・技術の普及を行う「地域で支えるあんしん在宅介護講座」を実施した。

また、地域生活を支援する介護支援専門員等の支援者に対し、福祉用具活用についての深い理解を基盤として総合的に生活支援を行うための知識・技術を習得する「福祉用具プランナー研修」を実施した。

北海道介護ロボット普及推進センターでは、介護現場における介護ロボット・ICT機器の普及推進のため、道内4地区に介護ロボットを常設展示するほか、介護ロボット・ICT機器の活用による業務改善等に係る講習会等の開催、介護ロボットの無償貸与を行い、介護現場における介護ロボット等の普及・定着を推進した。

教員等介護体験事業については、新型コロナウイルス感染症の影響により、全国的に介護等体験の実施が困難な状況となったことから、国が介護等体験の免除にかかる代替措置を講じたことにより、例年に比べて本事業の利用が大幅に減少した。

(1) 介護実習・普及センター事業の推進

① 介護実習・普及センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	8月7日 札幌市 第2水産ビル	6名	・正副委員長の選任について ・令和元年度事業報告について ・令和2年度事業の実施について
2	【書面審議】 3月8日発出 3月22日承認	—	・令和2年度事業実施状況について ・令和3年度事業計画（案）について

② 介護実習・普及センター事業の推進

(ア) 介護技術、介護基礎知識の普及啓発の推進

a 地域で支えるあんしん在宅介護講座の開催

圏域	とき、ところ	参加者	講 師
日高	9月4日 日高町 富川公会堂	29名	岡田しげひこ (株式会社ライフケア彩り専務取締役) 武藤 洋一(日高町門別包括支援センター主幹)
宗谷	10月3日 枝幸町 枝幸町中央コミュニティ センター	42名	岡田しげひこ (株式会社ライフケア彩り専務取締役) 伊神 孝江(枝幸町地域包括支援センター所長)

b 福祉用具プランナー研修の開催

- ・eラーニング研修（パソコンでの自宅学習48時間）
令和2年11月13日～令和3年1月15日 受講者：9名
- ・集合研修（講義、実技、演習、53時間）
【第1回】令和2年12月5日、6日 出席：9名
【第2回】令和3年1月16日、17日 出席：8名
【第3回】令和3年2月13日～15日 出席：9名
- ・修了試験合格者：8名（再試験者1名含む）

(イ) 介護関連情報提供事業の推進

a 介護実習・普及センターホームページの運営、利用促進

(ウ) 関係機関との連携

a 北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会との連携

回数	とき、ところ	道社協 出席者	事業名
1	【オンライン開催】 11月19日	1名	令和2年第2回北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会
2	【オンライン開催】 3月12日	1名	令和3年第1回北海道「看護の日」及び「看護週間」実行委員会

b その他関係機関との連携

(2) 介護ロボット普及推進センター事業の推進

① 介護ロボット普及推進事業（北海道）の推進

(ア) 北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月27日 札幌市 株式会社マルベリーさわかセンター札幌東	7名	・北海道介護ロボット普及推進センター運営委員会委員長の選任について ・北海道介護ロボット普及推進センター事業について（全体イメージ） ・北海道介護ロボット普及推進センター事業について（個別事業）
2	【オンライン開催】 12月22日 札幌市 かでる2. 7	10名	・令和2年度事業進捗状況報告について ・令和2年度事業の見直しについて

(イ) 研修会の開催

地区	回数	とき、ところ	出席者	内 容
道央	1	10月7日 苫小牧市 介護付有料老人ホーム海の丘	15名	・講義「介護ロボットについて」 説明者 道社協副局長 道社協法人支援部長 道社協法人支援部法人支援課長 ・介護ロボット説明 説明者 山上 勝宏（株式会社マルベリー 取締役在宅事業部長） ・介護ロボット展示・体験
	2	10月10日 札幌市 北海道肢体不自由児者福祉連合協会	30名	
	3	10月19日 浦河町 介護老人保健施設浦河緑苑	26名	
	4	10月30日 芦別市 特別養護老人ホーム芦別慈恵園	10名	
	5	11月5日、6日 札幌市 北海道道庁	219名	
道南	1	7月30日 せたな町 特別養護老人ホーム大成長生園	18名	
	2	9月28日 函館市 ケアステーションこうじゅ	30名	
	3	10月28日 八雲町 ショートステイきずな	13名	
道北	1	8月25日 稚内市 特別養護老人ホーム稚内富士見園	20名	
	2	9月16日 当麻町 当麻町農村環境改善センター	12名	
	3	10月2日 留萌市 デイサービスセンターはーとふる	6名	
	4	10月22日、23日 上富良野町 上富良野町役場	97名	
道東	1	8月4日 中標津町 中標津町総合福祉センター	15名	
	2	8月27日 幕別町 ふらっと忠類地域交流スペース	12名	
	3	10月9日 音更町 在宅老人ケアセンターらんらん	58名	
	4	10月14日 小清水町 特別養護老人ホーム愛寿苑	18名	
	5	10月15日 北見市 特別養護老人ホーム光の苑	25名	

(ウ) 無償貸与

地区	移乗支援	見守り支援	コミュニケーション	計
道央	6	3	3	12
道南	7	3	3	13
道北	5	3	3	11
道東	5	3	2	10
計	23	12	11	46

(エ) 普及啓発用動画の作成

- ・DVD「介護ロボット活用シリーズ」

No	内容
1	第1話「その時あなたは・・・見守り支援ロボット」
2	第2話「お互いに楽だね・・・移乗支援ロボット」
3	第3話「デリケートな排泄問題と・・・排泄支援ロボット」
4	第4話「楽しく豊かに・・・コミュニケーションロボット」

② 介護ロボット開発・実証・普及のプラットフォーム構築事業（国）の推進

(ア) 研修会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	9月28日 函館市 ケアステーションこうじゅ	30名	・講義「介護ロボットについて」 説明者 道社協副局長 道社協法人支援部長 道社協法人支援部法人支援課長
2	10月10日 札幌市 北海道肢体不自由児者福祉連合協会	30名	・介護ロボット説明 説明者 山上 勝宏（株式会社マルベリー 取締役在宅事業部長）
3	10月22日、23日 上富良野町 上富良野町役場	97名	・介護ロボット展示・体験

(イ) 体験展示

移乗支援	移動支援	排泄支援	見守り支援	コミュニケーション	計
2	1	1	1	1	6

(ウ) ラジオによる情報発信

- ・介護ロボット普及啓発番組「ケアが変わる介護ロボットA to Z」

回数	内容	出演者
1	介護ロボットって？	道社協副局長
2	見守り支援ロボットを導入しました	松橋 瑞恵（養護老人ホーム長生園介護主任）
3	介護ロボットの相談から	谷 勇司（株式会社マルベリーさわやかセンター札幌豊平センター長）
4	コミュニケーション・癒し系ロボットを導入しました	岡田しげひこ（株式会社ライフケア彩り理学療法士）
5	介護ロボットを開発しています	米坂 公基（訪問看護ステーションつばさ作業療法士）
6	移乗支援ロボットを導入しました	吉田 司（特別養護老人ホーム和幸園自立支援課長）

- ・放送局（コミュニティFM）

地区	放送局	放送日（6回）	放送時間
札幌市	三角山放送局	2月1日、8日、15日、22日 3月1日、8日	毎週月曜日15時30分から15分間
函館市	FMいるか	2月4日、11日、18日、25日 3月4日、11日	毎週木曜日11時10分から15分間
旭川市	FMりべる	2月1日、12日、19日、26日 3月1日、8日	毎週木曜日15時30分から15分間
釧路市	FMくしろ	2月5日、8日、15日、22日 3月5日、12日	毎週金曜日9時30分から15分間
帯広市	FMJAGA	2月1日、8日、15日、22日 3月1日、8日	毎週月曜日14時30分から15分間

(エ) 相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議への出席

- ・第1回（オンライン開催）

と き 令和2年6月26日

出席者 道社協副局長
道社協事務局次長
道社協法人支援部長
道社協法人支援部法人支援課長

内 容 ・事業概要及び相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議の概要について
・相談窓口（地域拠点）の取組紹介について
・リビングラボネットワークの取組紹介について

- ・活動開始に向けた仕組みの検討について
- ・今後のスケジュールについて
- ・第2回（オンライン開催）
 - と き 令和2年10月15日
 - 出席者 道社協事務局次長
道社協法人支援部長
道社協法人支援部法人支援課長
 - 内 容 ・本事業の進捗状況について
・各取組の課題と好事例の共有について
・対応策（広報、相談対応、体験展示、取次対応）について

（３） 教員介護等体験事業の推進

① 介護等体験対象学校数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	27校	6校	34校
短 大	3校	0校	3校
大学（通信）	1校	7校	7校
短大（通信）	0校	0校	0校
その他（個人）	0校	0校	0校
合 計	31校	13校	44校

② 介護等体験対象学生数

区 分	道 内	道 外	合 計
大 学	1,557人	15人	1,573人
短 大	62人	0人	62人
大学（通信）	6人	17人	22人
短大（通信）	0人	0人	0人
その他（個人）	0人	0人	0人
合 計	1,625人	32人	1,657人

③ 介護等体験対象

区 分	対象施設数（計画）	受入施設数（計画）	実施施設数（実績）	受入学生数（実績）
老 人	1,756施設	324施設	41施設	102人
児 童	355施設	41施設	7施設	21人
障 害	1,216施設	114施設	13施設	25人
そ の 他	10施設	2施設	0施設	0人
合 計	3,337施設	481施設	61施設	148人

IV 調査研究・情報提供機能の強化

1 社会福祉調査研究・情報活動の推進

北海道社会福祉調査研究・情報センターでは、社会福祉士養成における実習の受入状況に関する調査を実施するとともに、調査結果と最新統計を盛り込んだ「2020北海道の福祉」を発行し、北海道の抱える福祉課題の明確化と対応方策の検証に取り組んだ。

道社協の広報誌である「明るい社会」については、各種福祉制度の動向や新たな福祉課題をわかりやすく解説し、道内の社協・福祉施設、授産施設製品の紹介記事なども盛り込み、読者から多くの好評を得た。

(1) 北海道社会福祉調査研究・情報センターの運営

① 調査研究の実施

(ア) 自主研究（外部の研究員及び本会調査員による調査研究の実施）

・社会福祉士養成における実習の受入状況に関する調査の実施（2月10日調査依頼）

(イ) 高齢者・障がい者支援にかかる公募調査研究（吉田・飯塚・長瀬基金）との連携

② 「北海道の福祉」の発行（令和3年3月発行）

③ 北海道社会福祉調査研究・情報センター運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	10月2日 札幌市 かでる2.7	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・研究内容の趣旨説明 ・令和元年度社会福祉士養成課程における教育内容等の見直しについて ・社会福祉士実習の現状について ・研究内容（案）について ・今後のスケジュールについて ・「2020 北海道の福祉」の内容について

④ 北海道社会福祉調査研究・情報センター調査・研究委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	12月9日 札幌市 かでる2.7	8名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉士養成における「実習」の受入状況に関する調査について ・今後のスケジュールについて ・「2020 北海道の福祉」の内容について
2	3月22日 札幌市 かでる2.7	7名	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会福祉士養成における実習の受入状況に関する調査」集計結果について ・“社協版”社会福祉士養成実習取組指針（案）について ・令和3年度のスケジュールについて

(2) 社会福祉情報の提供

① 福祉情報誌・道社協広報誌「明るい社会」の発行

・第1号（9月発行） 発行部数 7,100部

・臨時号（12月発行） HPにて掲載

・第2号（3月発行） 発行部数 7,100部

② メール配信「道社協プレス」の発行

本会会員である社会福祉協議会及び社会福祉関係者等に対し、本会が行う事業及び研修、最新の福祉関係の動向、助成金に関する情報を速やかに提供するため、メール配信を行った。

(ア) Mail 社協通信：NO. 712（4月15日付）～NO. 713（5月15日付）

(イ) 道社協プレス：創刊号（7月）～第9号（3月）

③ 道社協ホームページ、フェイスブックの管理・更新

ホームページ・フェイスブックを活用し、道社協の事業及び研修・助成情報等の情報をタイムリーに情報提供した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
フェイスブック投稿回数	6	4	9	11	6	10	3	9	5	7	8	8	86

④ 社会福祉図書資料室の運営並びに閲覧、貸出事業の実施

(ア) 社会福祉関係図書・資料等の保管

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	3	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	6

(イ) 視聴覚資材（DVD等）の貸出

区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
視聴覚教材 貸出本数	ボランティア ・地域福祉分野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	高齢者・介護分野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害者分野	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

V 個別課題に対応した事業の推進

1 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

北海道福祉サービス運営適正化委員会では、福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）の適正な運営確保のための「運営監視委員会活動」、また、各種福祉サービスに対する利用者等の苦情解決の支援を行う「苦情解決委員会活動」の取り組みを展開した。

運営監視事業においては、日常生活自立支援事業の実施主体からのヒアリングのほか札幌市1か所及び空知・留萌管内の業務委託社協2か所に対する現地調査と合わせ、同管内の他の業務委託社協等30か所に書面調査を実施し、事業の効果的な推進に向けて助言等を行った。

一方、苦情解決事業においては、一般相談・苦情相談合わせて204件と昨年度より件数が微減したが、そのうち福祉サービスへの苦情相談件数は137件と昨年度とほぼ変わらない状況であった。苦情内容としては、特に「職員の接遇」「サービスの質や量」に関する苦情が多く寄せられ、委員会委員が中心となり助言・事情調査等により解決の支援にあたりるとともに、福祉サービス事業所における苦情解決システム整備の支援を図るため、苦情解決に向けた対応を内容とした苦情解決システム研修会を動画配信の形で開催し、248名の参加を得た。さらに、関係機関・団体との連絡会等における意見・情報交換を通じ、関係機関相互の連携強化を図った。

(1) 福祉サービス運営適正化委員会事業の推進

① 委員会活動の推進

(ア) 福祉サービス運営適正化委員会(全体会)の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面開催】 4月22日発出	12名	・委員長・副委員長の選任について ・各合議体委員の指名並びに委員長・副委員長の選任について

(イ) 運営監視委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	7月21日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	5名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、本会）における令和元年度事業実施状況報告及び、令和2年度事業計画及び進捗状況の報告 ・令和2年度調査方法について ・令和2年度現地調査項目について ・令和2年度現地調査先の選定及び担当委員について
2	10月28日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	5名	・令和2年度現地調査実施報告 ・北海道保健福祉部との連絡会の議題について ・次回委員会の日程について
3	3月11日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	5名	・日常生活自立支援事業（札幌市社協、本会）における令和2年度事業実施状況報告及び、令和3年度事業計画及び進捗状況の報告 ・令和2年度調査結果報告書について ・令和3年度現地調査先の選定について

(ウ) 苦情解決委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	6月8日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和2年度苦情解決システム研修会について ・令和2年度第2回苦情解決委員会の日程について
2	7月30日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	4名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和2年度苦情解決システム研修会について ・令和2年度第3回苦情解決委員会の日程について
3	9月17日 札幌市 かでの2.7	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和2年度苦情解決システム研修会について ・令和2年度第4回苦情解決委員会の日程について

	【オンライン併用】		
4	11月17日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・北海道保健福祉部との連絡会の議題について ・令和2年度苦情解決システム研修会について ・令和2年度第5回苦情解決委員会の日程について
5	1月26日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	6名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和2年度道保健福祉部との連絡会について ・令和2年度国保連との意見交換会について ・令和2年度苦情解決システム研修会について ・令和2年度第6回苦情解決委員会の日程について
6	3月23日 札幌市 かでの2.7 【オンライン併用】	5名	・苦情受理案件（新規、継続）、その他受付案件について ・令和2年度苦情解決システム研修会について ・令和3年度第1回苦情解決委員会の日程について

(エ) 委員選考委員会の開催

② 苦情解決事業の実施

(ア) 福祉サービス利用者等の苦情解決のための相談、助言、調査、あっせんの実施

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
苦情 件数	17	8	11	11	11	10	8	7	10	14	12	18	137
相談 件数	2	6	2	7	5	5	7	4	3	4	6	16	67
合計	19	14	13	18	16	15	15	11	13	18	18	34	204

・調査実施回数 7件

・あっせん実施回数 1件

(イ) 福祉サービス提供事業者における苦情解決システム整備の支援

a 巡回訪問事業の実施

事業者の段階における苦情解決が適切に行われるよう、国、北海道の苦情解決事業に係る実施要綱等に基づき、道内各事業所を訪問して苦情解決体制整備状況を把握し、助言、相談を行った。

訪問事業所	所在地	種別	実施日
障がい児の命を守り愛する会	当別町	障がい	10月12日

(ウ) 研修事業の実施

a 苦情解決システム研修会の開催（オンデマンドによる動画配信）

配信期間 令和3年2月25日～3月31日

参加者 248名

内 容 ・説明「福祉サービスに関する苦情解決制度について」

説明 北海道福祉サービス運営適正化委員会事務局長

・講義1「苦情の理解と対応～未来志向の苦情解決を目指して～」

講師 片桐 由喜（北海道福祉サービス運営適正化委員会委員長）

・講義2「傾聴と受容・共感」

講師 大友 芳恵（北海道福祉サービス運営適正化委員会委員）

③ 運営監視事業の実施

(ア) 日常生活自立支援事業の実施主体（道社協、札幌市社協）からの定期的な報告に基づく事業全般の監視

(イ) 日常生活自立支援事業の実施主体に対する現地調査及び書面調査の実施

a 現地調査の実施

	現 地 調 査 先	と き	と ころ
1	札幌市厚別区社協	10月9日	札幌市 厚別区社協
2	増毛町社協	10月15日	増毛町 増毛町社協
3	美唄市社協	10月19日	札幌市 東区社協

b 書面調査の実施（送付日：令和2年8月14日）

書 面 調 査 先			
1	夕張市社協	2	岩見沢市社協
3	芦別市社協	4	赤平市社協

5	三笠市社協	6	滝川市社協
7	砂川市社協	8	歌志内市社協
9	深川市社協	10	南幌市社協
11	奈井江町社協	12	上砂川町社協
13	由仁町社協	14	長沼町社協
15	栗山町社協	16	月形町社協
17	浦臼町社協	18	新十津川町社協
19	妹背牛町社協	20	秩父別町社協
21	雨竜町社協	22	北竜町社協
23	沼田町社協	24	留萌市社協
25	小平町社協	26	苫前町社協
27	羽幌町社協	28	初山別村社協
29	遠別町社協	30	天塩町社協

④ 広報・啓発活動の実施

(ア) 事業報告書の作成と公表

令和元年度事業報告書の作成・配布及びホームページで公表（6月）

(イ) 苦情解決事業の周知

配布：ポスター 6件（26枚）、パンフ 3件（22枚）

⑤ 関係機関・関係団体との連携

(ア) 運営適正化委員会事業に関する全国会議・研修会への参加

a 運営適正化委員会事業研究協議会・相談員研修会 情報交換会

「運営適正化委員会研究協議会」、「相談員研修会」のいずれもオンラインによる合同開催となり、情報交換会は10月30日に開催され、いずれも、事務局職員3名が参加した。

(イ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議【書面開催】

令和3年3月30日に書面により開催し、事前に集約した協議結果をもとに課題等を共有した。

2 中国等帰国者支援事業の推進

北海道中国帰国者支援・交流センターでは、新型コロナウイルス感染症の影響により、日本語学習支援事業・交流事業において中止等の対応をとったが、参加定員や内容を工夫した上で、概ね計画どおりの実施が出来た。

生活相談事業では、札幌圏外に定住する帰国者に対する家庭訪問の中止を余儀なくされたが、電話による相談を行い、札幌市及び近郊については病院等への同行支援も行った。

帰国者が地域で孤立しないための地域生活支援推進事業「拠点づくり」は、NPO法人への委託や支援者との連携による活動が定着してきた一方、旭川地区については、帰国者やボランティア活動者から新型コロナウイルス感染拡大を懸念する声が多く聞かれ、交流会などの実施を見合わせる事となった。

介護支援事業「語りかけボランティア訪問支援」は、デイサービスセンター等、多くの事業所が外部者の訪問を受け入れておらず、訪問件数は著しく減少したが、訪問が可能な帰国者については引き続き、語りかけ等の支援を行った。

就職援助事業は、職業訓練校や事業所の見学会を実施したほか、就労相談においては、就職情報の収集、提供など、就職に向けた助言・指導を行った。

(1) 中国帰国者支援・交流センターの運営

① 日本語学習支援事業の実施

(ア) 通学課程

a 日本語、パソコン習得コースの開設

前期参加者数

(単位:名/延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	4	0	20	17	11	16
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	1	0	17	12	9	11
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	2	0	20	17	8	0
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	5	0	21	37	20	25
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	7	0	42	45	29	46
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	13	0	60	55	47	27
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	1	0	13	13	7	14
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	1	0	13	13	10	15
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	2	0	22	31	19	24
就労のための特別日本語1	随時	中・ロ	1	0	4	4	0	1
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	5	0	20	22	18	12
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	1	0	23	24	15	9
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	4	0	13	16	12	6
合 計			47	0	288	306	205	206

後期参加者数

(単位:名/延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(ロ) 実践日本語Ⅰ	週1回	ロシア	19	10	10	7	4	4
(ロ) 実践日本語Ⅱ	週1回	ロシア	16	12	8	6	5	10
(ロ) 初級漢字	週1回	ロシア	15	10	7	6	8	6
(中) 実践日本語Ⅰ	週1回	中国	45	33	22	15	20	15
(中) 実践日本語Ⅱ	週1回	中国	60	40	29	27	30	35
(中ロ) 医療・介護	週1回	中・ロ	65	39	32	22	53	60
(中ロ) 実践日本語Ⅲ	週1回	中・ロ	31	21	24	15	22	14
(中ロ) 中級日本語A	週1回	中・ロ	26	23	25	15	16	18
(中ロ) 中級日本語B	週1回	中・ロ	32	17	14	12	18	17
就労のための特別日本語1	随時	中・ロ	2	3	2	1	2	0
就労のための特別日本語2	随時	中・ロ	1	1	0	0	0	0
就労のための特別日本語3	随時	中・ロ	0	2	4	2	3	7
(中ロ) 1世の楽しいパソコンA	週1回	中・ロ	39	25	13	8	14	10
(中ロ) 1世の楽しいパソコンB	週1回	中・ロ	34	21	15	8	21	12
(中ロ) パソコン活用	週1回	中・ロ	28	22	20	9	22	7
合 計			413	279	225	153	238	215

b 高齢者向け日本語交流サロンの実施

前期参加者数

(単位:名/延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	4月	5月	6月	7月	8月	9月
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	2	0	19	15	11	12
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	6	0	35	37	26	28
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	6	0	29	38	26	24
合 計			14	0	83	90	63	64

※4月14日～5月末日は新型コロナウイルス感染症の影響により通学課程を休講とした
後期参加者数 (単位：名／延べ)

コース名	実施頻度	帰国元	10月	11月	12月	1月	2月	3月
(ロ) 1世の日本語交流サロン	週1回	ロシア	14	3	8	6	6	8
(中) 1世の日本語交流サロンA	週1回	中国	41	25	30	22	22	30
(中) 1世の日本語交流サロンB	週1回	中国	51	37	30	21	30	24
合 計			106	65	68	49	58	62

(イ) 遠隔学習課程（スクーリングの実施）

実施日	実施場所	受講者数	内 容
1月21日	センター研修室	1	入門日本語文法文型
2月18日	センター研修室	1	入門日本語文法文型

※新型コロナウイルス感染症の影響により4月～12月はスクーリングの希望者がいなかった

② 生活相談事業の実施

(ア) 相談窓口の開設（来所、電話、文書等による相談受付）

・相談件数

(単位：名／延べ)

相談内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
仕 事	6	7	11	6	1	8	22	14	25	13	4	10
日本語	7	0	3	1	0	0	0	2	0	0	4	3
住 宅	2	2	1	3	3	1	4	1	0	5	2	3
生活保護	1	2	3	1	3	1	9	8	2	11	1	2
学 校	9	6	6	12	15	23	15	12	10	3	3	40
戸 籍	1	4	5	7	3	5	6	2	3	2	6	4
医 療	51	27	41	41	36	29	45	22	26	23	33	33
年 金	0	4	0	1	5	0	1	0	3	0	1	0
呼び寄せ	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援給付	0	2	1	0	4	3	1	4	2	0	1	9
介 護	11	1	3	15	6	4	13	2	19	5	14	15
生活相談	24	31	45	45	22	20	37	27	46	40	19	33
その他	1	4	2	5	2	1	1	1	8	1	2	6
計	114	90	122	137	100	95	154	95	75	103	90	158

(イ) 相談員による家庭訪問、相談・支援の実施

・家庭訪問の実施

※4月1日～6月末日は新型コロナウイルス感染症の影響により家庭訪問を実施しないこととした。

7月1日～9月末日は札幌からの訪問が敬遠されたため実施できなかった（新型コロナウイルス感染症の影響）。

10月1日～12月末日は札幌市の新型コロナウイルス感染拡大により家庭訪問を実施しなかったが、電話で帰国者の感染状況や健康状態等を確認した。

(ウ) 通訳援助の実施

公的機関等の手続き、医療機関受診、求職活動等要請に応じ通訳援助を行った。

・同行通訳件数

(単位：件／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	13	35	31	31	22	45	30	32	13	16	21

③ 地域支援事業の実施

(ア) 関係自治体との連絡会議の開催

と き 令和2年11月12日

と ころ 札幌市 かでる2・7

内 容 中国残留邦人等への支援の概要（厚生労働省中国残留邦人等支援室 星野室長補佐）
北海道中国帰国者支援・交流センターの活動状況

支援給付受給世帯に関する現状と課題

戦後世代の語り部による講話「中国残留孤児 高田俐(さとし)の人生」

参加者 21名

(イ) 地方自治体が実施・計画する日本語教室へのサポート

(ウ) ボランティア研修会の開催

普及啓発事業「中国残留邦人等への理解を深める普及啓発事業の実施」をもって、ボランティア研修会とした

④ 交流事業の実施

(ア) 日本語交流会の実施

a 文化活動教室の開設

・絵手紙・太極拳・歌唱教室

(単位：名／延べ)

活動名	実施頻度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
みんなで歌おう	月2回	0	0	0	18	15	18	22	16	0	0	0	0
絵手紙	月2回	0	0	0	9	8	8	10	5	4	4	4	6
太極拳	週1回	0	0	57	49	44	44	58	39	28	17	45	27
合計		0	0	57	76	67	70	90	60	32	21	49	33

※4月1日～5月末日は新型コロナウイルス感染症の影響により文化活動教室は実施せず、6月は太極拳のみ実施。7月以降は絵手紙・歌唱も実施した（歌唱については音楽鑑賞として実施）。

b 帰国者の引きこもり防止、地域住民との交流を目的とした各種交流会の実施

・研修旅行

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、研修旅行に代え文化体験を実施した。

8月24日 札幌市 かでる2・7	参加者 8名	いけばな体験（第1班）
9月2日 札幌市 かでる2・7	参加者 8名	いけばな体験（第2班）
10月19日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	書道体験（第1班）
10月26日 札幌市 かでる2・7	参加者 10名	書道体験（第2班）

・DVD鑑賞会

9月19日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名	中国帰国者向け動画の鑑賞
9月29日 札幌市 かでる2・7	参加者 6名	中国帰国者向け動画の鑑賞
11月2日 札幌市 かでる2・7	参加者 10名	中国帰国者向け動画の鑑賞
1月7日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	中国帰国者向け動画の鑑賞
3月26日 札幌市 かでる2・7	参加者 14名	中国帰国者向け動画の鑑賞

・帰国者交流・文芸発表会

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、従来の樺太帰国者交流会と中国帰国者新年交流会を中止し、文芸発表を行う場として「中国・樺太帰国者文化祭」を実施した。

と き 令和2年10月3日

ところ 札幌市 東区民センター

参加者 53名

・文化交流会（料理交流等）

料理交流はグループでの調理・試食を伴うことから、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とし、文化交流を目的に、個別作業である「しめ飾りづくり」を実施した。

12月7日 札幌市 かでる2・7	参加者 7名	しめ飾りづくり（第1班）
12月14日 札幌市 かでる2・7	参加者 4名	しめ飾りづくり（第2班）

・健康運動教室

8月12日	参加者 10名	運動不足解消「自宅でできる運動」
-------	---------	------------------

札幌市 かでる 2・7		
9月25日 札幌市 かでる 2・7	参加者 14名	ラダーウォーキング
1月12日 札幌市 かでる 2・7	参加者 3名	運動不足解消「自宅でできる運動」
3月24日 札幌市 かでる 2・7	参加者 10名	椅子に座ってできるストレッチ

- (イ) 中国残留邦人等を対象とした常設サロンの設置
 利用時間：8時45分～17時（日曜日を除く）
 設置物品：新聞3紙（日本語、中国語、ロシア語）、中国将棋、テレビ、お茶用具等
 情報提供：関係団体等から提供される情報等の掲示板への掲載

⑤ 普及啓発事業の実施

- (ア) 中国残留邦人等への理解を深める普及啓発事業の実施

とき、ところ	参加者	内容
9月12日 札幌市 かでる 2・7	33名	・中国残留邦人等の証言映像上映 樺太残留邦人 戸倉富美 ・戦後世代の語り部による講話 中国残留婦人、祖母シズの生涯
3月6日 札幌市 かでる 2・7	56名	・記録ビデオ上映 「悲劇と労苦の地・樺太」 ・中国残留邦人等の証言映像上映 樺太残留邦人 近藤孝子 ・永住帰国者の日本語スピーチ

- (イ) パネル等の貸出など、地方自治体に対する支援（要請に基づき貸出）

⑥ 地域生活支援推進事業の実施

- (ア) NPO等との連携による孤立しないための拠点づくりの実施（稚内市、旭川市、札幌市）
 ・稚内市一民間団体への委託により実施（稚内日ロ経済交流協会）

8月20日 猿払村 猿払村公園 浜頓別町 クチャロ湖 枝幸町 三笠山展望閣 中頓別町 中頓別町鍾乳洞	帰国者 7名 支援者等 3名	郷土を知る学習会 「宗谷管内を知る」
10月22日 稚内市 総合勤労会館	帰国者 3名 一般 6名 見学 7名	ロシア料理教室
2月26日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 7名 一般 1名	コロナに負けない免疫力づくり
3月3日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 9名	絵手紙教室
3月26日 稚内市 日ロ友好会館	帰国者 10名 一般 1名	ハーバリウム体験教室

- ・旭川市ボランティアとの協働による実施
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により参加者から不安の声があったため、今年度の「おしゃべり交流会」の開催を見送りとした
 ・札幌市一NPO法人への委託により実施（シーズネット）

7月12日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 6名 支援者等 0名	介護予防教室
7月15日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 8名 支援者等 0名	介護予防教室
8月16日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 7名 支援者等 0名	介護予防教室
8月19日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防教室
9月16日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防教室 脳活性化(脳活) ゲーム

9月27日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 10名 支援者等 1名	介護予防教室 脳活性化(脳活)ゲーム
10月4日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 6名 支援者等 0名	介護予防教室 脳活性化(脳活)ゲーム
10月14日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 4名 支援者等 0名	介護予防教室 脳活性化(脳活)ゲーム
11月18日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防教室
11月29日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 3名 支援者等 1名	介護予防教室
12月6日 札幌市 もみじ台管理センター	帰国者 3名 支援者等 0名	介護予防教室
12月16日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 5名 支援者等 0名	介護予防教室
1月17日 札幌市 もみじ第管理センター	帰国者 4名 支援者等 1名	自宅でできる介護予防運動 脳活教室
1月20日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 2名 支援者等 0名	自宅でできる介護予防運動 脳活教室
2月14日 札幌市 もみじ第管理センター	帰国者 6名 支援者等 0名	自宅でできる介護予防運動
2月17日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 3名 支援者等 0名	自宅でできる介護予防運動
3月17日 札幌市 手稲前田7条集会所	帰国者 3名 支援者等 0名	自宅でできる介護予防運動
3月21日 札幌市 もみじ第管理センター	帰国者 5名 支援者等 0名	自宅でできる介護予防運動

※新型コロナウイルス感染症の影響により4月～6月の「介護予防教室」を中止とした

⑦ 情報提供事業の実施

(ア) ホームページの運営

(イ) 情報誌の発行

季刊誌「しらかば」春号を発行した。(4月、7月、10月、12月)

⑧ 介護支援事業の実施

(ア) 「語りかけボランティア」の募集・研修の実施

- ・センターホームページに募集内容を掲載した。
- ・研修の実施

とき、ところ	参加者	内容
7月15日 札幌市 かでの2・7	1名	・中国残留邦人等の発生と現状(帰国者事情)について ・介護保険制度の概要・介護支援事業の概要 ・事務手続きについて
10月19日 札幌市 社会福祉総合センター		・道内在住中国残留邦人等の介護サービス利用状況等について ・ボランティア活動に役立つ傾聴の基礎知識

(イ) 介護事業所等への訪問等の実施

月	事業所数	帰国者数	ボランティア数	訪問回数(延べ)
4月	2	1	1	3
5月	0	0	0	0
6月	3	2	2	5
7月	3	2	2	5
8月	3	2	2	5
9月	3	2	2	5
10月	3	2	3	6
11月	2	1	1	4
12月	2	1	1	4

1月	2	1	1	2
2月	2	1	1	3
3月	2	2	3	4

※新型コロナウイルス感染症の影響により5月は実施せず、4月及び6月以降も訪問できない事業所があった

(ウ) 支援・相談員への情報提供・助言の実施

- ・ボランティアの申込・登録状況、訪問申込・登録状況、訪問実施の状況（4月～9月、10月～3月）について情報提供を行った。

(2) 就職援助事業の推進

① 就職の助言及び指導の実施

・職業相談

(単位：名／延べ)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	7	11	6	1	8	22	14	25	13	4	10

② 就職に対する意向調査の実施

- ・職業相談を受ける際、希望職種、職業訓練、資格取得に関する意向確認を行った。

③ 雇用情報収集の実施

- ・求職相談の際、インターネットによる民間求人誌を含めた求人の提供を行った。
- ・企業からの「求人募集情報」を提供し、相談者の要望に応じ企業への問い合わせを行った。

④ 求職情報の作成

- ・札幌公共職業安定所からのメール求人票のファイリング等閲覧資料の作成を行った。

⑤ 公共職業安定所の利用に関する助言の実施

- ・求職相談の際、求人票情報を基に札幌公共職業安定所等の機能及び相談に係る助言を行った。

⑥ 公共職業安定所との連絡

- ・求人に係る詳細や応募状況等を確認するなどの連携を図った。

⑦ 公共職業安定所の紹介により常用労働者として就職する者についての身元保証の実施

- ・対象者無し

⑧ 公共職業安定所・公共職業能力開発施設・事業所の見学の実施

(ア) 公共職業安定所の見学

とき、ところ	参加者
9月1日 札幌市 札幌北公共職業安定所	1名

(イ) 職場見学

とき、ところ	参加者
10月8日 小樽市 かま栄	6名

(ウ) 公共職業能力開発施設の見学

とき、ところ	参加者
12月23日 北海道職業能力開発促進センター	1名

VI 法人経営の強化

1 会務の運営及び事務局体制の強化

理事会、評議員会等の開催を通して、法人運営、事業推進の方向性を決定するとともに、監査の実施により財務規律の強化に努めた。

また、寄付事業については、各企業に働きかけた結果、新たに9社の賛助会員への加入をはじめ、日本ハムマーケティング株式会社など4社との連携により、9つの寄付付き商品の新規開発を行うとともに、9つの企業・団体と連携し、物品斡旋販売事業を実施するなど、自主財源の確保に向けた提携企業の拡大を図ることが出来た。

福祉関係予算の確保に向けては、例年実施の自由民主党団体政策懇談会において、生活福祉資金特例貸付に係る債権管理等のための体制整備やコロナ禍に対応した介護職員等研修のあり方及び福祉人材の確保等について要望活動を行った。

(1) 評議員会、理事会、監事監査等の実施

① 正副会長会議

② 理事会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月29日発出 6月4日承認	全理事、監 事の同意に より承認	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和元年度事業報告（案）について ・令和元年度決算報告（案）について ・令和2年度第一次会計収支補正予算（案）について ・定款、諸規程の改正について ・副会長の選任について ・評議員候補者の選出について ・定時評議員会の招集について
2	9月18日 札幌市 かでの2. 7	理事10名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和2年度第1四半期（4～6月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・評議員候補者の選出について ・諸規程の改正について
3	【書面審議】 12月3日発出 12月11日承認	全理事、監 事の同意に より承認	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・評議員選任・解任委員会の結果報告について ・令和2年度第2四半期（7～9月）事業実施状況並びに会計収支状況について
4	3月4日 札幌市 かでの2. 7	理事 8名 監事 2名	<ul style="list-style-type: none"> ・会長及び常務理事の職務執行状況報告について ・令和2年度第3四半期（10～12月）事業実施状況並びに会計収支状況について ・令和2年度第2次会計収支補正予算（案）について ・令和3年度事業計画（案）について ・令和3年度会計収支予算（案）について ・要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業実施に係る札幌市からの原資借入について ・役員等賠償責任保険契約の締結について ・臨時評議員会の招集について

③ 評議員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 6月4日発出 6月22日承認	全評議員の 同意により 承認	<ul style="list-style-type: none"> ・令和元年度事業報告（案）について ・令和元年度決算報告（案）について ・令和2年度第一次会計収支補正予算（案）について ・定款の改正について
2	【書面審議】 3月4日発出	全評議員の 同意により	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度第2次会計収支補正予算（案）について ・令和3年度事業計画（案）について

	3月12日承認	承認	・令和3年度会計収支予算（案）について
--	---------	----	---------------------

④ 監事監査

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	5月27日 札幌市他	3名	・令和元年度事業報告（第4四半期（1～3月期））の事業実施状況 ・令和元年度会計決算報告（第4四半期（1～3月期））の会計状況
2	9月11日 札幌市 かでの2. 7	3名	・令和2年度事業報告（第1四半期（4～6月期））の事業実施状況 ・令和2年度会計決算報告（第1四半期（4～6月期））の会計状況
3	12月4日 札幌市他	3名	・令和2年度事業報告（第2四半期（7～9月期））の事業実施状況 ・令和2年度会計決算報告（第2四半期（7～9月期））の会計状況
4	2月19日 札幌市 かでの2. 7	3名	・令和2年度事業報告（第3四半期（10～12月期））の事業実施状況 ・令和2年度会計決算報告（第3四半期（10～12月期））の会計状況

⑤ 評議員選任・解任委員会

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【オンライン開催】 8月4日	3名	・評議員の選任について
2	10月9日 札幌市 北星学園大学	3名	・評議員の選任について

⑥ 札幌市による社会福祉法人指導監査

(2) 事務局の運営

① 本部の運営

(ア) 法人本部の運営管理（人事、給与、労務等）

(イ) 経営会議、課長会議、職員研修の実施

a 経営会議（随時実施）

b 課長会議（毎月実施）

c 地域共生社会推進研究協議会（令和3年2月1日）

(ウ) 道社協財政安定化対策の計画的実施

(エ) 中期経営方針実施計画の推進

(オ) 職員提案の実施

新型コロナウイルス感染症が拡大し、本会の法人運営、事業実施に影響を及ぼす中、コロナ禍における事業実施のあり方や対応すべき事務改善について職員提案を実施した。

・提案数：5件、提案した職員：4名

(カ) 顧問弁護士の配置

(キ) 衛生委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	4月10日 札幌市 かでの2. 7	6名	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための留意点について
2	5月7日 札幌市 かでの2. 7	6名	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る本会職員の在宅勤務の実施について
3	6月22日 札幌市 かでの2. 7	6名	・新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る職場内の対応について
4	7月31日 札幌市 かでの2. 7	6名	・新北海道スタイルの取り組みについて
5	8月31日 札幌市 かでの2. 7	6名	・委員長の選任について ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組み
6	9月30日	6名	・令和2年度ストレスチェックの実施について

	札幌市 かでる 2. 7		
7	10月30日 札幌市 かでる 2. 7	6名	・新型コロナウイルス感染症について～普及啓発用～
8	11月30日 札幌市 かでる 2. 7	6名	・令和元年度職員健康診断結果について
9	12月25日 札幌市 かでる 2. 7	6名	・マスク会食について
10	1月29日 札幌市 かでる 2. 7	6名	・令和2年度ストレスチェックの結果について
11	2月25日 札幌市 かでる 2. 7	6名	・メンタルヘルスの無料メール相談について
12	3月26日 札幌市 かでる 2. 7	6名	・札幌市の外出自粛要請について

② 地区事務所の運営

(ア) 地区事務所長会議の開催（7月より毎月実施）

(イ) 地区事務所推進員研修

【オンライン開催】

と き 令和3年2月1日

参加者 13名

内 容 ・基調講演「地域共生社会実現に向けた包括的支援体制づくりについて」

講師 原田 正樹（日本福祉大学副学長・社会福祉学部社会福祉学科教授）

・情報交換「地区事務所関係事業、推進員の業務について」

(ウ) 地区事務所団体会計等の実施（各地区）

③ 全社協、北海道・東北ブロック道県・指定都市社協との連携

(ア) 会議、研修会への参加

a 全社協「都道府県・指定都市社会福祉協議会「常務理事・事務局長セミナー」【オンライン配信】

と き 令和2年8月5日～8月31日

(3) 会員の拡大

① ホームページによる会員募集

② 準会員、賛助会員の加入促進

会員加入状況（令和3年3月末現在）

・準会員 82団体

・賛助会員 59団体

(4) 寄付事業の推進

① 寄付についての啓発促進

(ア) 寄付募集、基金事業等のパンフレットの配布

・昨年度作成したパンフレットを随時活用し、寄付募集を進めた。

(イ) 寄付受入に向けた専用ホームページの運営

・寄付受入や活用事業を紹介するツールとして活用した。

② 各種取組による寄付の推進

(ア) 個人、企業、団体等からの寄付

月／日	寄付者	寄付金額
4月28日	一般社団法人いいことファーム	23,500円
5月 1日	ブックオフコーポレーション株式会社	9,937円
5月29日	一般社団法人いいことファーム	17,700円
6月30日	一般社団法人いいことファーム	27,300円
7月10日	第一三共株式会社	200,000円
7月31日	一般社団法人いいことファーム	19,800円
8月28日	一般社団法人いいことファーム	22,800円
9月24日	匿名	450,000円
9月30日	一般社団法人いいことファーム	68,400円
10月20日	札幌地区金融協会	50,000円

10月27日	一般社団法人いいことファーム	94,000円
11月 2日	ブックオフコーポレーション株式会社	12円
11月27日	一般社団法人いいことファーム	82,200円
12月23日	一般社団法人いいことファーム	86,200円
1月 4日	ブックオフコーポレーション株式会社	3,096円
1月27日	一般社団法人いいことファーム	84,700円
2月25日	一般社団法人いいことファーム	81,900円
3月26日	一般社団法人いいことファーム	65,500円
合 計		1,387,045円

(イ) 寄付付き商品の売上による寄付

月／日	寄付者（商品名）	寄付金額
4月30日	株式会社日本トリム（連続生成型電解水素水整水器）	87,120円
5月15日	日本ハムマーケティング株式会社（レストラン仕様カレー）	9,819円
5月29日	株式会社日本トリム（連続生成型電解水素水整水器）	44,000円
2月12日	日本ハムマーケティング株式会社	13,940円
3月12日	株式会社プラン・ドゥ・シー	19,404円
合 計		174,283円

(ウ) 新たな寄付メニューの開発、提案

- ・企業との連携により、新たな寄付付き商品を開発し、本会会員等に案内した。

回数	とき	連携企業	商品名
1	6月	日本ハムマーケティング株式会社	2020年日本ハムお中元ギフト
2	8月	株式会社プラン・ドゥ・シー	除菌タオルディスペンサー
3	8月	株式会社プラン・ドゥ・シー	空気循環式紫外線洗浄機
4	9月	株式会社プラン・ドゥ・シー	A I 顔認証体温測定装置
5	10月	株式会社プラン・ドゥ・シー	水発電機
6	10月	日本ハムマーケティング株式会社	2020年日本ハムお歳暮ギフト
7	11月	北海道自動車共済協同組合	自動車保険
8	12月	株式会社プラン・ドゥ・シー	自動検温器
9	1月	株式会社日本旅行北海道	エレクロラー（二酸化塩素発生装置）
10	2月	ヤブシタエネシス株式会社	A I 見守りサービスそっとねっと
11	3月	株式会社フジテックス	除菌水、防護セット他
12	3月	株式会社 Spinlife	Andrew（チョコレート）

(5) 道内福祉系大学との協定

令和3年度の協定締結に向けて、北星学園大学と協議を進め、共同実施すべき事業、活動の確認を行った。

(6) 制度・予算対策活動の推進

① 国・道への福祉制度等の充実にに向けた要望活動の実施

(ア) 自由民主党北海道政経セミナー「政策懇談会」

と き 令和2年10月24日

ところ 札幌市 札幌パークホテル

- 内 容
- ・生活福祉資金貸付制度における緊急小口資金等の特例貸付に係る償還管理等のための体制整備について
 - ・市区町村社協職員に対する慰労金の支給について
 - ・福祉人材の確保等について
 - ・介護現場における介護ロボット等の導入及びICT化の整備促進について

(イ) 自由民主党北海道支部連合会「団体政策懇談会」 ※再掲

と き 令和2年11月24日

ところ 札幌市 北海道議会

- 内 容
- ・生活福祉資金特例貸付に係る債権管理等のための体制整備について
 - ・コロナ禍に対応した介護職員等研修のオンライン実施の推進について
 - ・福祉人材の確保等について
 - ・介護現場における介護ロボット等の導入及びICT化の整備促進について
 - ・北海道社会福祉協議会補助金の現状維持について

2 社会福祉の普及啓発及び社会福祉総合基金の運営

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、第70回北海道社会福祉大会を中止せざるを得なかったため、道社協会長表彰のみ実施し、社会福祉の推進に貢献された方々へ表彰状、感謝状の贈呈を行った。

社会福祉総合基金については国債や道債による原資の適正な運用を図っており、その運用果実により、道内社会福祉団体等の福祉活動に対し活動費の助成を行った。

(1) 社会福祉の普及啓発

① 北海道社会福祉大会の開催

(ア) 第70回北海道社会福祉大会の開催

【8月25日（札幌市）開催予定：新型コロナウイルス感染症の影響により中止】

② 顕彰の実施

(ア) 北海道社会福祉協議会会長表彰の実施

令和2年度北海道社会福祉協議会会長表彰として、次の区分により表彰状、感謝状を授与した。

【表彰式は新型コロナウイルス感染症の影響により中止（表彰日：8月25日）】

- | | | | |
|-------------------|--------------------|---------------|------|
| ・優良社会福祉協議会 | 2社協（月形町社協、紅葉山地域社協） | | |
| ・社会福祉協議会役員 | 67名 | ・社会福祉施設役員 | 25名 |
| ・民生委員・児童委員 | 205名 | ・社会福祉協議会活動推進者 | 31名 |
| ・社会福祉協議会職員 | 89名 | ・社会福祉施設職員 | 195名 |
| ・社会福祉事業協力者（経済的） | 5名4団体 | | |
| ・社会福祉事業協力者（労力的援助） | 6名5団体 | | |

(イ) 全国社会福祉協議会会長表彰候補者の推薦

全国社会福祉協議会表彰規程に基づき推薦した。

(2) 北海道社会福祉総合基金の運営

① 北海道社会福祉総合基金の資産運用

北海道社会福祉総合基金積立金総額	565,338,759円
(内訳) 北海道社会福祉基金基本金積立額	307,691,498円
前田社会福祉基金基本金積立額	20,329,677円
丸井今井福祉基金基本金積立額	5,000,000円
土屋生涯福祉基金基本金積立額	20,000,000円
吉田・飯塚・長瀬基金基本金積立額	104,567,584円
HBC社会福祉基金基本金積立額	107,750,000円

② 北海道社会福祉総合基金運営委員会の開催

回数	とき、ところ	出席者	内 容
1	【書面審議】 5月19日発出 5月26日承認	—	・令和元年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の報告について ・令和元年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の報告について ・令和2年度北海道社会福祉総合基金一般公募助成事業の審査について ・令和2年度吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業の審査について ・基金原資の運用について
2	【書面審議】 3月1日発出 3月8日承認	—	・令和2年度基金運営事業実施状況及び基金運営事業収支決算見込みについて ・令和3年度基金運営事業の進め方について ・令和3年度基金一般公募助成事業募集要項（案）について ・令和3年度「吉田・飯塚・長瀬基金」調査研究事業募集要項（案）について

③ 助成事業の実施

(ア) 北海道社会福祉基金、前田社会福祉基金、丸井今井福祉基金、HBC社会福祉基金、土屋生涯福祉基金

a 社会福祉総合基金一般公募活動助成

《児童福祉推進活動助成》

児童・青少年の健全育成や子育てに関する支援活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1		○		一般社団法人 PROJECTA	シンクスクールジュニア	300,000円

2		○		Mama concierge Wednesday	旭川市おもちゃ図書館 Mama concierge Wednesday 運営事業	300,000 円
3			○	旭川大学短期大学 部 幼 児 教 育 学 科 佐々木ゼミナール	「あそび場★親子サロン」の創設 に向けて一大学における持続可 能な子育て支援の模索一	250,000 円
合 計						850,000 円

《高齢者福祉推進活動助成》

在宅の高齢者及びその家族の福祉増進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			くしろ高齢者劇団	高齢者劇団が地域の高齢者にエ ール！～認知症の人にやさしい 街づくりを目指して～	300,000 円
2		○		えべつケアラズ	ケアラー支援フォーラムえべつ 2020・ケアラーサミット北海 道2021	200,000 円
3	○			株式会社 SpinLife	高齢者、嚥下障害者のための完全 栄養チョコレート事業	300,000 円
合 計						800,000 円

《障がい児者福祉推進活動助成》

障がい児者の自立や社会参加の促進を図るための活動等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1		○		北海道車いすソフ トボールクラブ	車いすソフトボール体験会およ び模擬試合の実施	100,000 円
2		○		特定非営利活動法 人テレサの丘	重症心身障がい児サポートはう すヒーロー	300,000 円
3		○		はぐママ	体験型ワークショップと講演会・ 勉強会を兼ね備えた、発達障がい への理解と支援を進めるイベン ト企画	300,000 円
4	○			特定非営利活動法 人フェアリー	障害児通所支援	200,000 円
5	○			北海道身体障害者 福祉施設協議会	福祉施設における非常災害時の 対策に関する調査	300,000 円
6			○	北海道要約筆記者 の会	要約筆記技術向上のための研修 会開催・要約筆記者派遣制度推進 に関わる勉強会開催	200,000 円
7			○	小樽当事者研究会 「たるとの会」	精神障がい当事者、不登校・ひきこ もり経験者、家族、支援者等による 自助・共助のネットワークづくりを 目的としたワークショップ・シンポジ ウムの開催	50,000 円
合 計						1,450,000 円

《地域福祉推進活動助成》

地域において社会的課題に先駆的・横断的な視点で対応する活動・研究等に対して助成した。

件数	単年度 助成	2か年 助成 (1年目)	2か年 助成 (2年目)	団体名	事業名	今年度 助成額
1	○			一般社団法人北海 道健康医療フロンテ ィア	日本総合医学会第 14回北海道大 会	200,000 円
2	○			ウインクルム	地域活動「伝教活育」プロジェクト	450,000 円

3	○			エンパワメントステーション かむかむ	障がい者との共同による高齢者買い物支援(買い物代行サービス)活動	500,000 円
4	○			特定非営利活動法人 耳をすませば	高齢者の交通事故を防止し、地域で元気に暮らし続ける共生コミュニティづくり事業	300,000 円
5	○			北海道救護施設協議会	救護施設の実態把握による生活困窮者支援等の新たな社会的課題への対応考察	500,000 円
6	○			北海道の労働と福祉を考える会	札幌市及び札幌市近郊における車中生活者調査の実施	200,000 円
7	○			特定非営利活動法人 はあと	地域ふれあい食堂事業	350,000 円
8		○		北海道クロスサポーターズミーティング企画委員会	第2回北海道クロスサポーターズミーティング「いま、社会的孤立にヨコグシを part2」(仮)	200,000 円
9		○		釧路鳥取てらこや	学校を核とした地育活動	500,000 円
10			○	星槎道都大学ボランティア研究部	多様な地域住民の参加におけるバーチャル・スポーツ活用交流事業	177,000 円
11			○	特定非営利活動法人 ゆとりの	「まちカフェを通しての地域の居場所づくり」事業	200,000 円
12			○	北海道障がい者スポーツ学生ネットワーク	北海道の障がい者スポーツ支援をおこなう学生団体活動の場づくり事業	300,000 円
合 計						3,877,000 円

b 第70回北海道社会福祉大会助成 (500,000 円)

c 社会福祉関係図書資料整備事業助成

図書資料室の図書・資料の整備のため、各関係機関団体の発行する資料を中心とした収集に対して助成した。(300,000 円)

d 災害時要援護者等支援事業助成

同事業推進に対して助成した。(4,946,000 円)

(イ) 吉田・飯塚・長瀬基金

a 吉田・飯塚・長瀬基金調査研究事業一般公募助成

高齢福祉や障害福祉、地域福祉などに関する諸問題について長期的展望にたつて道民福祉の向上に寄与する事を目的とした調査研究に対して助成した。

件数	申請者名	調査研究課題	助成額
1	見守りネットワーク研究会 代表 杉岡 直人	8050 世帯の見守りネットワーク構築の課題 ー旧産炭地の事例調査からー	397,600 円
2	北海道医療大学看護福祉学部 片山 寛信	地域における社会的療育が求める支援の解明：北海道 のファミリーホームの療育者へのインタビューから	500,000 円

b 指定調査研究助成

道社協指定研究事業(北海道社会福祉調査研究・情報センター)に対して助成した。(900,000 円)

3 厚生事業等強化による自主財源の確保

社会福祉関係資料、保険等の斡旋の拡充、新規開拓により、社会福祉事業従事者の福利厚生増進を推進するとともに、社会福祉関係資料の発行、本会ホームページにおけるバナー広告を掲載するなど、自主財源確保の拡充を図った。

(1) 社会福祉関係者厚生事業の推進

① 社会福祉従事者等への福利厚生

(ア) 社会福祉施設総合補償の実施

- a 施設業務の補償
- b 施設利用者向けの補償
- c 従業員の業務中補償
- d 役員賠償責任補償

○加入数：a～c：275 施設・事業所、d：28 法人

(イ) 全社協各種保険サービスの受付

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
ボランティア保険 加入契約人数（人）	743	572	78	54	20	26	30	8	25	1	13	0	1,570
ボランティア行事用保険 契約数（件）	4	4	4	6	9	5	14	7	6	4	4	2	69
福祉サービス総合補償 契約数（件）	15	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	17

(ウ) 本会賛助会員商品の優待価格斡旋

- a 中央法規出版株式会社（書籍）
- b 株式会社ニトリ（福祉施設、事業所向けオフィス商品）※本会会員限定
- c 第一法規株式会社（書籍）
- d 株式会社エクシング（音楽療法コンテンツ・健康王国）
- e 新日本法規出版株式会社（書籍）
- f 住友三井オートサービス株式会社（自動車リース）
- g 北海道リース株式会社（自動車リース他）

(2) 自主財源確保の拡充

① 社会福祉関係図書、資料の斡旋

② 社会福祉関係資料の発行

(ア) 社会福祉研修共通教材「社会福祉関係職員サポートブック」の発行

発行：7月、作成部数：1,500部

③ 福祉機器等展示の実施

- ・コロナウイルス感染拡大防止の観点により未実施

④ ホームページバナー広告の実施

本会ホームページにおけるバナー広告の掲載により、自主財源の確保を図った。

バナー広告掲載企業：7社（1年間掲載分）

⑤ ナイスハートネット北海道（障がい者就労施設製品等総合サイト）の全国販売

道外3県にシステムを販売し運用（岐阜県、茨城県、熊本県）

⑥ 社会福祉関係グッズの作成、販売

(ア) ほっとちゃんラインスタンプの販売

道内市町村社協マスコットキャラクター「ほっとちゃん」ラインスタンプを販売し、新たな自主財源の確保を図った。

VII その他

理事・監事・評議員の異動

・退任の部

評議員 荒 洋 一 千歳いずみ学園総合施設長

令和2年 6月18日

・就任の部

評議員 土 井 英 昭 釧路市社会福祉協議会会長

令和2年 8月 4日

評議員 遠 藤 光 博 ノビロ学園園長

令和2年10月 9日